

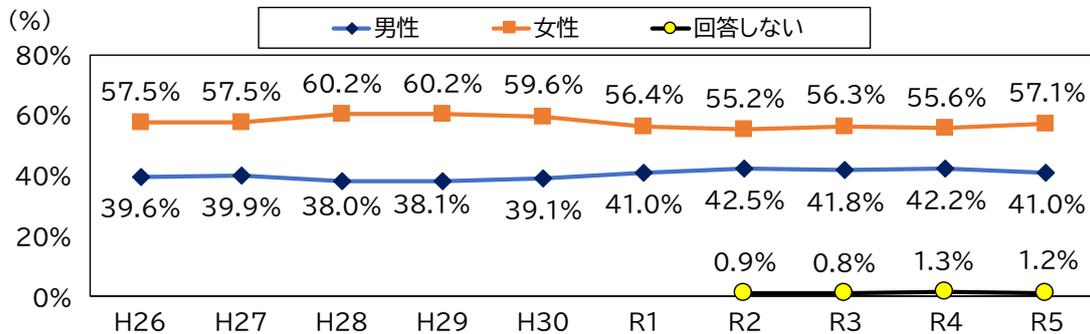
第 3 章 調査結果

1 調査結果の概要

(1) 回答者の属性

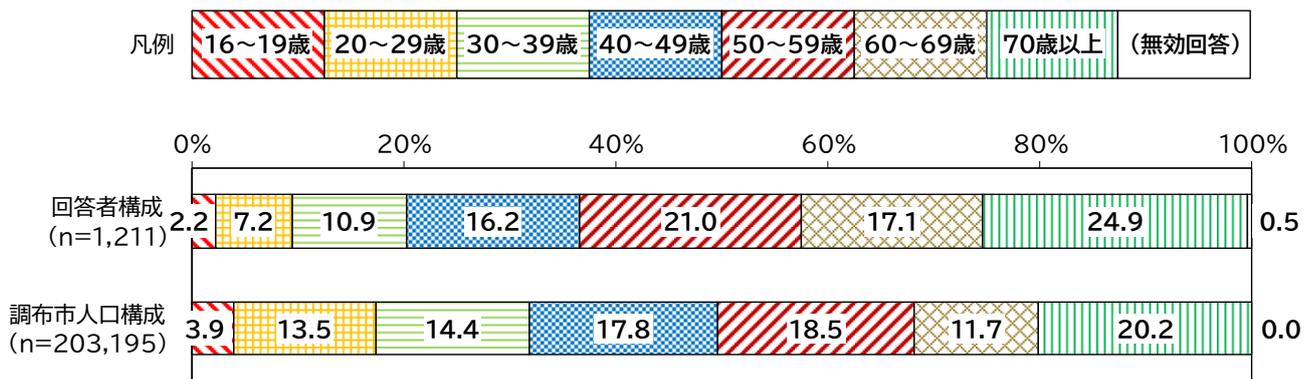
ア 性別

○回答者の性別構成比は、過去の傾向と同様、女性が男性を上回っています。



イ 年齢層別

○回答者の年齢層別構成比は、令和5年10月1日現在の16歳以上の調布市人口（日本人のみ）と比べて、40歳代までは低い一方、50歳代以上は高くなっています。



ウ その他

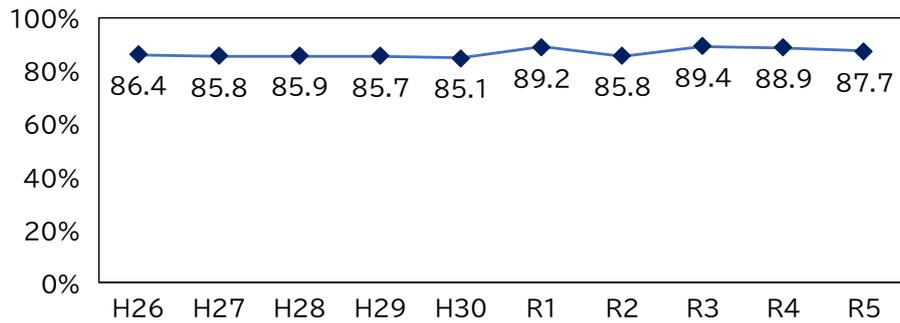
○回答者のその他の属性の特徴は以下のとおりです。

属性	割合が高い回答		
	第1位	第2位	第3位
職業	建設業・鉱工業・製造業系以外の商業・サービス業系などの会社員 21.1%	派遣・契約・嘱託社員、パート・アルバイト 19.7%	無職 18.4%
通勤(就業)・通学先	東京23区内 43.2%	市内(自宅以外) 20.0%	多摩地域(東京23区・島しょを除く地域) 14.3%
住居形態	一戸建て(持ち家) 42.0%	集合住宅(分譲) 25.4%	集合住宅(賃貸) 21.8%
居住年数	30年以上 32.1%	10年以上20年未満 21.1%	20年以上30年未満 19.3%
前居住地	東京23区内 34.2%	多摩地域(東京23区・島しょを除く地域) 25.2%	その他(東京都島しょ以外の関東を除く) 13.7%

第3章 調査結果<調査結果の概要>

(2) 今後の定住意向

○調布市に住み続けたい人（「住み続けるつもりである」＋「事情が許せば住み続けたい」）は 88.7%であり、令和4年度より1.2ポイント減少しています。



(3) 市政全般に対する満足度・優先度

ア 現在の満足度

<満足度・不満足度が高い項目>

○市民が普段のくらしの中で感じている市政全般に関する 52 項目に対する満足度※（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）を見ると、昨年度は第 18 位であった「調布花火」が第 1 位となり、第 7 位であった「グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした文化芸術活動」が第 4 位となっています。

○一方、不満足度（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）において、第 1 位は昨年度に引き続き「道路の整備」であり、第 3 位までは昨年度と同じ項目及び順位となっていますが、昨年度は第 8 位であった「公園や遊び場」が第 4 位となっています。

【図表 満足度及び不満足度が高い上位 5 項目】

	順位	項目	割合	令和4年度 順位/割合 (%)
満足	1	調布花火	83.1%	18位/73.7
	2	図書館	82.2%	3位/80.7
	3	日常の買い物の便利さ	81.9%	1位/82.2
	4	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場 などを中心とした文化芸術活動	80.4%	7位/77.9
	5	ごみ処理	80.4%	4位/80.1
不満	1	道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）	42.0%	1位/40.9
	2	既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、 清掃、点検等）	38.5%	2位/35.4
	3	自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化 など、ハード面の整備）	31.3%	3位/32.9
	4	公園や遊び場	28.3%	8位/23.7
	5	ホームページの見やすさ	27.8%	4位/27.0

※満足度は、「満足している」、「どちらかといえば満足している」、「どちらかといえば不満である」、「不満である」の4段階で評価

<満足度の経年比較>

- 全項目の満足度の平均値について経年推移を見ると、令和5年度は昨年度から変化がありませんでした。また、直近5か年（平成30年度～令和4年度）の平均値を1.6ポイント上回っています。
- 満足度が、直近5か年（平成30年度～令和4年度）の平均値と比較して、増加したのは43項目で、10ポイント以上はありませんでした。また、減少したのは9項目で、10ポイント以上はありませんでした。

【図表 全項目の満足度の平均値】

H30	R1	R2	R3	R4	過去平均値 [※]	R5
63.6%	69.0%	71.3%	70.0%	70.5%	68.9%	70.5%

※一部、令和2年度から調査を開始した項目を含む

第3章 調査結果<調査結果の概要>

【図表 満足度の経年推移】

	項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	過去平均値※1	R 5	増減※2 (ポイント)
基本目標 1	地震への災害対策	59.9%	65.3%	69.4%	67.6%	68.3%	66.1%	72.2%	6.1
	風水害などへの災害対策			65.3%	67.6%	68.9%	65.4%	70.8%	5.4
	火災などへの消防対策	70.3%	79.2%	75.6%	74.7%	75.2%	75.0%	78.7%	3.7
	防犯対策	64.5%	70.7%	69.2%	70.2%	70.2%	69.0%	70.8%	1.8
基本目標 2	子育て支援サービス	59.4%	61.2%	64.7%	68.3%	69.0%	64.5%	65.2%	0.7
	ひとり親家庭への生活・経済面の支援	56.1%	58.4%	64.6%	64.0%	65.9%	61.8%	64.7%	2.9
	小・中学校の教育	62.5%	62.0%	63.9%	67.7%	68.8%	65.0%	65.7%	0.7
	青少年の非行防止や健全育成対策	59.0%	64.0%	65.4%	67.3%	68.4%	64.8%	66.9%	2.1
	社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援	50.7%	54.5%	58.0%	60.5%	62.7%	57.3%	60.7%	3.4
基本目標 3	高齢者の福祉	61.8%	64.2%	70.7%	69.5%	70.2%	67.3%	68.6%	1.3
	障害者の福祉	59.8%	64.5%	69.5%	68.0%	70.1%	66.4%	69.6%	3.2
	労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	56.2%	62.3%	66.3%	66.3%	67.1%	63.6%	66.9%	3.3
	健康診断などの保健サービス	69.3%	73.2%	75.3%	74.8%	77.6%	74.0%	77.4%	3.4
	医療体制の充実	69.5%	72.6%	73.0%	70.6%	71.3%	71.4%	71.5%	0.1
	共生社会の充実・パラハートちょうふの取組	-	-	-	69.4%	71.1%	70.3%	70.0%	▲0.3
基本目標 4	図書館	73.0%	77.9%	80.4%	79.6%	80.7%	78.3%	82.2%	3.9
	公民館		74.8%	75.4%	74.3%	74.4%	74.4%	74.0%	▲0.4
	たづくりを中心とした生涯学習	69.4%	77.3%	77.6%	78.0%	77.4%	75.9%	79.3%	3.4
	スポーツ振興	69.4%	75.9%	77.2%	76.3%	77.8%	75.3%	78.7%	3.4
基本目標 5	地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	63.2%	67.7%	71.3%	69.5%	68.8%	68.1%	71.6%	3.5
	人権に関する啓発・相談	-	71.9%	73.8%	72.5%	73.8%	73.0%	70.4%	▲2.6
	女性の社会参加・参画	61.6%	67.9%	70.3%	68.4%	71.4%	67.9%	68.3%	0.4
	多様な性（性的マイノリティなど）の理解への取組	-	-	-	67.4%	68.2%	67.8%	66.7%	▲1.1
	平和・国際交流の取組	-	72.5%	75.5%	73.5%	76.0%	74.4%	68.8%	▲5.6
基本目標 6	日常の買い物の便利さ	73.8%	82.0%	83.6%	83.3%	82.2%	81.0%	81.9%	0.9
	市内工業・商業などの活力	58.2%	63.5%	67.6%	66.6%	67.7%	64.7%	67.8%	3.1
	市内中小企業に対する支援	56.9%	61.6%	66.3%	67.8%	66.9%	63.9%	66.5%	2.6
	深大寺などの地域資源を生かした観光振興	75.9%	80.8%	81.4%	80.9%	81.3%	80.1%	79.1%	▲1.0
	調布花火	71.2%	83.0%	81.5%	79.5%	73.7%	77.8%	83.1%	5.3
	「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	69.0%	75.6%	78.2%	78.6%	76.6%	75.6%	79.5%	3.9
	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした文化芸術活動	71.7%	78.3%	79.4%	79.4%	77.9%	77.3%	80.4%	3.1
	歴史・文化財の保存や継承	70.8%	77.9%	80.4%	79.1%	79.5%	77.5%	79.9%	2.4
基本目標 7	街並み・景観	63.3%	67.7%	74.7%	69.2%	69.6%	68.9%	70.9%	2.0
	中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	62.3%	69.1%	75.0%	71.5%	70.3%	69.6%	70.2%	0.6
	自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）	70.5%	53.8%	62.8%	58.4%	57.9%	60.7%	61.5%	0.8
	道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）	45.5%	49.7%	53.5%	51.9%	51.0%	50.3%	52.2%	1.9
	既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）			58.6%	54.6%	56.3%	52.9%	54.9%	2.0
基本目標 8	緑の保全・創出や自然環境の保護	68.5%	78.1%	81.5%	76.1%	77.7%	76.4%	75.4%	▲1.0
	2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	-	-	-	65.0%	63.0%	64.0%	64.8%	0.8
	公園や遊び場	58.0%	65.2%	70.6%	66.8%	68.1%	65.7%	64.3%	▲1.4
	ごみ処理	74.2%	82.4%	82.8%	81.6%	80.1%	80.2%	80.4%	0.2
	生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	70.8%	80.5%	79.5%	78.8%	76.8%	77.3%	74.7%	▲2.6
行革プラン 2023	市民参加と協働の取組	60.6%	69.6%	72.2%	70.5%	70.8%	68.7%	72.4%	3.7
	市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	-	70.3%	71.7%	71.6%	72.0%	71.4%	71.9%	0.5
	ホームページの見やすさ	57.5%	62.8%	63.7%	60.8%	61.8%	61.3%	61.4%	0.1
	民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	58.9%	64.7%	68.4%	68.8%	68.6%	65.9%	69.2%	3.3
	窓口・電話における職員の対応	69.7%	74.8%	76.5%	77.0%	79.6%	75.5%	79.5%	4.0
	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	55.0%	60.9%	64.8%	64.1%	67.2%	62.4%	69.0%	6.6
	行政サービスのデジタル化の取組	-	-	-	60.5%	61.6%	61.1%	63.1%	2.0
	公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	58.2%	63.1%	67.8%	64.6%	67.1%	64.2%	65.7%	1.5
	行政評価の取組	55.8%	61.5%	66.1%	63.4%	65.5%	62.5%	63.6%	1.1
	支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	53.4%	58.0%	63.1%	61.1%	63.3%	59.8%	62.4%	2.6

※1 平成30年度～令和4年度の平均値

※2 令和5年度の実績値から過去5年間の平均値を引いた値です。

イ 今後の優先度

<優先度が高い項目>

○市民が普段の暮らしの中で感じている市政全般に関する 52 項目に対する優先度^{※1}（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」）を見ると、昨年度と同様「地震への災害対策」が第1位となっています。次いで、第2位は「風水害などへの災害対策」、第3位は昨年度第9位だった「防犯対策」となっています。

【図表 優先度が高い上位5項目／他の取組を優先する上位5項目】

	順位	項目	割合	令和4年度 順位/割合(%)
優先 ^{※2}	1	地震への災害対策	54.9%	1位/61.1
	2	風水害などへの災害対策	52.5%	2位/57.8
	3	防犯対策	51.4%	9位/50.6
	4	既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）	51.2%	8位/50.6
	5	道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）	51.1%	4位/52.9
他を優先 ^{※3}	1	たづくりを中心とした生涯学習	67.0%	3位/66.2
	2	公民館	66.4%	1位/69.3
	3	調布花火	65.9%	15位/60.5
	4	スポーツ振興	65.5%	2位/66.6
	5	「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	65.3%	8位/63.5

※1 優先度は、「最優先かつ重点的に取り組むべきである」、「優先して取り組むべきである」、「現状の取組を維持すればよい」、「他の取組を優先すべきである」の4段階で評価

※2 「優先」は、「最優先かつ重点的に取り組むべきである」、「優先して取り組むべきである」で評価

※3 「他を優先」は、「現状の取組を維持すればよい」、「他の取組を優先すべきである」で評価

第3章 調査結果<調査結果の概要>

(4) まちづくり指標

- 基本計画の重点プロジェクトにおけるまちづくり指標に該当している 12 指標 13 項目のうち、令和 5 年度時点で目標値を達成している項目は 1 項目となりました。
- 基本計画の基本目標におけるまちづくり指標 32 指標 33 項目のうち、令和 5 年度時点で目標値を達成している項目は 2 項目となりました。
- 現状値と目標値の差が 10 ポイント以上ある指標は、「緑や自然環境の保全に満足している市民の割合」、「ローリングストックの考えによる備蓄食料等を実践している市民の割合」、「すこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合」、「1 年間に生涯学習をした人の割合」、「市民同士のつながりによる地域活動が行われていると実感している市民の割合」、「地域活動に参加している市民の割合」、「身近な人と戦争や平和について話し合ったり、戦争中の話を聞いたりしたことがある市民の割合」、「1 年間で文化芸術を鑑賞、または自ら文化芸術活動を行った市民のうち、市内公共施設を利用した割合」、「バリアフリー対応住宅に住んでいると答えた市民の割合」の 9 指標です。
- 現状値と目標値の差が 5 ポイント以内の指標は、「調布市の地震、風水害への災害対策に満足している市民の割合」、「映画のまち調布」を進める取組に満足している市民の割合」、「災害時の情報を入手することができる市民の割合」、「社会教育施設の満足度（図書館）」、「運動を週に 1 回以上行っている市民の割合」、「日常の買い物が便利と感じている市民の割合」、「数々の水木作品が調布市で生み出されたことを認知している市民の割合」、「住みやすいと感じている市民の割合」、「深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合」、「空き家等とならないために予防策が必要であると感じている市民の割合」、「自宅等から目的地まで円滑に移動できる道路ネットワークが形成されていると感じている市民の割合」、「普段利用している道路が通行しやすいと感じている市民の割合」、「市内の公共交通機関（電車・バス）を利用しやすいと感じている市民の割合」、「環境に配慮した取組を行っている市民の割合」の 14 指標です。

【図表 まちづくり指標の現状値と目標値の差（重点プロジェクト）】

基本目標	施策		調査結果		目標値 (R8年度)	現状値と 目標値 の差	
			R4年度 (基準値)	R5年度 (現状値)			
重点 プロジェクト	重点1	調布市の地震、風水害への災害対策に満足している市民の割合	地震	67.6%★	72.2%	75.0%	▲2.8
			風水害	67.6%★	70.8%	75.0%	▲4.2
		特殊詐欺被害防止のため何らかの対策をしている市民の割合	81.9%☆	83.1%	90.0%	▲6.9	
	重点2	子育て支援サービスに満足している市民の割合		68.3%★	65.2%	75.0%	▲9.8
		小・中学校の教育に満足している市民の割合		67.7%★	65.7%	75.0%	▲9.3
		社会生活を営むうえで困難を抱える子ども・若者への支援に満足している市民の割合		41.0%☆	60.7%	53.0%	7.7
	重点3	高齢者の福祉に満足している市民の割合		69.5%★	68.6%	75.5%	▲6.9
		障害者の福祉に満足している市民の割合		68.0%★	69.6%	75.5%	▲5.9
		定期的にかん検診を受けている人の割合		47.1%	48.6%	55.0%	▲6.4
	重点4	中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合		68.8%	70.4%	80.0%	▲9.6
		「映画のまち調布」を進める取組に満足している市民の割合		76.6%	79.5%	80.0%	▲0.5
	重点5	緑や自然環境の保全に満足している市民の割合		76.1%★	75.4%	90.0%	▲14.6
		市内に優れた景観があると感じている市民の割合		81.9%	81.7%	90.0%	▲8.3

※基準値のうち、★については、令和 3 年度の実績値

※基準値のうち、☆については「調布市基本計画策定に関する市民アンケート調査（調査期間：R4. 12. 12～R4. 12. 28）」による把握値

※目標値を達成した項目は、網掛け表示にしています。

【図表 まちづくり指標の現状値と目標値の差（基本目標）】

基本目標	施策	調査結果		目標値 (R8年度)	現状値と 目標値 の差		
		R4年度 (基準値)	R5年度 (現状値)				
基本目標1	施策01	災害時の情報を入手することができる市民の割合		87.1%	91.0%	92.0%	▲1.0
		ローリングストックの考えによる備蓄食料等を実践している市民の割合		63.7%	57.3%	70.0%	▲12.7
	施策02	特殊詐欺被害防止のため何らかの対策をしている市民の割合		81.9% [☆]	83.1%	90.0%	▲6.9
基本目標2	施策03	子育て支援サービスに満足している市民の割合		68.3% [★]	65.2%	75.0%	▲9.8
		すこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合		49.8% [★]	44.4%	60.0%	▲15.6
	施策05	社会生活を営むうえで困難を抱える子ども・若者への支援に満足している市民の割合		41.0%[☆]	60.7%	53.0%	7.7
基本目標3	施策11	健康だと感じている市民の割合		69.8%	74.8%	80.0%	▲5.2
		定期的にがん検診を受けている人の割合		47.1%	48.6%	55.0%	▲6.4
基本目標4	施策12	1年間に生涯学習をした人の割合		37.5%	29.7%	40.0%	▲10.3
		社会教育施設の満足度	図書館	80.7%	82.2%	85.0%	▲2.8
			公民館	74.4%	74.0%	80.0%	▲6.0
		学習の成果をまちづくりに生かしている市民の割合		13.8%	15.3%	25.0%	▲9.7
	施策13	運動を週に1回以上行っている市民の割合		69.0%	72.9%	73.0%	▲0.1
基本目標5	施策14	市民同士のつながりによる地域活動が行われていると実感している市民の割合		33.0% [☆]	27.0%	50.0%	▲23.0
		地域活動に参加している市民の割合		15.3%	20.4%	33.0%	▲12.6
	施策16	身近な人と戦争や平和について話し合ったり、戦争中の話を聞いたりしたことがある市民の割合		76.5% [☆]	67.2%	90.0%	▲22.8
基本目標6	施策17	日常の買い物が便利と感じている市民の割合		82.2%	81.9%	85.0%	▲3.1
	施策19	「映画のまち調布」を進める取組に満足している市民の割合		76.6%	79.5%	80.0%	▲0.5
		数々の水木作品が調布市で生み出されたことを認知している市民の割合		96.5% [☆]	95.7%	98.5%	▲2.8
	施策20	1年間で文化芸術を鑑賞、または自ら文化芸術活動を行った市民のうち、市内公共施設を利用した割合		42.5%	51.4%	65.0%	▲13.6
基本目標7	施策22	住みやすいと感じている市民の割合		93.8%	94.7%	95.0%	▲0.3
		市内に優れた景観があると感じている市民の割合		81.9%	81.7%	90.0%	▲8.3
	施策23	中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合		68.8%	70.4%	80.0%	▲9.6
		駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合		70.3%	72.5%	80.0%	▲7.5
		深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合		89.4%	88.8%	90.0%	▲1.2
	施策24	バリアフリー対応住宅に住んでいると答えた市民の割合		52.7%	48.3%	65.0%	▲16.7
		空き家等とならないために予防策が必要であると感じている市民の割合		72.7%	75.7%	80.0%	▲4.3
	施策25	自宅等から目的地まで円滑に移動できる道路ネットワークが形成されていると感じている市民の割合		60.9%	65.2%	70.0%	▲4.8
		駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合 (つづじヶ丘駅・柴崎駅利用者)		38.1%	45.4%	40.0%	5.4
		普段利用している道路が通行しやすいと感じている市民の割合		63.8%(徒歩)	65.4	70.0%(徒歩)	▲4.6
施策26	市内の公共交通機関(電車・バス)を利用しやすいと感じている市民の割合		78.5%	78.5%	80.0%	▲1.5	
基本目標8	施策27	環境に配慮した取組を行っている市民の割合		98.3% [☆]	97.5%	99.0%	▲1.5
	施策30	騒音や悪臭等の公害対策について不満を感じる市民の割合		14.4%	18.4%	12.0%	6.4

※基準値のうち、★については、令和3年度の実績値

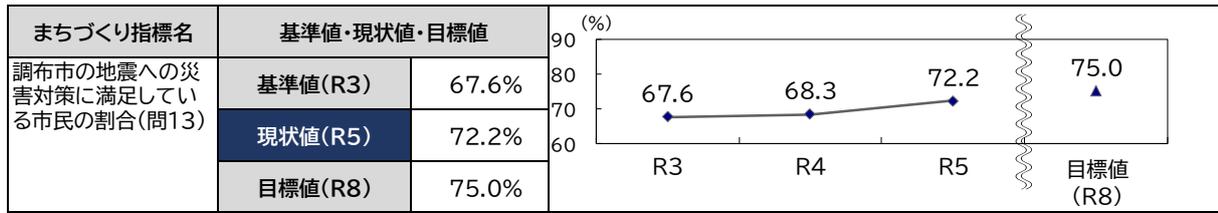
※基準値のうち、☆については「調布市基本計画策定に関する市民アンケート調査（調査期間：R4.12.12～R4.12.28）」による把握値

※目標値を達成した項目は、網掛け表示しています。

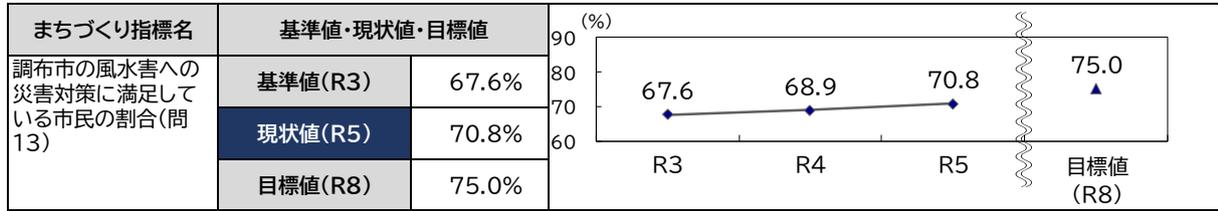
○令和4年度から令和5年度にかけて5ポイント以上減少した指標は、「ローリングストックの考えによる備蓄食料等を実践している市民の割合」、「すこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合」、「1年間に生涯学習をした人の割合」、「市民同士のつながりによる地域活動が行われていると実感している市民の割合」、「身近な人と戦争や平和について話し合ったり、戦争中の話を聞いたりしたことがある市民の割合」の5指標です。

第3章 調査結果<調査結果の概要>

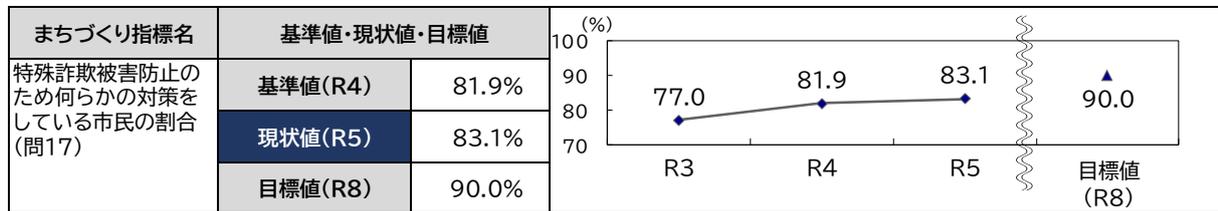
重点プロジェクト1 安全・安心に暮らせるまち



※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



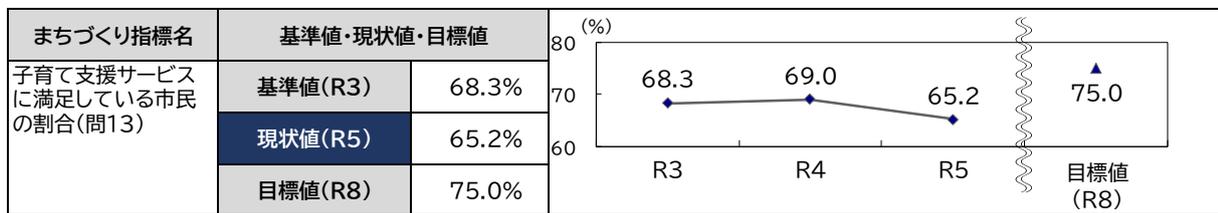
※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



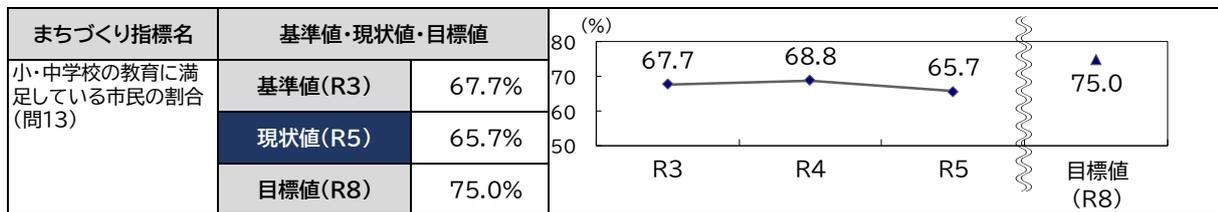
※指標の算出方法：行っている対策を1つ以上選択した人の割合

※基準値 (R4) については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12～12. 28)」による把握値

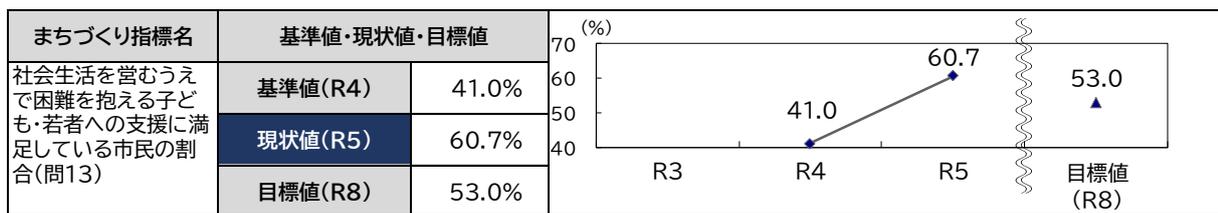
重点プロジェクト2 調布の宝である子どもたちを応援するまち



※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



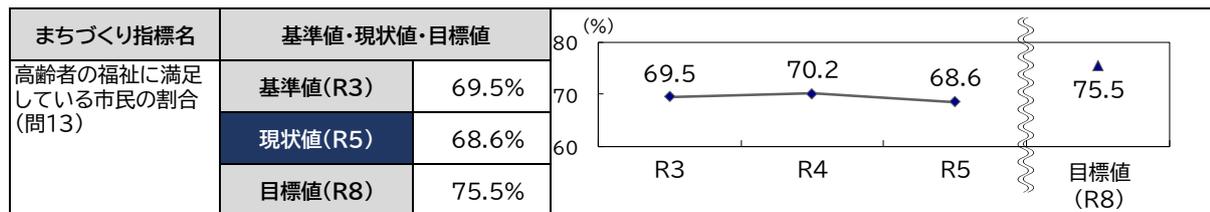
※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



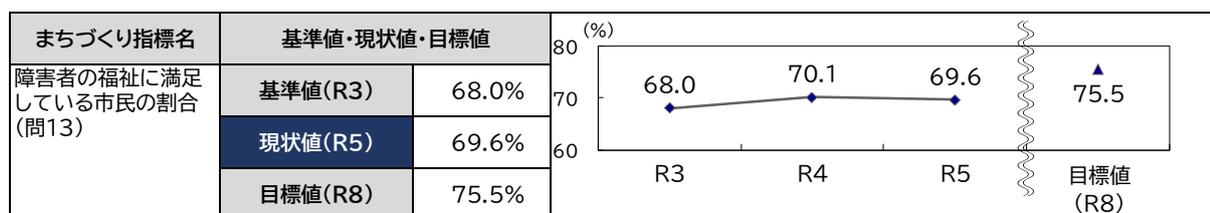
※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

※基準値 (R4) については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12～12. 28)」による把握値

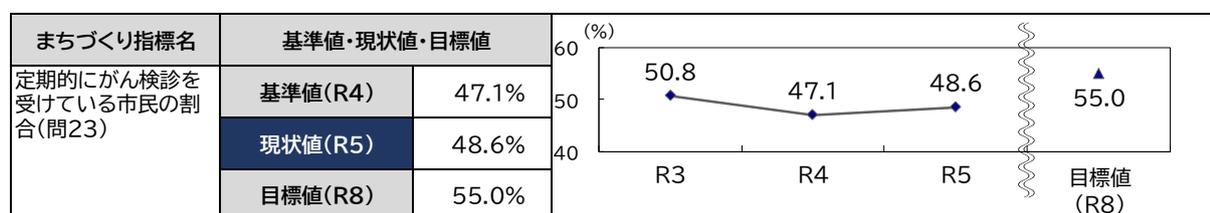
重点プロジェクト3 誰もが自分らしく安心して住み続けられるまち



※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

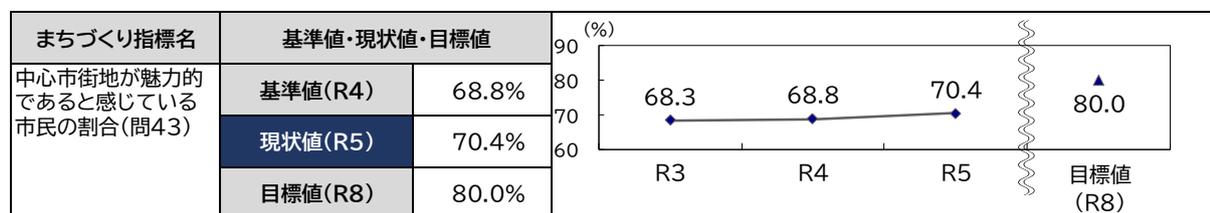


※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

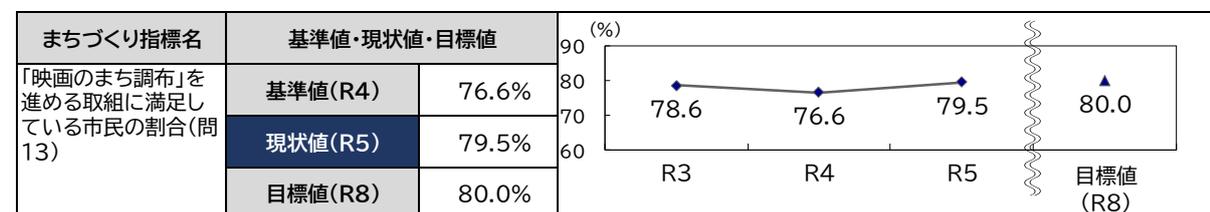


※指標の算出方法：「受けている」と回答した人の割合

重点プロジェクト4 にぎわいと交流のある活気に満ちたまち



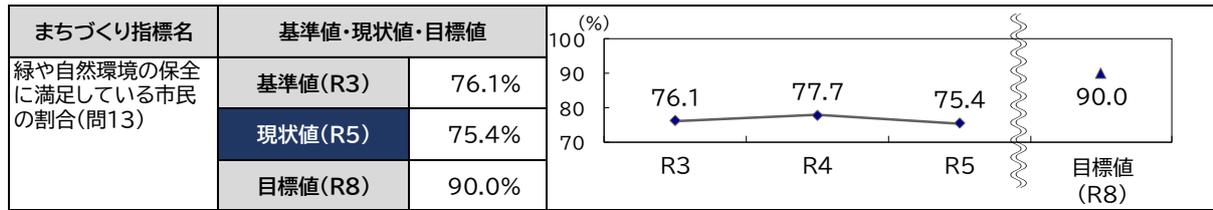
※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合



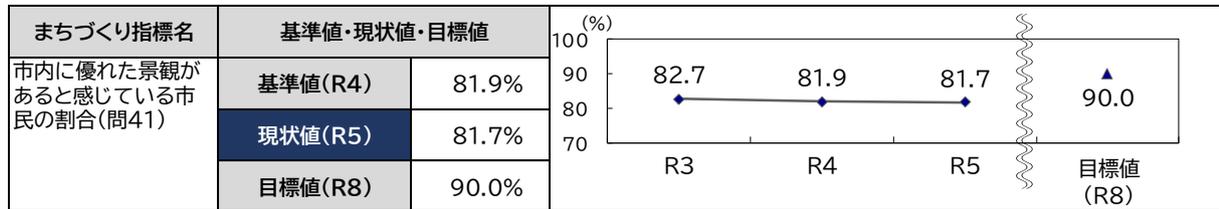
※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

第3章 調査結果<調査結果の概要>

重点プロジェクト5 人と自然がおりなすうるおいあるまち

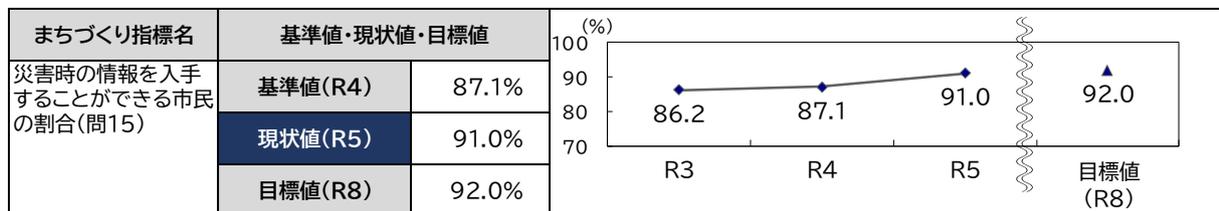


※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

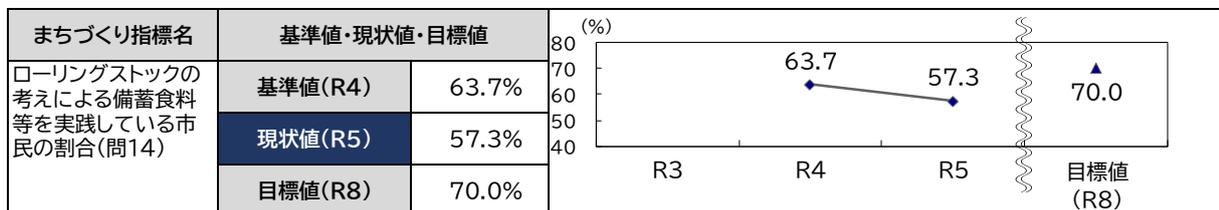


※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

施策01 災害に強いまちづくり

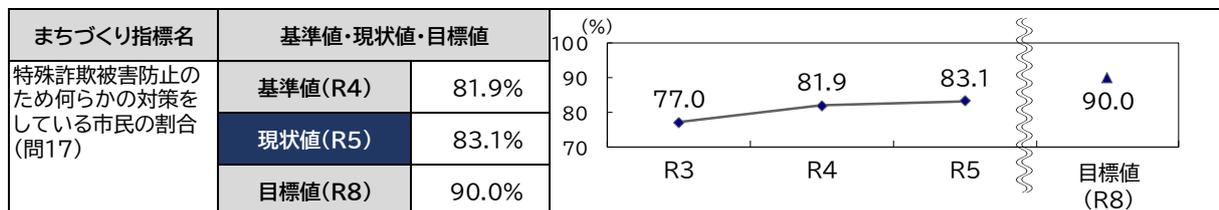


※指標の算出方法：情報を入手する手段を1つ以上選択した人の割合



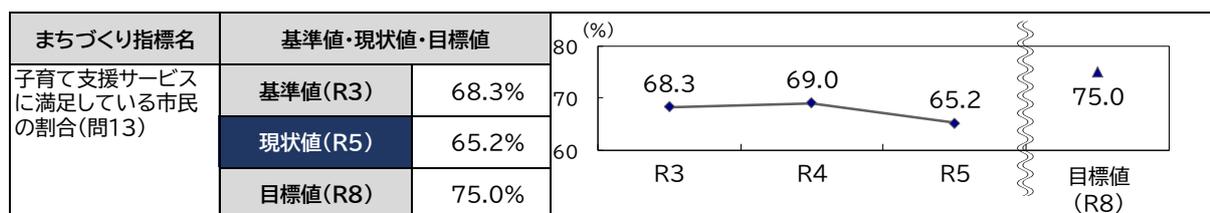
※指標の算出方法：「十分に取り組んでいる」「少し取り組んでいる」と回答した人の割合

施策02 防犯対策・消費者安全対策の推進

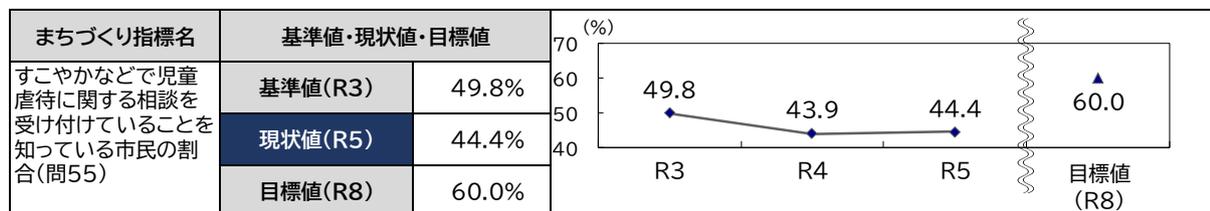


※指標の算出方法：対策している項目を1つ以上選択した人の割合

施策03 子ども・子育て家庭の支援

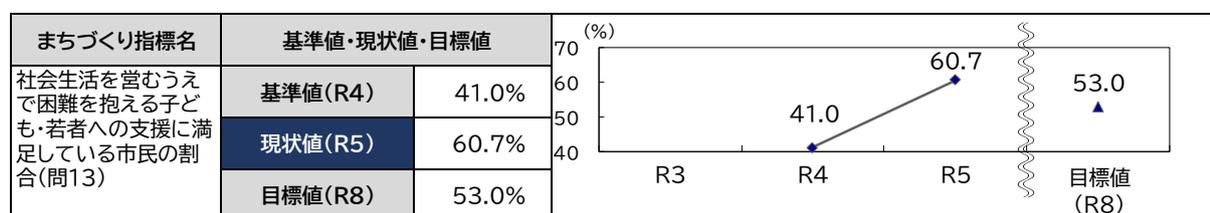


※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



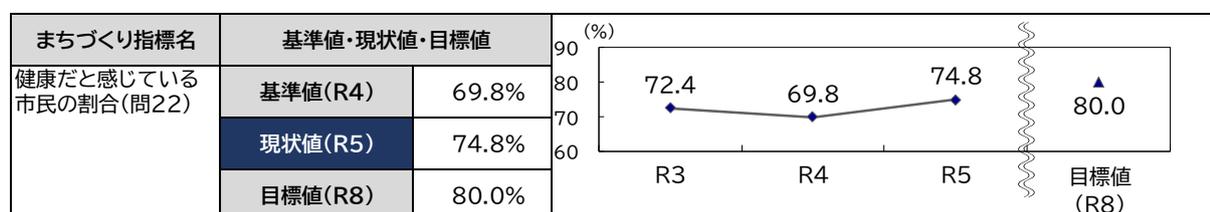
※指標の算出方法：「知っている」と回答した人の割合

施策05 青少年の健全育成

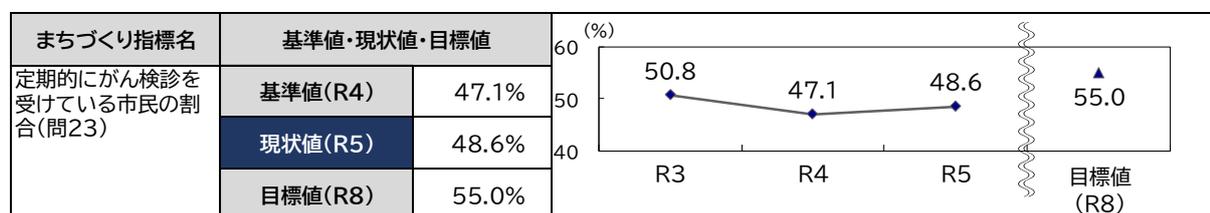


※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

施策11 生涯を通じた健康づくり



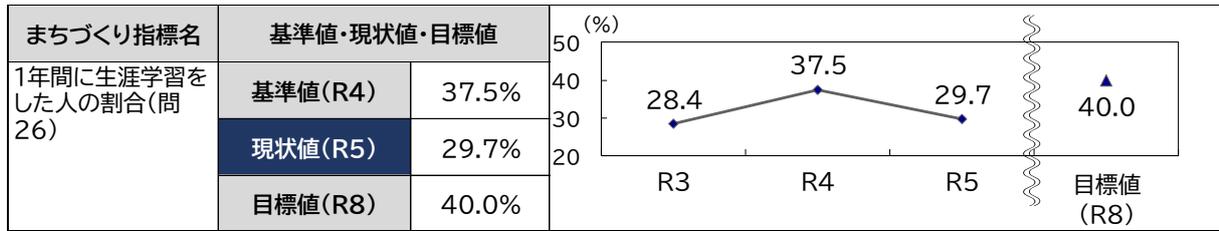
※指標の算出方法：「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合



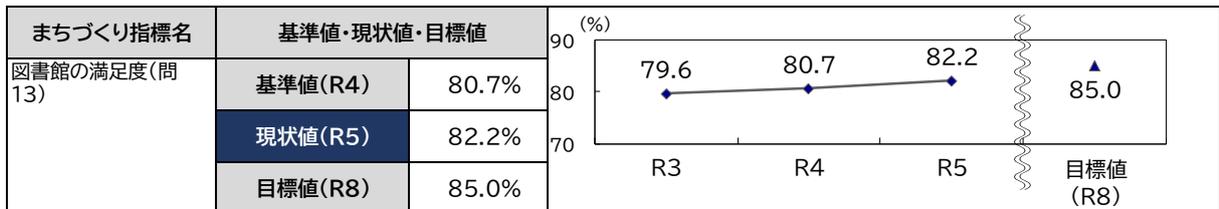
※指標の算出方法：「受けている」と回答した人の割合

第3章 調査結果<調査結果の概要>

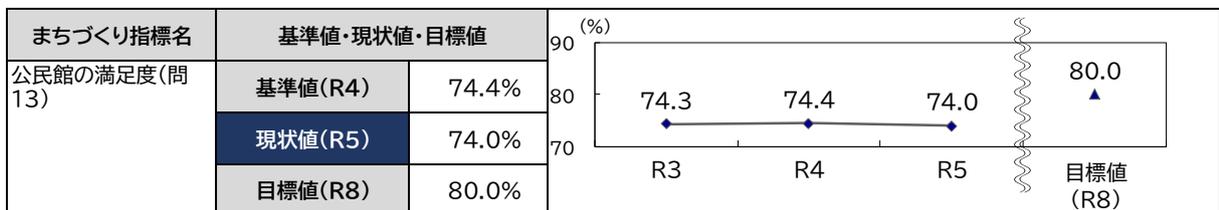
施策12 生涯学習のまちづくり



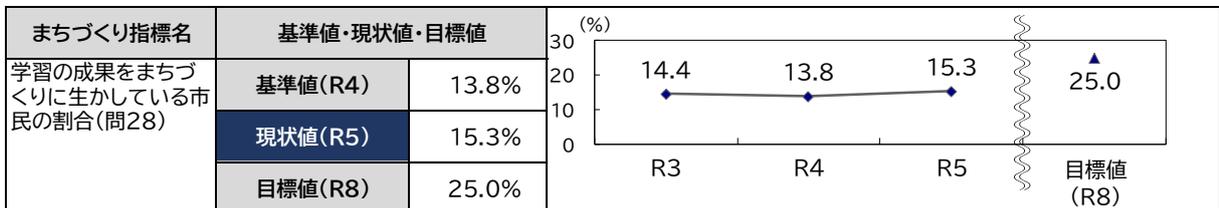
※指標の算出方法：「月1回以上取り組んだ」「年に数回程度取り組んだ」「年1回取り組んだ」と回答した人の割合
 ※基準値(R4)については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査(R4.12.12~12.28)」による把握値



※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

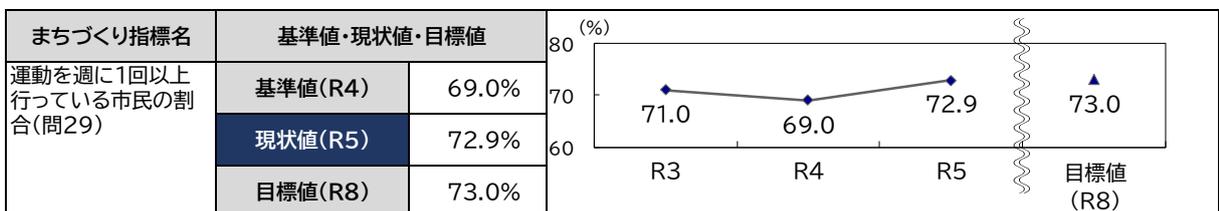


※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



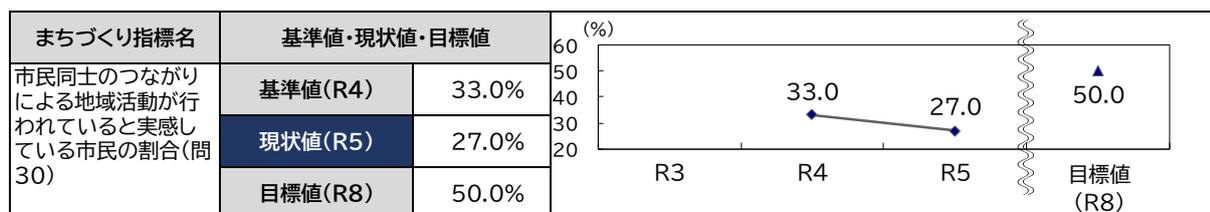
※指標の算出方法：「生かしている」「どちらかといえば生かしている」と回答した人の割合

施策13 市民スポーツの振興



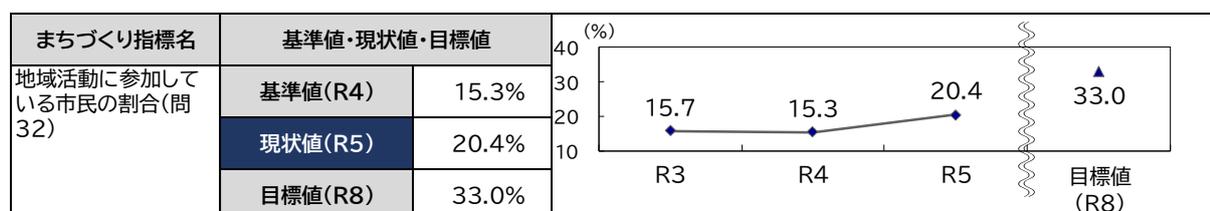
※指標の算出方法：1つ以上の項目について「週2回以上している」「週1回程度している」と回答した人の割合

施策14 地域コミュニティの醸成



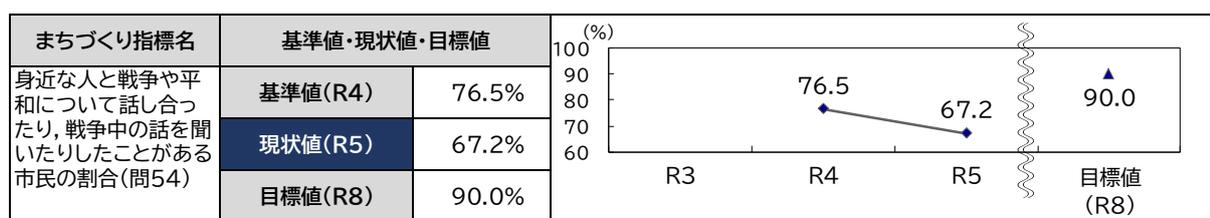
※指標の算出方法：「よくある」「ある」と回答した人の割合

※基準値 (R4) については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12～12. 28)」による把握値



※指標の算出方法：「ほぼ毎日参加している」「週に1回程度参加している」「月に1回程度参加している」「年に数回程度参加している」と回答した人の割合

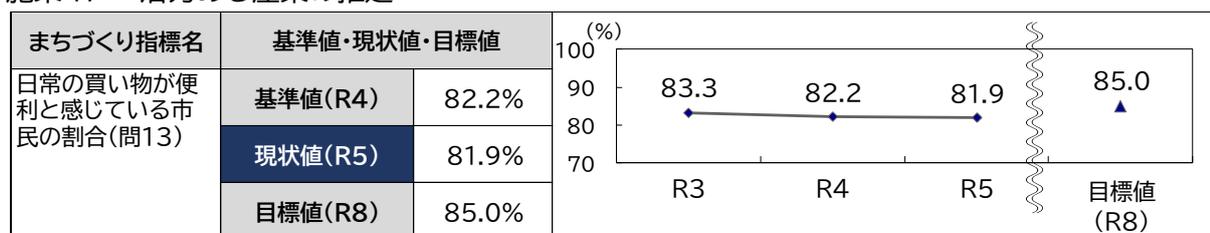
施策16 平和施策・国際交流の推進



※指標の算出方法：「ある」と回答した人の割合

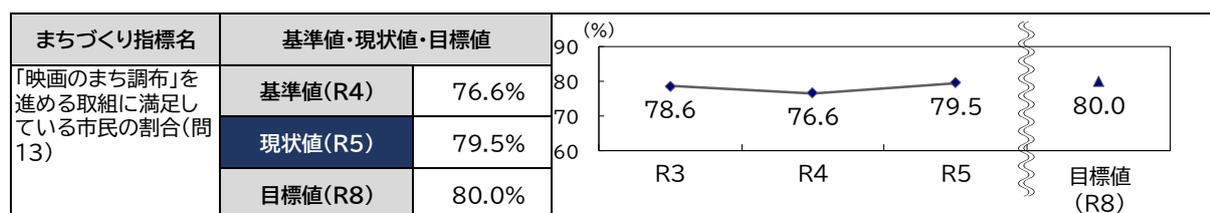
※基準値 (R4) については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12～12. 28)」による把握値

施策17 活力ある産業の推進



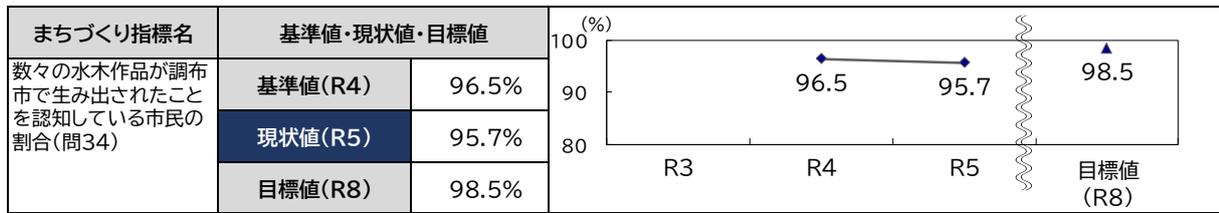
※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

施策19 魅力ある観光の振興



※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

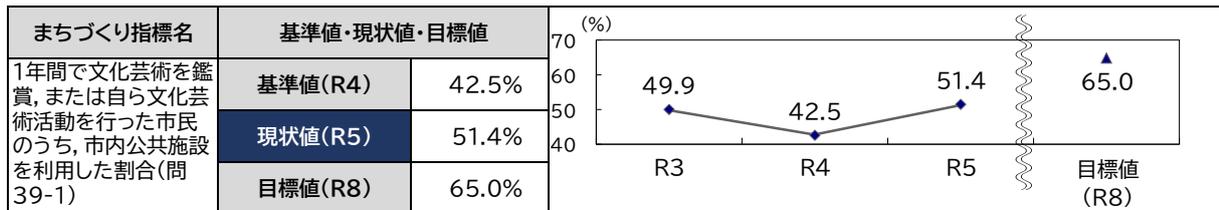
第3章 調査結果<調査結果の概要>



※指標の算出方法：「知っている」と回答した人の割合

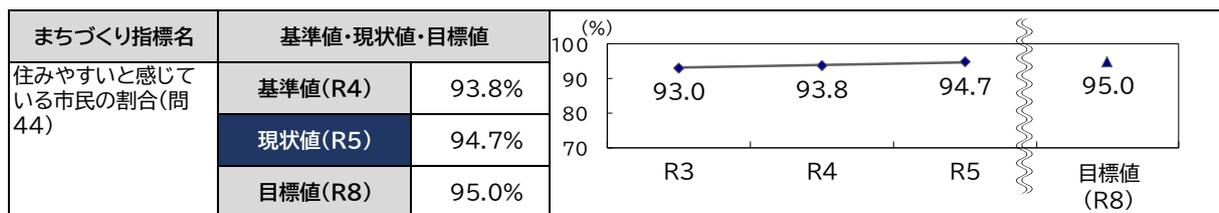
※基準値 (R4) については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12~12. 28)」による把握値

施策 20 文化芸術の振興

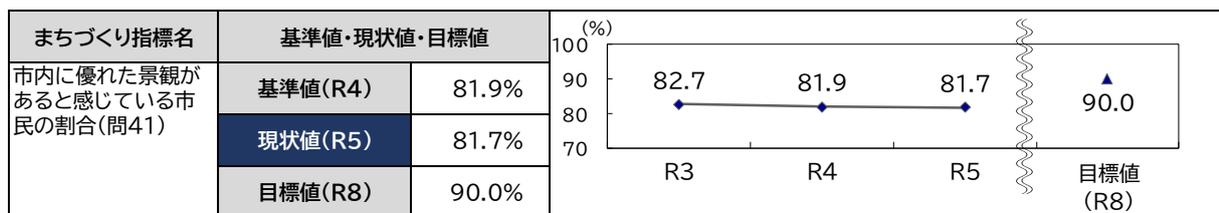


※指標の算出方法：問 39 で「文化芸術を鑑賞し, 自らも文化芸術活動を行った」「文化芸術を鑑賞した」「自ら文化芸術活動を行った」と回答した人のうち, 「文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場」「文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場以外の市内公共施設」と回答した人の割合

施策 22 良好な市街地の形成

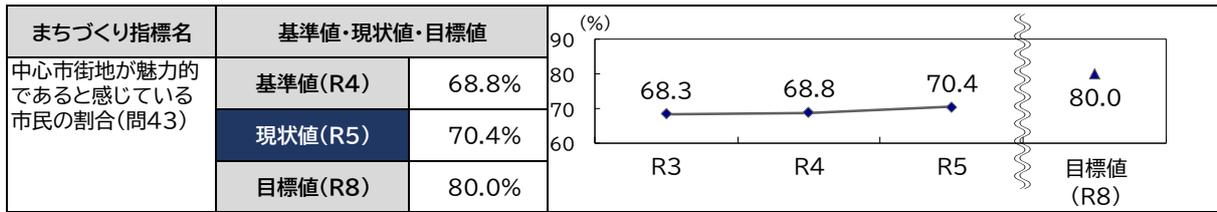


※指標の算出方法：「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答した人の割合

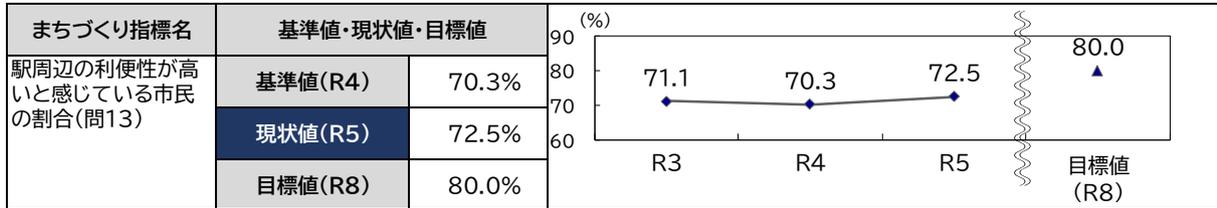


※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

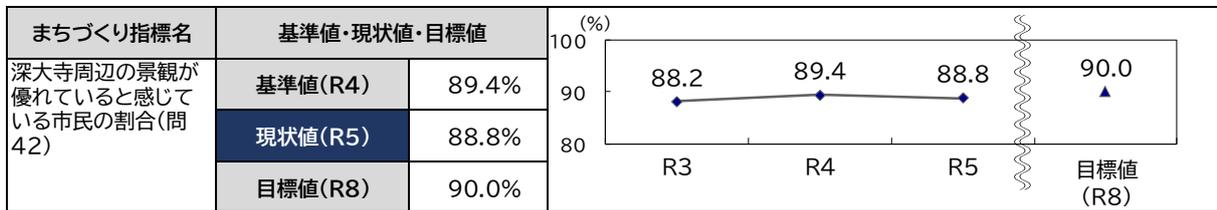
施策 23 地域特性を生かした都市空間の形成



※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合



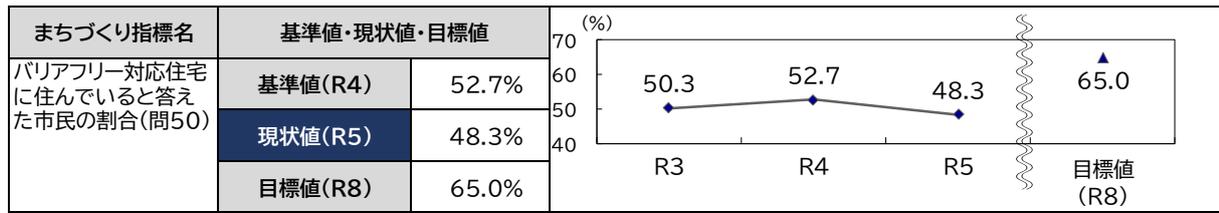
※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合



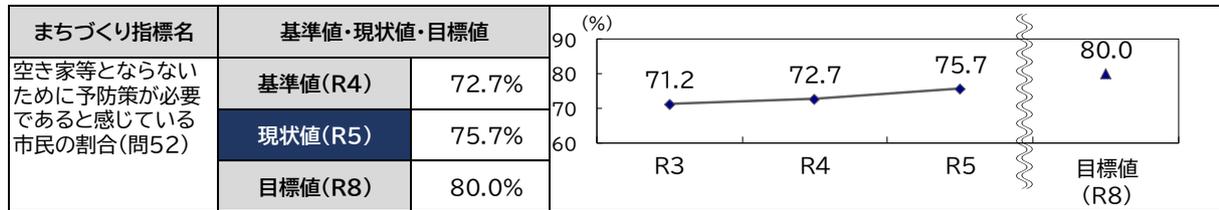
※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

第3章 調査結果<調査結果の概要>

施策 24 良好な住環境づくり

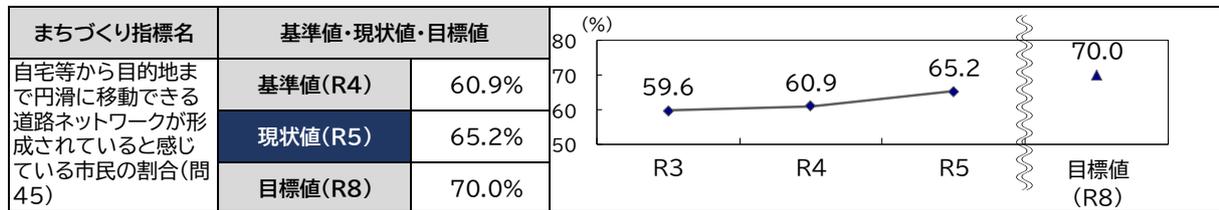


※指標の算出方法：「バリアフリー対応になっている」「一部、バリアフリー対応になっている」と回答した人の割合

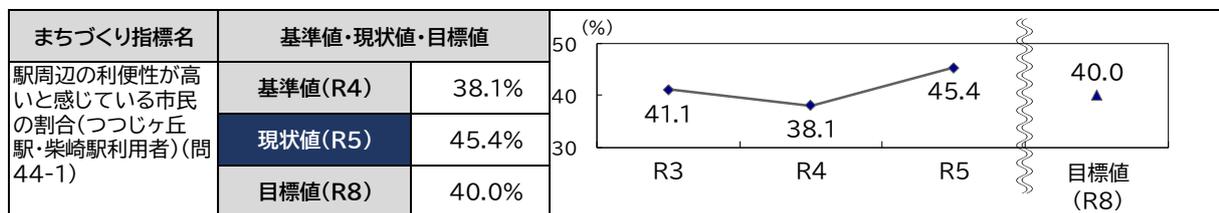


※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

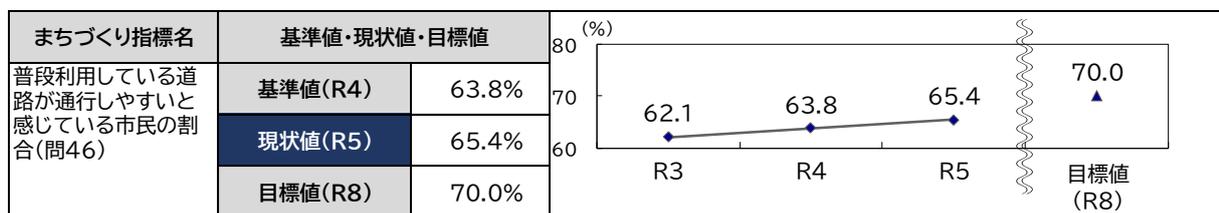
施策 25 利便性の高い交通体系の確立



※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

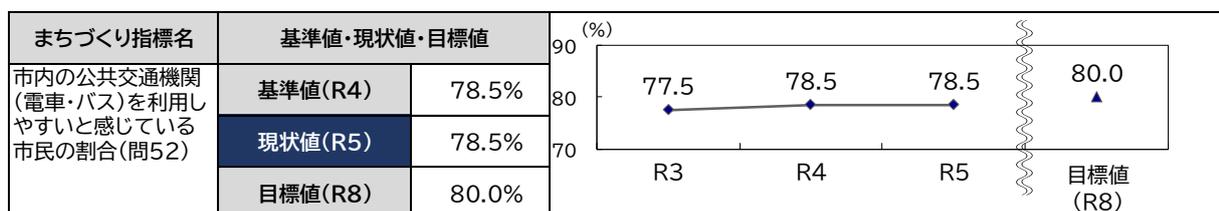


※指標の算出方法：問44で「つつじヶ丘駅」「柴崎駅」と回答した人のうち、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合



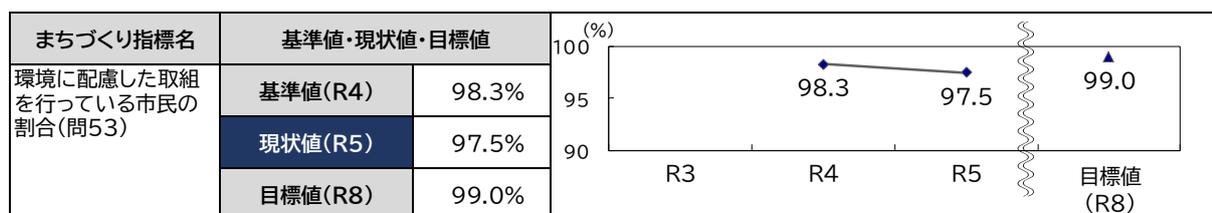
※指標の算出方法：「歩きやすい」「ある程度歩きやすい」と回答した人の割合

施策 26 快適な公共交通環境の整備



※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

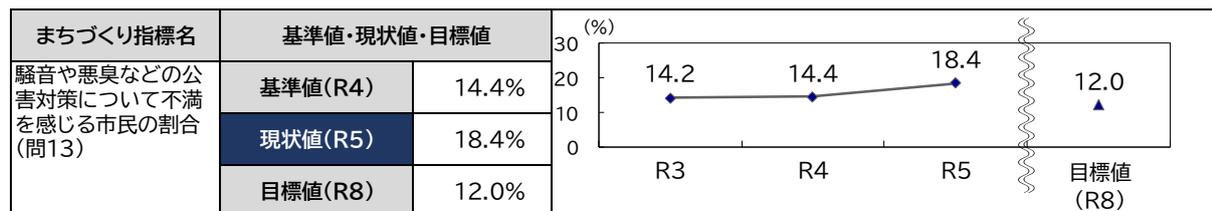
施策 27 脱炭素社会へ向けた地球温暖化対策と環境保全の推進



※指標の算出方法：行っている取組を1つ以上選択した人の割合

※基準値 (R4) については、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12～12. 28)」による把握値

施策 30 快適な生活環境づくり



※指標の算出方法：「どちらかといえば不満である」「不満である」と回答した人の割合

2 集計結果

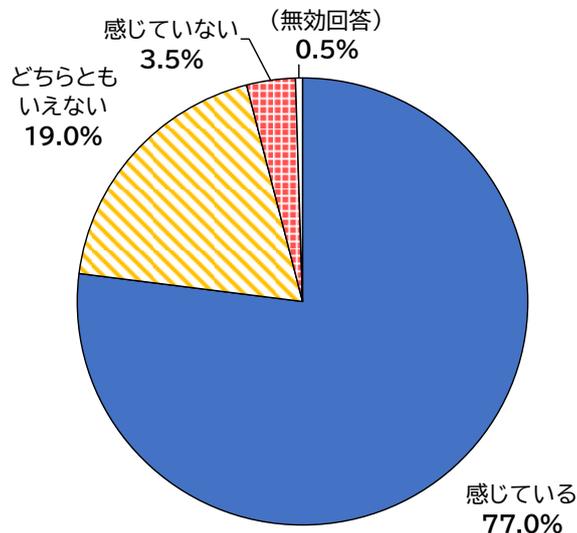
(1) まちの魅力と今後の定住意向

【今後の定住意向について】

問 11) あなたは、調布のまちに親しみや愛着を感じていますか

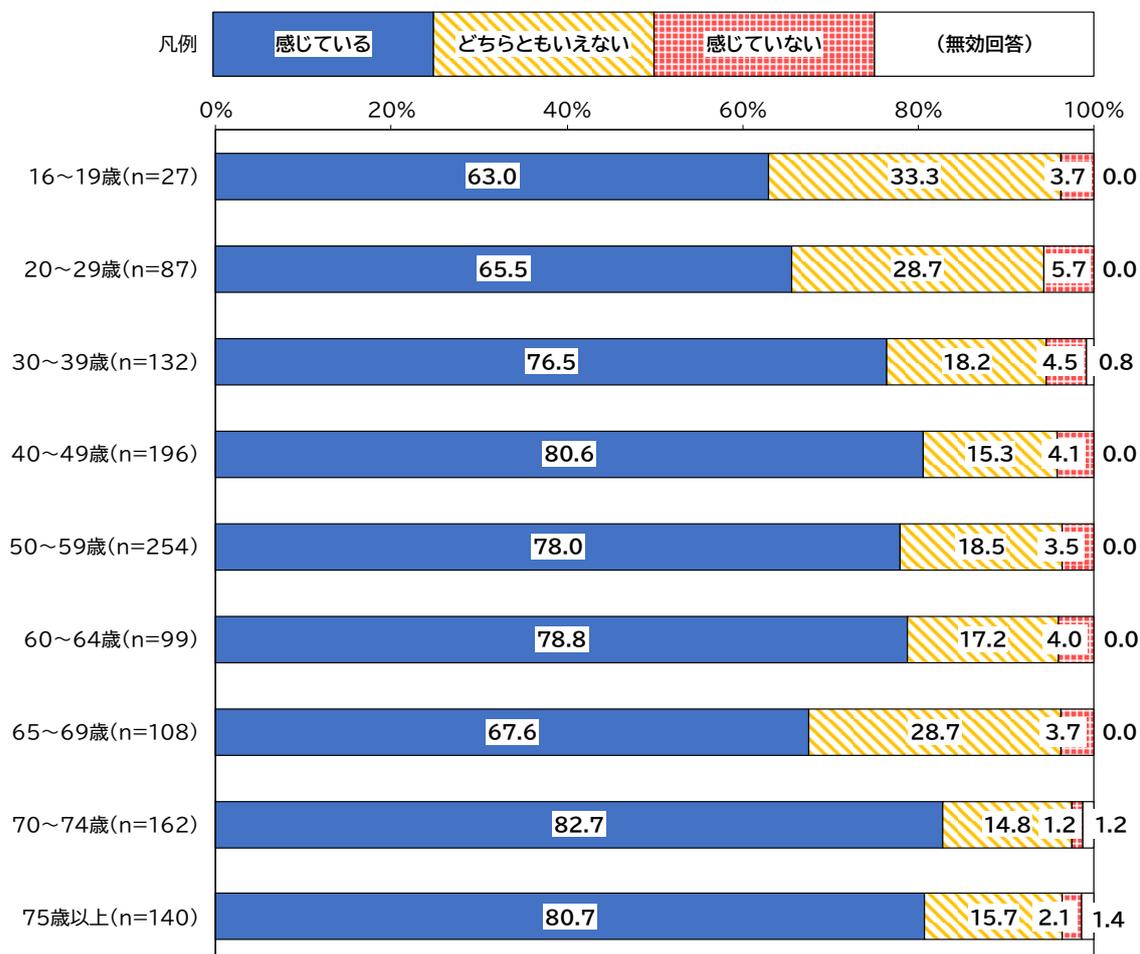
<全体 (n=1,211) >

○「感じている」が77.0%で、令和4年度(66.6%)に比べて10.4ポイント増加しています。



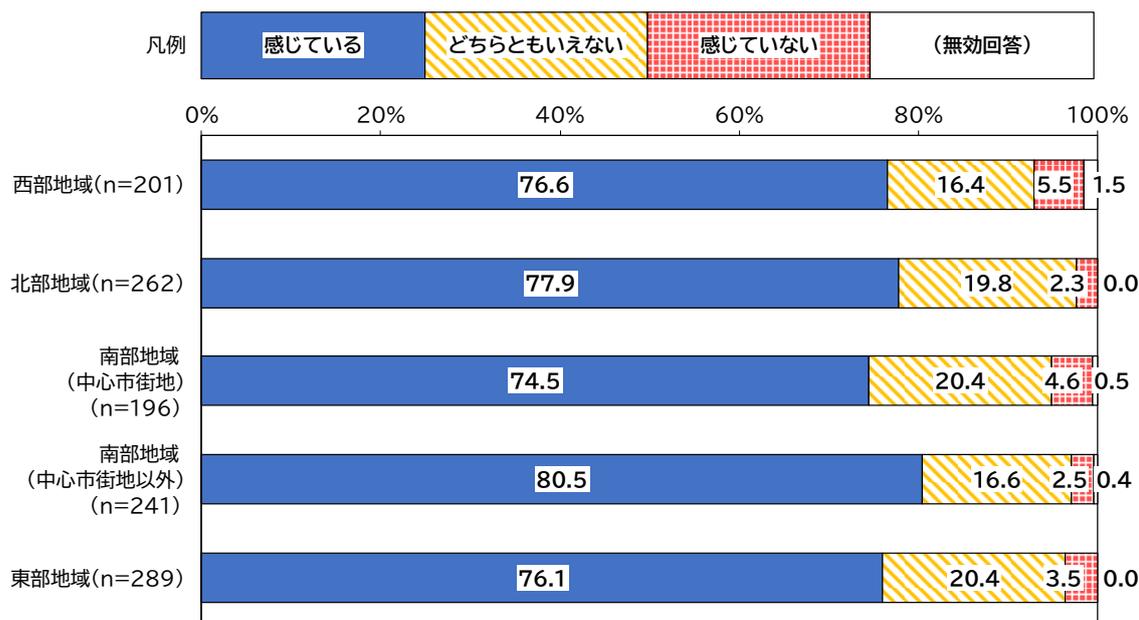
<年齢層別>

○どの年齢層でも「感じている」が6割を上回っています。



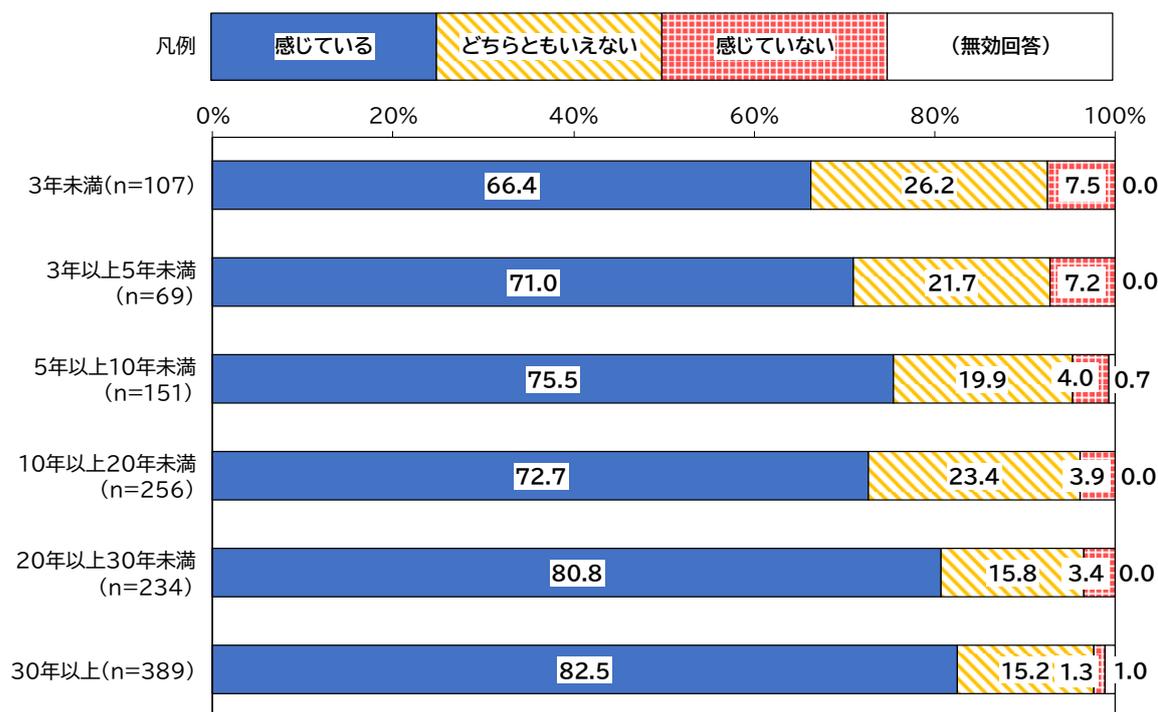
<地域別>

○いずれの地域でも、「感じている」が7割を上回っています。



<居住年数別>

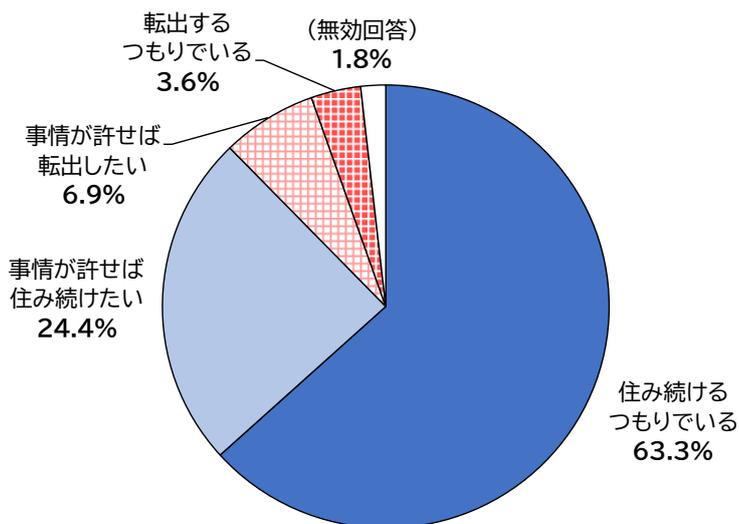
○いずれも「感じている」が6割を上回っています。



問12) あなたは、今後も調布市に住み続けたいと思いますか。

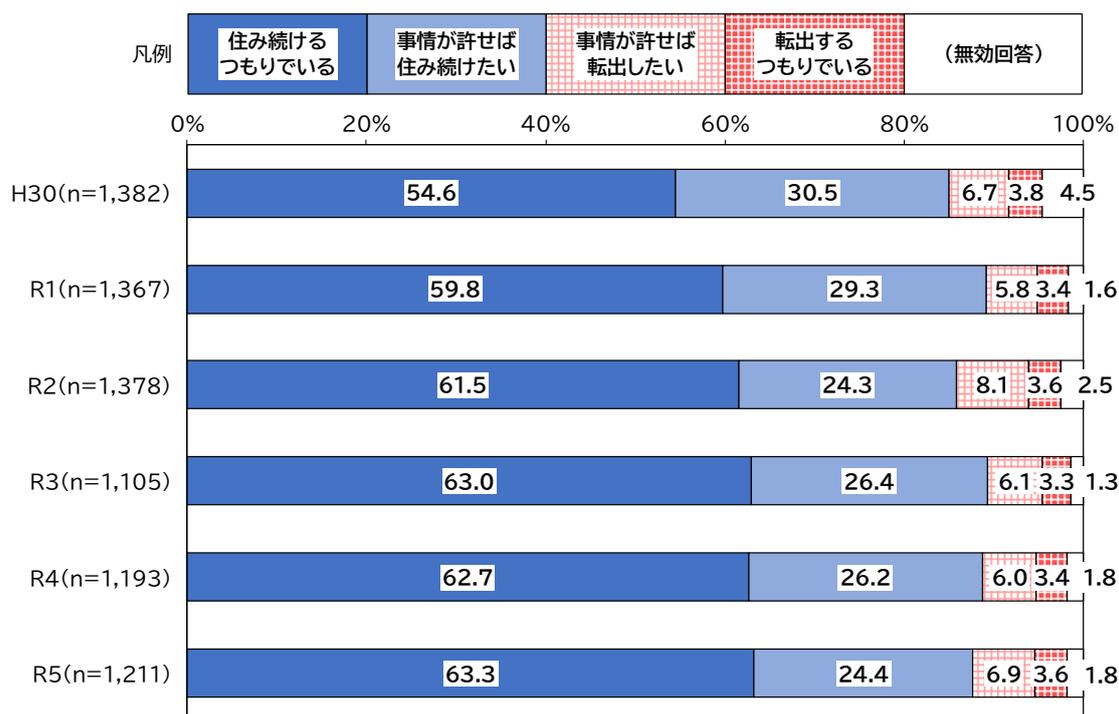
<全体 (n=1,211) >

- 「住み続けるつもりでいる」が 63.3%、「事情が許せば住み続けたい」が 24.4%で、合計すると 87.7%を占めています。



<経年比較>

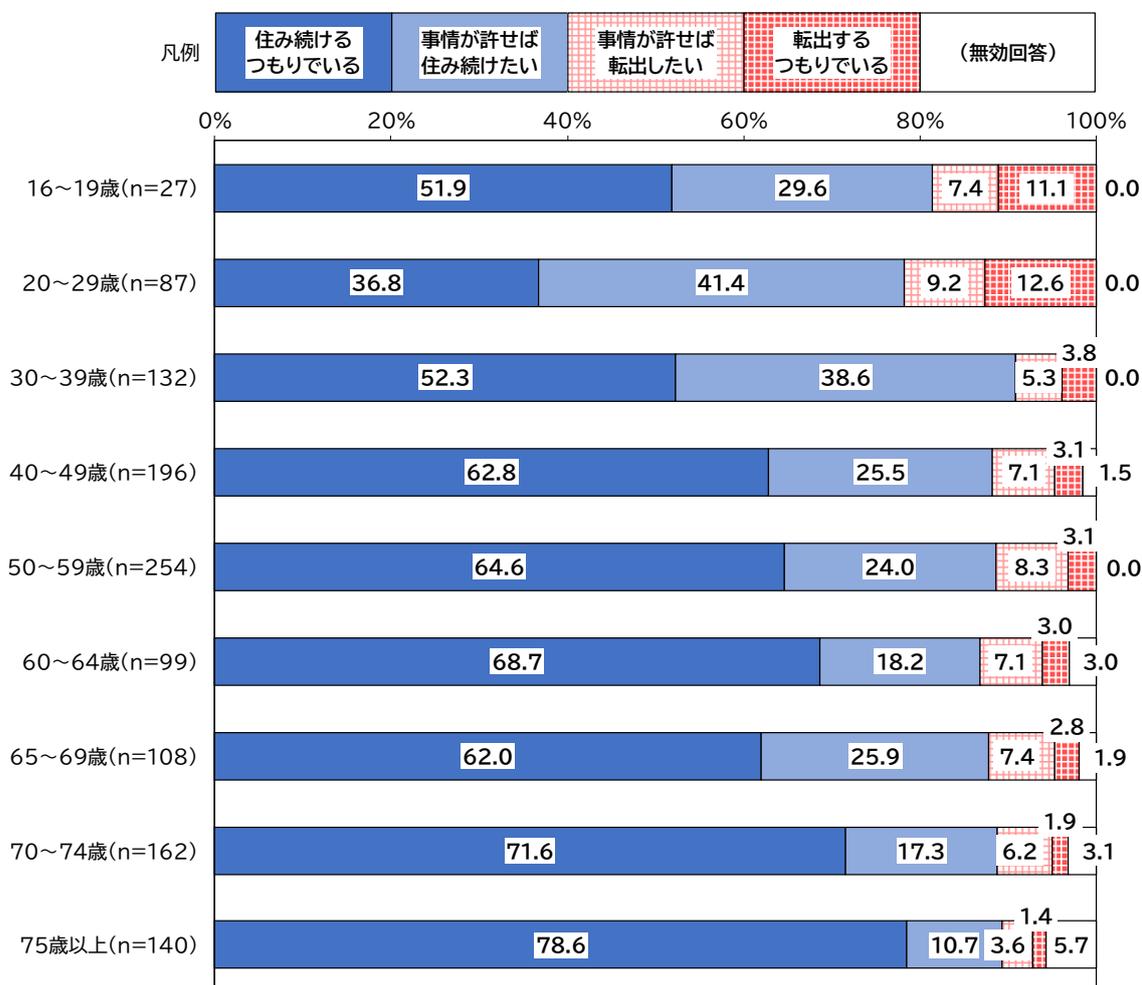
- 「住み続けるつもりでいる」と「事情が許せば住み続けたい」の合計 (87.7%) は、令和4年度 (88.9%) より 1.2ポイント減少しています。



<年齢層別>

○30～39歳が「住み続けるつもりである」と「事情が許せば住み続けたい」の合計が90.9%と最も高く、次いで75歳以上の89.3%、70～74歳の88.9%の順となっています。

○一方、「転出するつもりである」と「事情が許せば転出したい」の合計は20～29歳が21.8%と最も高くなっています。

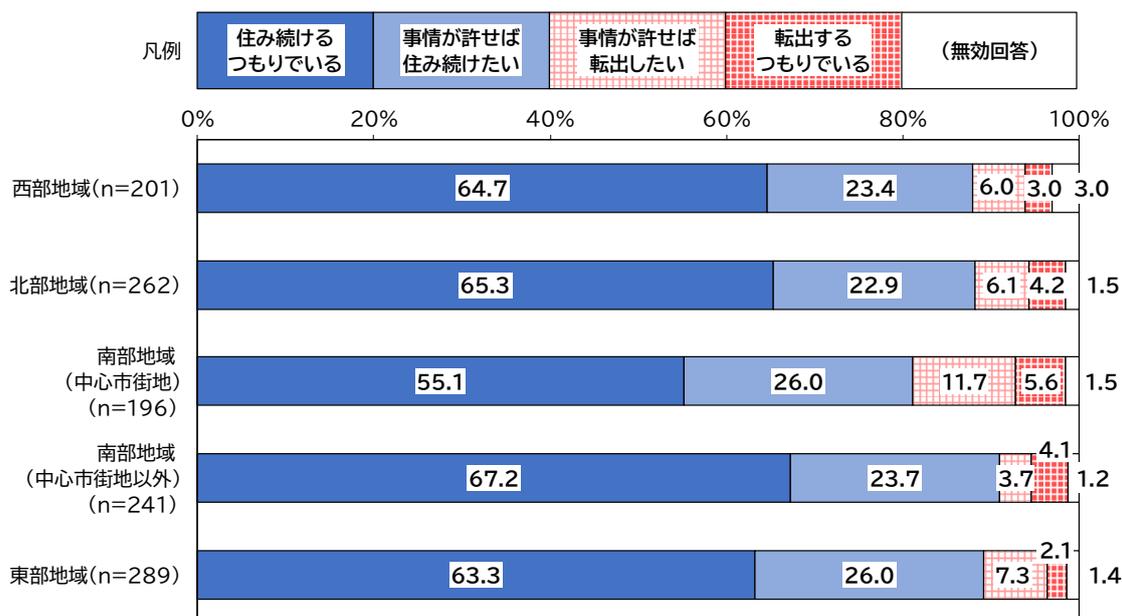


※「転出したい理由」の<年齢層別>については、51ページ参照。

第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

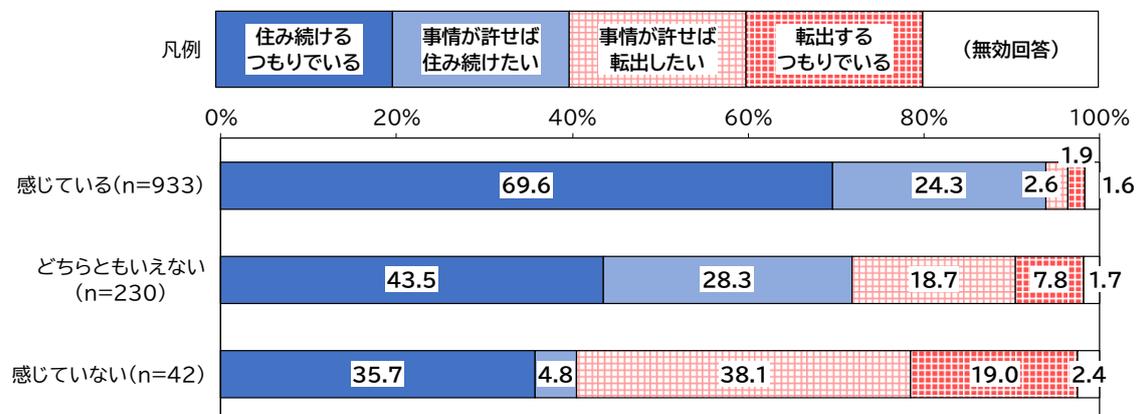
<地域別>

○いずれの地域でも、「住み続けるつもりである」と「事情が許せば住み続けたい」の合計が80%を上回っています。



<まちへの愛着別>

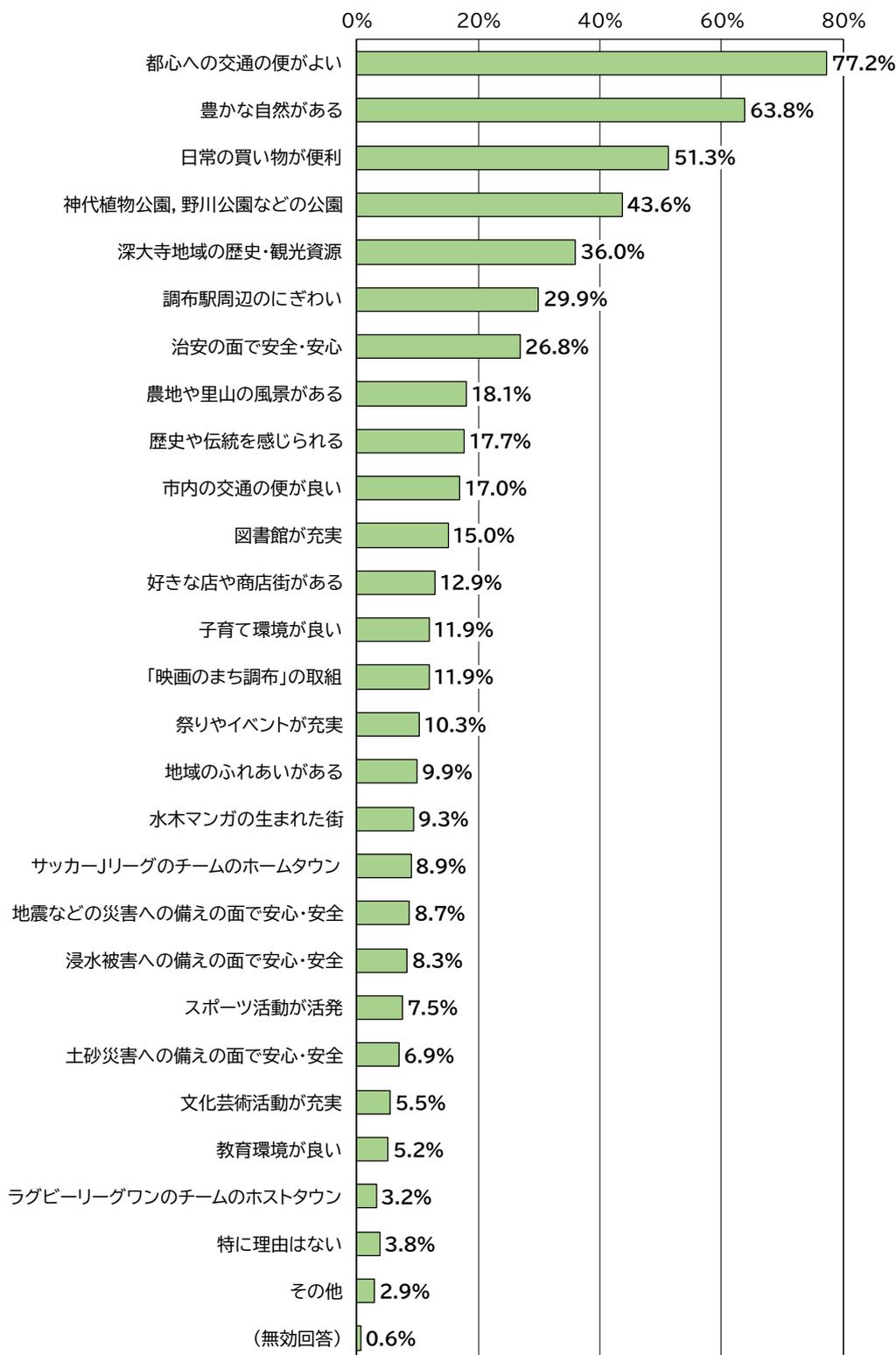
○まちへの愛着を「感じている」人のうち、「住み続けるつもりである」と「事情が許せば住み続けたい」の合計は93.9%で、「感じていない」人の割合は40.5%となっており、両者に53.4ポイントの差があります。



問 12-1) 問 12 で「住み続けるつもりでいる」または「事情が許せば住み続けたい」のいずれかを選んだ方にかかっています。あなたは、調布のまちの魅力や個性・特色は何だと思いますか。

<全体 (n=1,062) >

○「都心への交通の便がよい」が 77.2%で最も高く、次いで「豊かな自然がある」の 63.8%、「日常の買い物が便利」の 51.3%の順となっています。



※「調布市から転出意向にある方の転出意向理由」については、50 ページ参照。

第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

<年齢層別>

○全ての年齢層で「都心への交通の便がよい」が最も高く、次いで「豊かな自然がある」の順となっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,062	22	68	120	173	225	86	95	144	125
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
都心への交通の便がよい	820	19	52	92	127	181	76	64	107	99
	77.2%	86.4%	76.5%	76.7%	73.4%	80.4%	88.4%	67.4%	74.3%	79.2%
豊かな自然がある	678	12	35	68	109	149	65	61	98	78
	63.8%	54.5%	51.5%	56.7%	63.0%	66.2%	75.6%	64.2%	68.1%	62.4%
日常の買い物が便利	545	9	23	61	100	117	48	48	72	64
	51.3%	40.9%	33.8%	50.8%	57.8%	52.0%	55.8%	50.5%	50.0%	51.2%
神代植物公園、野川公園などの公園	463	4	19	47	62	91	40	46	75	76
	43.6%	18.2%	27.9%	39.2%	35.8%	40.4%	46.5%	48.4%	52.1%	60.8%
深大寺地域の歴史・観光資源	382	4	14	28	49	93	37	40	55	60
	36.0%	18.2%	20.6%	23.3%	28.3%	41.3%	43.0%	42.1%	38.2%	48.0%
調布駅周辺のにぎわい	318	9	26	57	62	71	20	24	26	20
	29.9%	40.9%	38.2%	47.5%	35.8%	31.6%	23.3%	25.3%	18.1%	16.0%
治安の面で安全・安心	285	9	20	34	54	65	22	26	33	20
	26.8%	40.9%	29.4%	28.3%	31.2%	28.9%	25.6%	27.4%	22.9%	16.0%
農地や里山の風景がある	192	3	12	16	23	51	13	15	31	27
	18.1%	13.6%	17.6%	13.3%	13.3%	22.7%	15.1%	15.8%	21.5%	21.6%
歴史や伝統を感じられる	188	9	3	13	36	44	23	17	28	13
	17.7%	40.9%	4.4%	10.8%	20.8%	19.6%	26.7%	17.9%	19.4%	10.4%
市内の交通の便が良い	181	3	11	19	21	34	11	16	38	27
	17.0%	13.6%	16.2%	15.8%	12.1%	15.1%	12.8%	16.8%	26.4%	21.6%
図書館が充実	159	0	12	15	20	30	14	16	25	27
	15.0%	0.0%	17.6%	12.5%	11.6%	13.3%	16.3%	16.8%	17.4%	21.6%
好きな店や商店街がある	137	6	10	19	30	26	11	7	17	11
	12.9%	27.3%	14.7%	15.8%	17.3%	11.6%	12.8%	7.4%	11.8%	8.8%
子育て環境が良い	126	3	9	24	36	25	6	6	11	6
	11.9%	13.6%	13.2%	20.0%	20.8%	11.1%	7.0%	6.3%	7.6%	4.8%
「映画のまち調布」の取組	126	4	8	12	27	26	10	9	18	10
	11.9%	18.2%	11.8%	10.0%	15.6%	11.6%	11.6%	9.5%	12.5%	8.0%
祭りやイベントが充実	109	2	12	16	29	19	6	6	10	8
	10.3%	9.1%	17.6%	13.3%	16.8%	8.4%	7.0%	6.3%	6.9%	6.4%
地域のふれあいがある	105	0	4	17	21	13	7	5	19	17
	9.9%	0.0%	5.9%	14.2%	12.1%	5.8%	8.1%	5.3%	13.2%	13.6%
水木マンガの生まれた街	99	3	4	13	24	21	10	5	10	8
	9.3%	13.6%	5.9%	10.8%	13.9%	9.3%	11.6%	5.3%	6.9%	6.4%
サッカーJリーグのチームのホームタウン	95	2	5	8	25	24	8	6	9	8
	8.9%	9.1%	7.4%	6.7%	14.5%	10.7%	9.3%	6.3%	6.3%	6.4%
地震などの災害への備えの面で安心・安全	92	2	3	4	17	15	8	8	11	23
	8.7%	9.1%	4.4%	3.3%	9.8%	6.7%	9.3%	8.4%	7.6%	18.4%
浸水被害への備えの面で安心・安全	88	1	1	5	17	15	8	9	12	19
	8.3%	4.5%	1.5%	4.2%	9.8%	6.7%	9.3%	9.5%	8.3%	15.2%
スポーツ活動が活発	80	3	3	7	18	23	5	7	5	9
	7.5%	13.6%	4.4%	5.8%	10.4%	10.2%	5.8%	7.4%	3.5%	7.2%
土砂災害への備えの面で安心・安全	73	3	0	6	17	7	7	9	10	13
	6.9%	13.6%	0.0%	5.0%	9.8%	3.1%	8.1%	9.5%	6.9%	10.4%
文化芸術活動が充実	58	0	2	4	8	15	5	6	10	8
	5.5%	0.0%	2.9%	3.3%	4.6%	6.7%	5.8%	6.3%	6.9%	6.4%
教育環境が良い	55	2	4	8	13	16	2	2	5	3
	5.2%	9.1%	5.9%	6.7%	7.5%	7.1%	2.3%	2.1%	3.5%	2.4%
ラグビーリーグワンのチームのホストタウン	34	0	0	3	8	7	5	1	6	4
	3.2%	0.0%	0.0%	2.5%	4.6%	3.1%	5.8%	1.1%	4.2%	3.2%
特に理由はない	40	0	5	6	4	5	0	8	6	6
	3.8%	0.0%	7.4%	5.0%	2.3%	2.2%	0.0%	8.4%	4.2%	4.8%
その他	31	1	3	2	7	5	1	2	7	3
	2.9%	4.5%	4.4%	1.7%	4.0%	2.2%	1.2%	2.1%	4.9%	2.4%
(無効回答)	6	0	0	0	0	0	1	1	3	1
	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	1.1%	2.1%	0.8%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：

回答割合が2番目に高い：

<地域別>

○まちの魅力や個性・特色は地域ごとに傾向が異なっており、西部地域、南部地域（中心市街地）、南部地域（中心市街地以外）、東部地域では「都心への交通の便がよい」が最も高くなっています。北部地域では「豊かな自然がある」が最も高くなっています。

選択肢	合計	西部地域	北部地域	南部地域 (中心市街地)	南部地域 (中心市街地以外)	東部地域
全体	1,062	177	231	159	219	258
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
都心への交通の便がよい	820	135	165	127	175	203
	77.2%	76.3%	71.4%	79.9%	79.9%	78.7%
豊かな自然がある	678	110	187	88	134	150
	63.8%	62.1%	81.0%	55.3%	61.2%	58.1%
日常の買い物が便利	545	82	91	110	109	141
	51.3%	46.3%	39.4%	69.2%	49.8%	54.7%
神代植物公園、野川公園などの公園	463	70	148	65	74	97
	43.6%	39.5%	64.1%	40.9%	33.8%	37.6%
深大寺地域の歴史・観光資源	382	56	124	54	76	66
	36.0%	31.6%	53.7%	34.0%	34.7%	25.6%
調布駅周辺のにぎわい	318	61	61	74	76	40
	29.9%	34.5%	26.4%	46.5%	34.7%	15.5%
治安の面で安全・安心	285	36	65	56	46	79
	26.8%	20.3%	28.1%	35.2%	21.0%	30.6%
農地や里山の風景がある	192	31	65	24	33	34
	18.1%	17.5%	28.1%	15.1%	15.1%	13.2%
歴史や伝統を感じられる	188	27	51	27	41	40
	17.7%	15.3%	22.1%	17.0%	18.7%	15.5%
市内の交通の便が良い	181	30	41	34	40	34
	17.0%	16.9%	17.7%	21.4%	18.3%	13.2%
図書館が充実	159	30	32	29	34	29
	15.0%	16.9%	13.9%	18.2%	15.5%	11.2%
好きな店や商店街がある	137	17	18	27	27	47
	12.9%	9.6%	7.8%	17.0%	12.3%	18.2%
子育て環境が良い	126	20	34	18	21	32
	11.9%	11.3%	14.7%	11.3%	9.6%	12.4%
「映画のまち調布」の取組	126	19	25	23	28	29
	11.9%	10.7%	10.8%	14.5%	12.8%	11.2%
祭りやイベントが充実	109	26	13	22	24	21
	10.3%	14.7%	5.6%	13.8%	11.0%	8.1%
地域のふれあいがある	105	19	21	17	16	30
	9.9%	10.7%	9.1%	10.7%	7.3%	11.6%
水木マンガの生まれた街	99	20	25	15	19	18
	9.3%	11.3%	10.8%	9.4%	8.7%	7.0%
サッカーJリーグのチームのホームタウン	95	25	18	18	16	17
	8.9%	14.1%	7.8%	11.3%	7.3%	6.6%
地震などの災害への備えの面で安心・安全	92	17	30	10	12	19
	8.7%	9.6%	13.0%	6.3%	5.5%	7.4%
浸水被害への備えの面で安心・安全	88	12	29	13	11	20
	8.3%	6.8%	12.6%	8.2%	5.0%	7.8%
スポーツ活動が活発	80	25	13	8	17	17
	7.5%	14.1%	5.6%	5.0%	7.8%	6.6%
土砂災害への備えの面で安心・安全	73	9	21	15	9	17
	6.9%	5.1%	9.1%	9.4%	4.1%	6.6%
文化芸術活動が充実	58	10	12	11	8	15
	5.5%	5.6%	5.2%	6.9%	3.7%	5.8%
教育環境が良い	55	10	15	7	6	16
	5.2%	5.6%	6.5%	4.4%	2.7%	6.2%
ラグビーリーグワンのチームのホストタウン	34	6	8	6	8	5
	3.2%	3.4%	3.5%	3.8%	3.7%	1.9%
特に理由はない	40	10	7	4	5	13
	3.8%	5.6%	3.0%	2.5%	2.3%	5.0%
その他	31	5	5	2	9	10
	2.9%	2.8%	2.2%	1.3%	4.1%	3.9%
(無効回答)	6	0	2	1	3	0
	0.6%	0.0%	0.9%	0.6%	1.4%	0.0%

(上段：実数(人)、下段：構成比)

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：

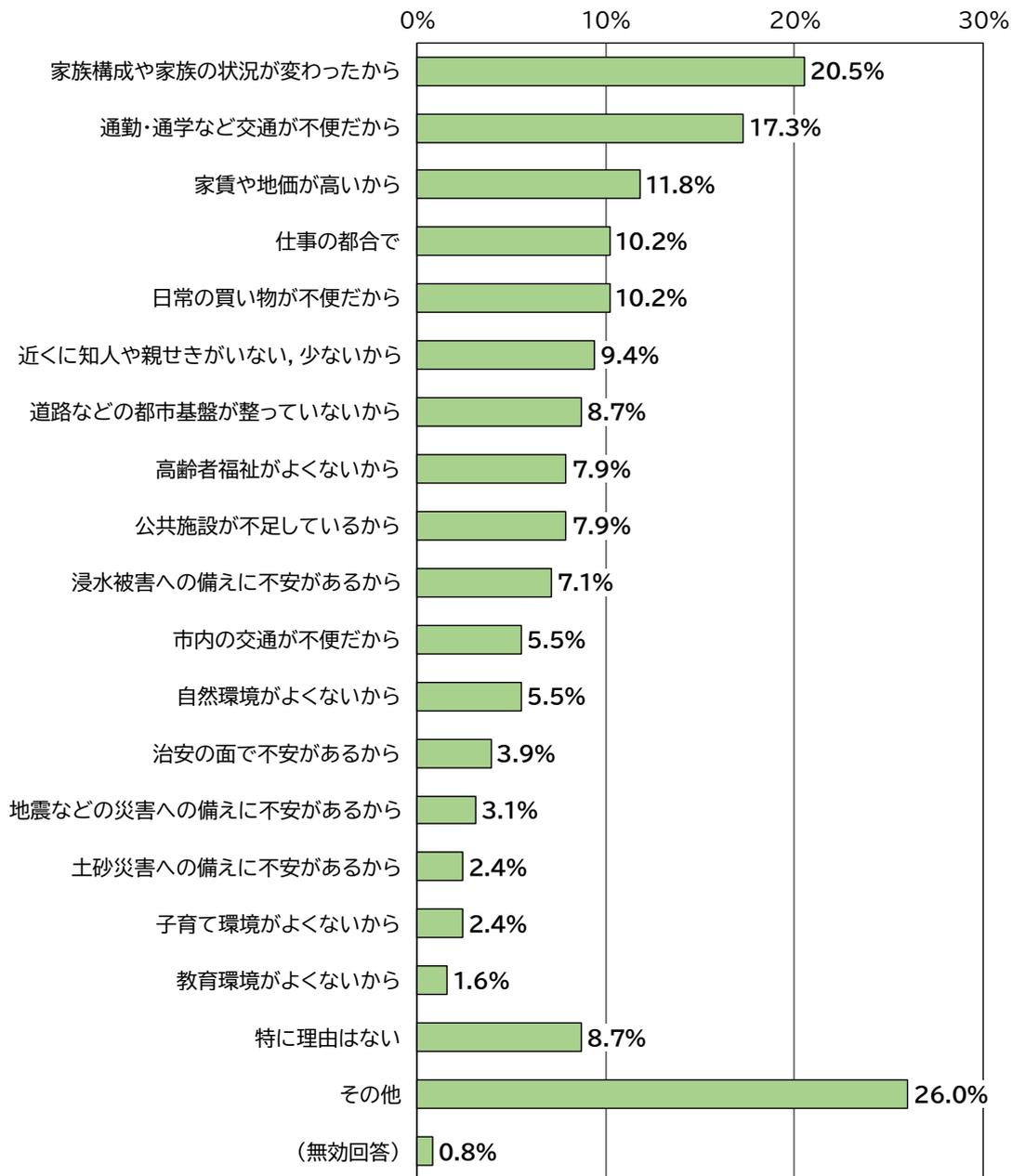


第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

問 12-2) 問 12 で「事情が許せば転出したい」または「転出するつもりでいる」のいずれかを選んだ方にうかがいます。そう思う理由について、あてはまるものに○をつけてください。

<全体 (n=127) >

○「その他」以外では、「家族構成や家族の状況が変わったから」が 20.5%で最も高く、次いで「通勤・通学など交通が不便だから」の 17.3%、「家賃や地価が高いから」の 11.8%の順となっています。



※「調布市に定住意向のある方が感じている調布のまちの魅力や個性・特色」については、47 ページ参照。

<年齢層別>

○「その他」以外では、転出したい理由は年齢層ごとに傾向が異なりますが、50歳代までは「家族構成や家族の状況が変わったから」や「通勤・通学など交通が不便だから」などが高く、60歳以上では、「近くに知人や親せきがない、少ないから」や「自然環境がよくないから」などが高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	127	5	19	12	20	29	10	11	13	7
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
家族構成や家族の状況が変わったから	26	0	4	3	4	6	2	1	3	2
	20.5%	0.0%	21.1%	25.0%	20.0%	20.7%	20.0%	9.1%	23.1%	28.6%
通勤・通学など交通が不便だから	22	3	4	2	5	5	2	0	1	0
	17.3%	60.0%	21.1%	16.7%	25.0%	17.2%	20.0%	0.0%	7.7%	0.0%
家賃や地価が高いから	15	0	1	2	1	5	2	2	2	0
	11.8%	0.0%	5.3%	16.7%	5.0%	17.2%	20.0%	18.2%	15.4%	0.0%
仕事の都合で	13	0	2	2	5	2	1	0	0	1
	10.2%	0.0%	10.5%	16.7%	25.0%	6.9%	10.0%	0.0%	0.0%	14.3%
日常の買い物不便だから	13	0	1	0	2	5	2	1	0	2
	10.2%	0.0%	5.3%	0.0%	10.0%	17.2%	20.0%	9.1%	0.0%	28.6%
近くに知人や親せきがない、少ないから	12	0	1	0	1	3	4	1	2	0
	9.4%	0.0%	5.3%	0.0%	5.0%	10.3%	40.0%	9.1%	15.4%	0.0%
道路などの都市基盤が整っていないから	11	0	0	2	2	2	1	0	1	3
	8.7%	0.0%	0.0%	16.7%	10.0%	6.9%	10.0%	0.0%	7.7%	42.9%
高齢者福祉がよくないから	10	1	0	0	0	3	2	0	1	3
	7.9%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	20.0%	0.0%	7.7%	42.9%
公共施設が不足しているから	10	1	0	0	2	4	0	0	0	3
	7.9%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	13.8%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%
浸水被害への備えに不安があるから	9	0	0	1	2	2	0	2	0	1
	7.1%	0.0%	0.0%	8.3%	10.0%	6.9%	0.0%	18.2%	0.0%	14.3%
市内の交通が不便だから	7	0	0	2	0	2	1	0	1	1
	5.5%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	6.9%	10.0%	0.0%	7.7%	14.3%
自然環境がよくないから	7	0	0	1	0	2	0	3	0	1
	5.5%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	6.9%	0.0%	27.3%	0.0%	14.3%
治安の面で不安があるから	5	0	0	0	1	2	0	1	0	1
	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	6.9%	0.0%	9.1%	0.0%	14.3%
地震などの災害への備えに不安があるから	4	0	0	0	0	1	0	1	0	1
	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	9.1%	0.0%	14.3%
土砂災害への備えに不安があるから	3	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	7.7%	14.3%
子育て環境がよくないから	3	0	0	0	2	0	0	0	0	1
	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
教育環境がよくないから	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特に理由はない	11	1	2	1	2	1	0	2	2	0
	8.7%	20.0%	10.5%	8.3%	10.0%	3.4%	0.0%	18.2%	15.4%	0.0%
その他	33	0	7	4	5	7	3	3	4	0
	26.0%	0.0%	36.8%	33.3%	25.0%	24.1%	30.0%	27.3%	30.8%	0.0%
(無効回答)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：



第3章 調査結果<まちの魅力と今後の定住意向>

<地域別>

○「その他」以外では、転出したい理由は地域ごとに傾向が異なっており、西部地域及び南部地域（中心市街地）では「家族構成や家族の状況が変わったから」、北部地域では「通勤・通学など交通が不便だから」、南部地域（中心市街地以外）では「浸水被害への備えに不安があるから」、東部地域では「日常の買い物が不便だから」がそれぞれ最も高くなっています。

選択肢	合計	西部地域	北部地域	南部地域 (中心市街地)	南部地域 (中心市街地以外)	東部地域
全体	127	18	27	34	19	27
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
家族構成や家族の状況が変わったから	26	7	5	7	2	4
	20.5%	38.9%	18.5%	20.6%	10.5%	14.8%
通勤・通学など交通が不便だから	22	2	7	6	2	5
	17.3%	11.1%	25.9%	17.6%	10.5%	18.5%
家賃や地価が高いから	15	3	1	4	2	5
	11.8%	16.7%	3.7%	11.8%	10.5%	18.5%
仕事の都合で	13	2	3	2	1	5
	10.2%	11.1%	11.1%	5.9%	5.3%	18.5%
日常の買い物が不便だから	13	1	1	0	4	7
	10.2%	5.6%	3.7%	0.0%	21.1%	25.9%
近くに知人や親せきがない、少ないから	12	3	2	2	2	3
	9.4%	16.7%	7.4%	5.9%	10.5%	11.1%
道路などの都市基盤が整っていないから	11	1	2	3	2	3
	8.7%	5.6%	7.4%	8.8%	10.5%	11.1%
高齢者福祉がよくないから	10	3	2	4	0	1
	7.9%	16.7%	7.4%	11.8%	0.0%	3.7%
公共施設が不足しているから	10	1	2	1	1	5
	7.9%	5.6%	7.4%	2.9%	5.3%	18.5%
浸水被害への備えに不安があるから	9	1	0	1	5	1
	7.1%	5.6%	0.0%	2.9%	26.3%	3.7%
市内の交通が不便だから	7	2	3	1	0	1
	5.5%	11.1%	11.1%	2.9%	0.0%	3.7%
自然環境がよくないから	7	0	1	3	1	1
	5.5%	0.0%	3.7%	8.8%	5.3%	3.7%
治安の面で不安があるから	5	1	1	1	0	2
	3.9%	5.6%	3.7%	2.9%	0.0%	7.4%
地震などの災害への備えに不安があるから	4	0	0	1	1	1
	3.1%	0.0%	0.0%	2.9%	5.3%	3.7%
土砂災害への備えに不安があるから	3	0	0	1	1	1
	2.4%	0.0%	0.0%	2.9%	5.3%	3.7%
子育て環境がよくないから	3	1	0	0	0	2
	2.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%
教育環境がよくないから	2	0	0	1	0	1
	1.6%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	3.7%
特に理由はない	11	0	3	3	2	3
	8.7%	0.0%	11.1%	8.8%	10.5%	11.1%
その他	33	4	5	10	9	5
	26.0%	22.2%	18.5%	29.4%	47.4%	18.5%
(無効回答)	1	0	0	0	0	1
	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%

(上段：実数(人)，下段：構成比)

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：



(2) 市政全般(暮らし)

【市政全般(暮らし)に対する満足度・優先度について】

問13) 次のそれぞれの取組に関して、普段の暮らしの中で感じている「①満足度」と、今後における市の取組としての「②優先度」をうかがいます。日ごろの印象を含め、あなたご自身のお考えに最も近いものに○をつけてください。

①満足度：普段の暮らしの中で、それぞれの取組に対し、どのくらい満足しているか

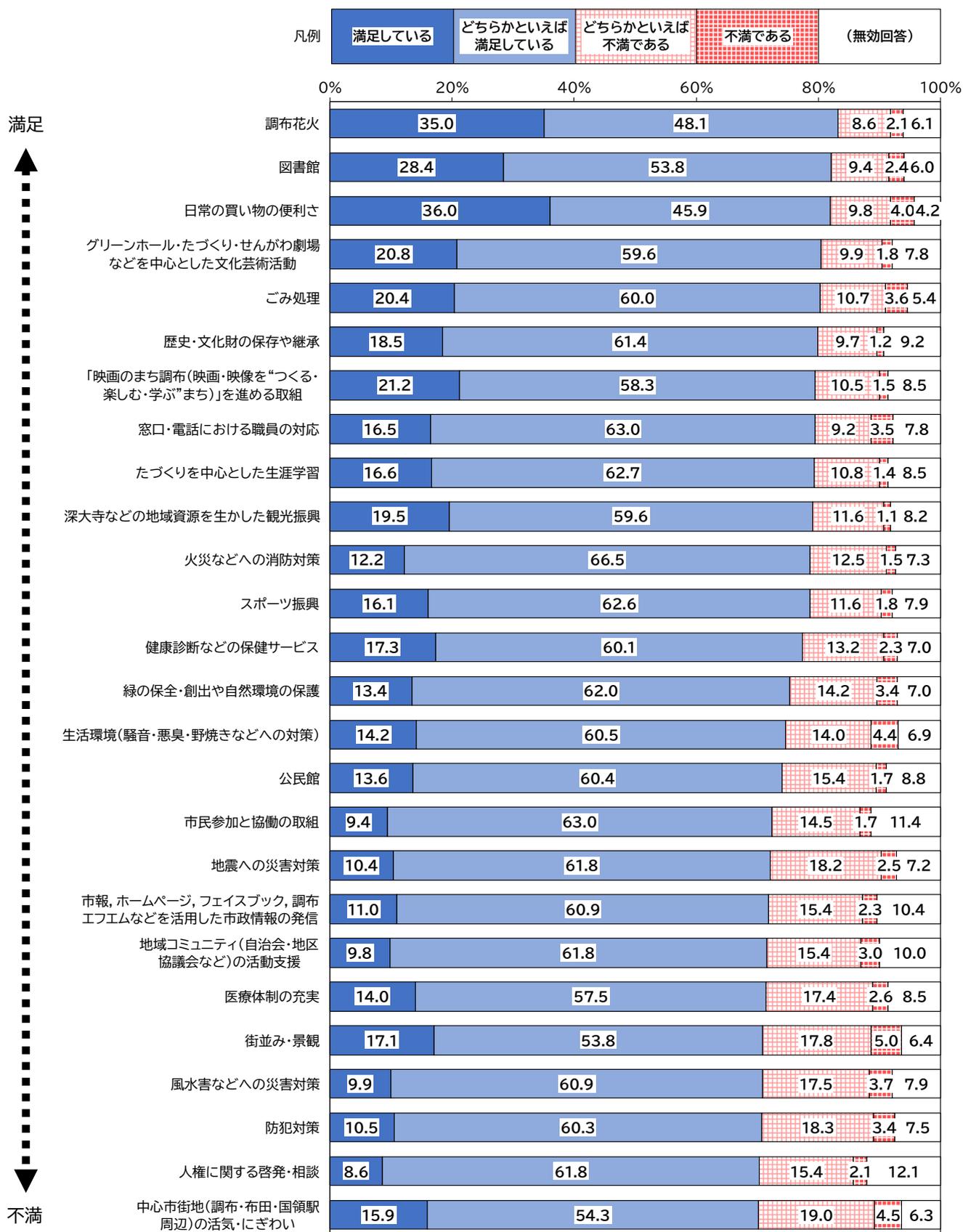
②優先度：今後、調布市がどのくらい優先的に力を入れて解決、改善、向上に向け取り組むべきか

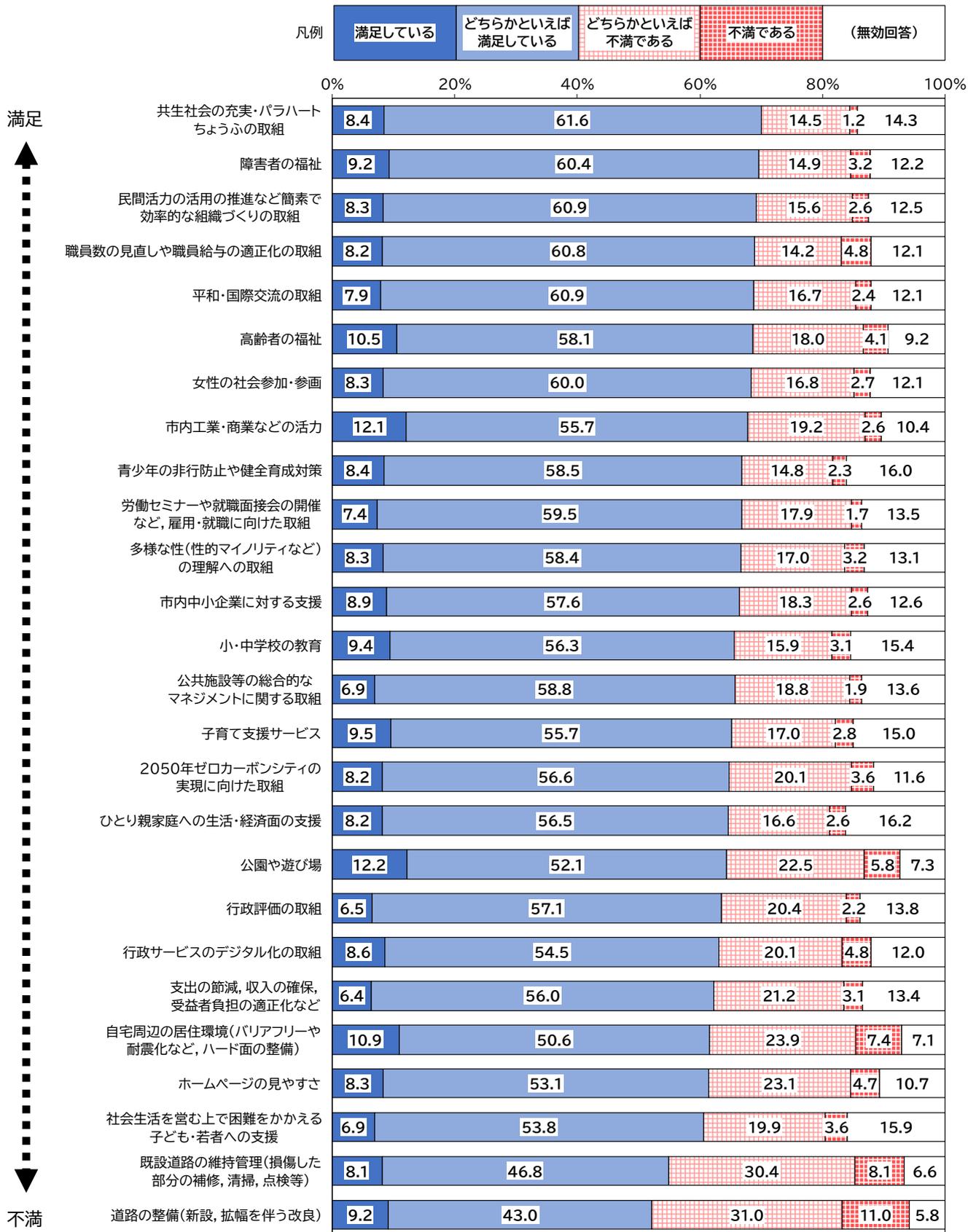
現在の満足度と今後の優先度

<現在の満足度>

- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「調布花火」が 83.1%で最も高く、次いで「図書館」の 82.2%、「日常の買い物の便利さ」の 81.9%の順となっています。これら 3 項目を含めた 52 項目、すべてにおいて「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計が半数を上回っています。
- 「満足している」は、「日常の買い物の便利さ」が 36.0%で最も高く、次いで「調布花火」の 35.0%、「図書館」の 28.4%の順となっています。
- 「不満である」と「どちらかといえば不満である」の合計は、「道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）」が 42.0%で最も高く、次いで「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）」の 38.5%、「自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）」の 31.3%の順となっています。
- 「不満である」は、「道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）」が 11.0%で最も高くなっていますが、これ以外の項目はすべて 10%を下回っています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

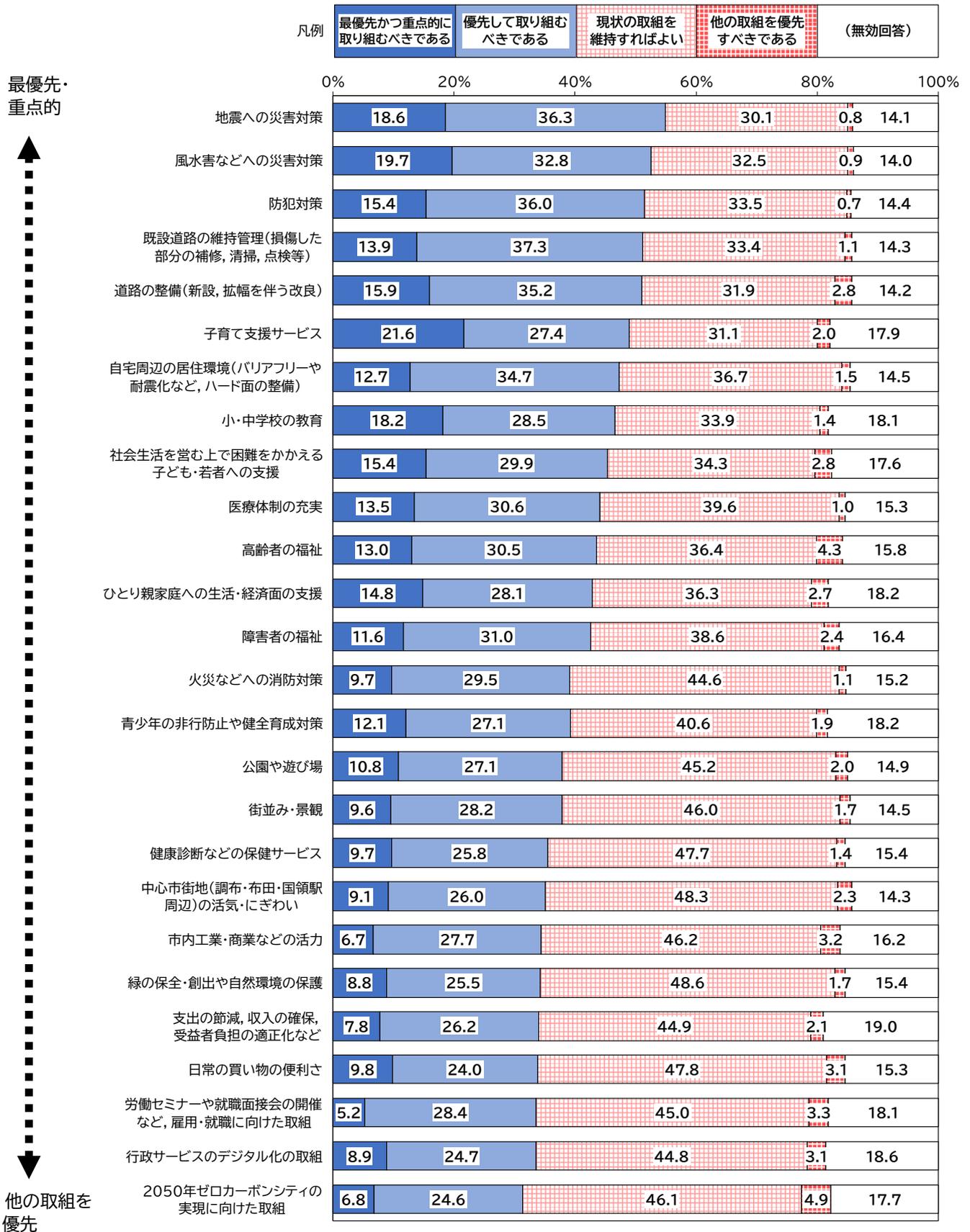




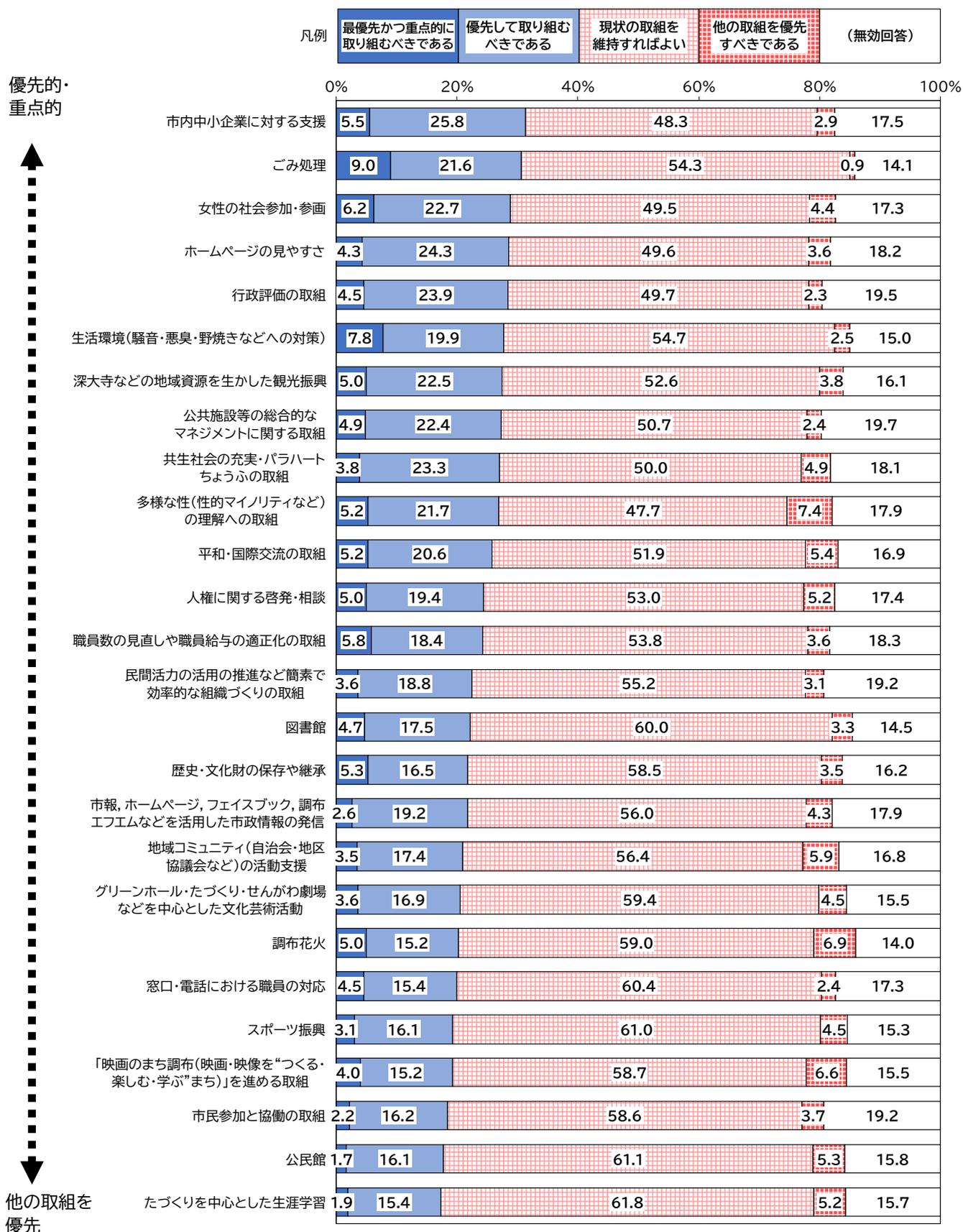
第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

<今後の優先度>

- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震への災害対策」が 54.9%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の 52.5%、「防犯対策」の 51.4%の順となっています。
- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」は、「子育て支援サービス」が 21.6%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の 19.7%、「地震への災害対策」の 18.6%の順となっています。
- 「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「たづくりを中心とした生涯学習」が 67.0%で最も高く、次いで「公民館」の 66.4%、「調布花火」の 65.9%の順となっています。これら 3 項目を含めた 30 項目で、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。
- 「他の取組を優先すべきである」は、「多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組」が 7.4%で最も高く、次いで「調布花火」の 6.9%、「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組」の 6.6%の順となっています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>



<満足度の平均スコア>

○全 52 項目について、令和 5 年度の回答結果の加重平均(重み付け)により満足度平均スコア※を算出したところ、全ての項目でプラスとなっており、中でも「調布花火」が 1.121 と最も高くなっています。次いで「日常の買い物の便利さ」が 1.044, 「図書館」が 1.025 の順となっています。

※ {「満足している」回答者数×2+「どちらかといえば満足している」回答者数×1+「どちらかといえば不満である」回答者数×(-1)+「不満である」回答者数×(-2)} / (全回答者数-無効回答数) で算出

【図表 満足度の平均スコア】

		(スコア / 順位)		
分野別計画	第1節	地震への災害対策	0.641	27
		風水害などへの災害対策	0.606	38
		火災などへの消防対策	0.815	13
		防犯対策	0.607	36
	第2節	子育て支援サービス	0.612	34
		ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.610	35
		小・中学校の教育	0.628	29
		青少年の非行防止や健全育成対策	0.666	23
	第3節	社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援	0.483	45
		高齢者の福祉	0.582	41
		障害者の福祉	0.655	24
		労働セミナーなど、雇用・就職に向けた取組	0.614	33
		健康診断などの保健サービス	0.828	12
	第4節	医療体制の充実	0.689	20
		共生社会の充実・バラハートちようふの取組	0.718	17
		図書館	1.025	3
		たづくりを中心とした生涯学習	0.899	8
	第5節	スポーツ振興	0.865	11
		公民館	0.754	14
		地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援	0.669	22
		人権に関する啓発・相談	0.678	21
		女性の社会参加・参画	0.619	31
	第6節	多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組	0.592	40
		平和・国際交流の取組	0.629	28
		日常の買い物の便利さ	1.044	2
		市内工業・商業などの活力	0.622	30
		市内中小企業に対する支援	0.595	39
		深大寺などの地域資源を生かした観光振興	0.924	7
		調布花火	1.121	1
		「映画のまち調布」を進める取組	0.954	4
	第7節	グリーンホールなどを中心とした文化芸術活動	0.952	5
		歴史・文化財の保存や継承	0.948	6
		街並み・景観	0.645	26
		中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい	0.619	32
	第8節	自宅周辺の居住環境	0.362	50
		道路の整備(新設、拡幅を伴う改良)	0.089	52
		既設道路の維持管理(損傷した部分の補修、清掃、点検等)	0.176	51
	第8節	緑の保全・創出や自然環境の保護	0.729	15
		2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	0.518	44
		公園や遊び場	0.458	48
		ごみ処理	0.876	9
	行革 プラン2023	生活環境(騒音・悪臭・野焼きなどへの対策)	0.710	18
		市民参加と協働の取組	0.722	16
		市報、ホームページなどを活用した市政情報の発信	0.700	19
		ホームページの見やすさ	0.417	49
		民間活力の活用推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.648	25
		窓口・電話における職員の対応	0.866	10
		職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	0.607	37
		行政サービスのデジタル化の取組	0.477	47
		公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.577	42
		行政評価の取組	0.525	43
	支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	0.478	46	

※ 0.089 は、上位又は下位 3 項目

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度の平均スコア>

- 全 52 項目について、令和 5 年度の回答結果の加重平均（重み付け）により優先度平均スコア※を算出したところ、プラスとなっているのは 15 項目で、「地震への災害対策」が 0.486 と最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の 0.441、「子育て支援サービス」の 0.432 の順となっています。
- 一方、「たづくりを中心とした生涯学習（-0.628）」や「公民館（-0.619）」、「映画のまち調布を進める取組（-0.578）」などの 37 項目は、優先度平均スコアがマイナスになっています。

※ {「最優先かつ重点的に取り組むべきである」回答者数×2+「優先して取り組むべきである」回答者数×1+「現状の取組を維持すればよい」回答者数×(-1)+「他の取組を優先すべきである」回答者数×(-2)} / (回答者数-無効回答数) で算出

【図表 優先度の平均スコア】

		(スコア/順位)	
分野別計画	第1節	地震への災害対策	0.486 1
		風水害などへの災害対策	0.441 2
	火災などへの消防対策	0.024 15	
	防犯対策	0.370 4	
	第2節	子育て支援サービス	0.432 3
		ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.195 10
		小・中学校の教育	0.344 7
		青少年の非行防止や健全育成対策	0.085 14
	第3節	社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援	0.254 8
		高齢者の福祉	0.137 12
		障害者の福祉	0.129 13
		労働セミナーなど、雇用・就職に向けた取組	-0.156 25
		健康診断などの保健サービス	-0.062 18
	第4節	医療体制の充実	0.189 11
		共生社会の充実・バラハートちょうふの取組	-0.352 35
		図書館	-0.464 42
		たづくりを中心とした生涯学習	-0.628 52
		スポーツ振興	-0.565 49
	第5節	公民館	-0.619 51
		地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	-0.526 46
		人権に関する啓発・相談	-0.413 39
		女性の社会参加・参画	-0.279 30
		多様な性（性的マイノリティなど）の理解への取組	-0.371 36
	第6節	平和・国際交流の取組	-0.382 38
		日常の買い物の便利さ	-0.121 23
		市内工業・商業などの活力	-0.139 24
		市内中小企業に対する支援	-0.209 27
		深大寺などの地域資源を生かした観光振興	-0.330 34
		調布花火	-0.555 47
	第7節	「映画のまち調布」を進める取組	-0.578 50
		グリーンホールなどを中心とした文化芸術活動	-0.524 45
		歴史・文化財の保存や継承	-0.458 41
		街並み・景観	-0.022 17
		中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	-0.102 20
	第8節	自宅周辺の居住環境	0.239 9
		道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）	0.345 5
		既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）	0.344 6
	行革プラン2023	緑の保全・創出や自然環境の保護	-0.103 22
		2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	-0.215 28
		公園や遊び場	-0.005 16
		ごみ処理	-0.192 26
		生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	-0.284 31
	行革プラン2023	市民参加と協働の取組	-0.562 48
		市報、ホームページなどを活用した市政情報の発信	-0.489 43
		ホームページの見やすさ	-0.294 33
		民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	-0.438 40
		窓口・電話における職員の対応	-0.496 44
		職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	-0.381 37
		行政サービスのデジタル化の取組	-0.102 21
		公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	-0.291 32
		行政評価の取組	-0.265 29
		支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	-0.089 19

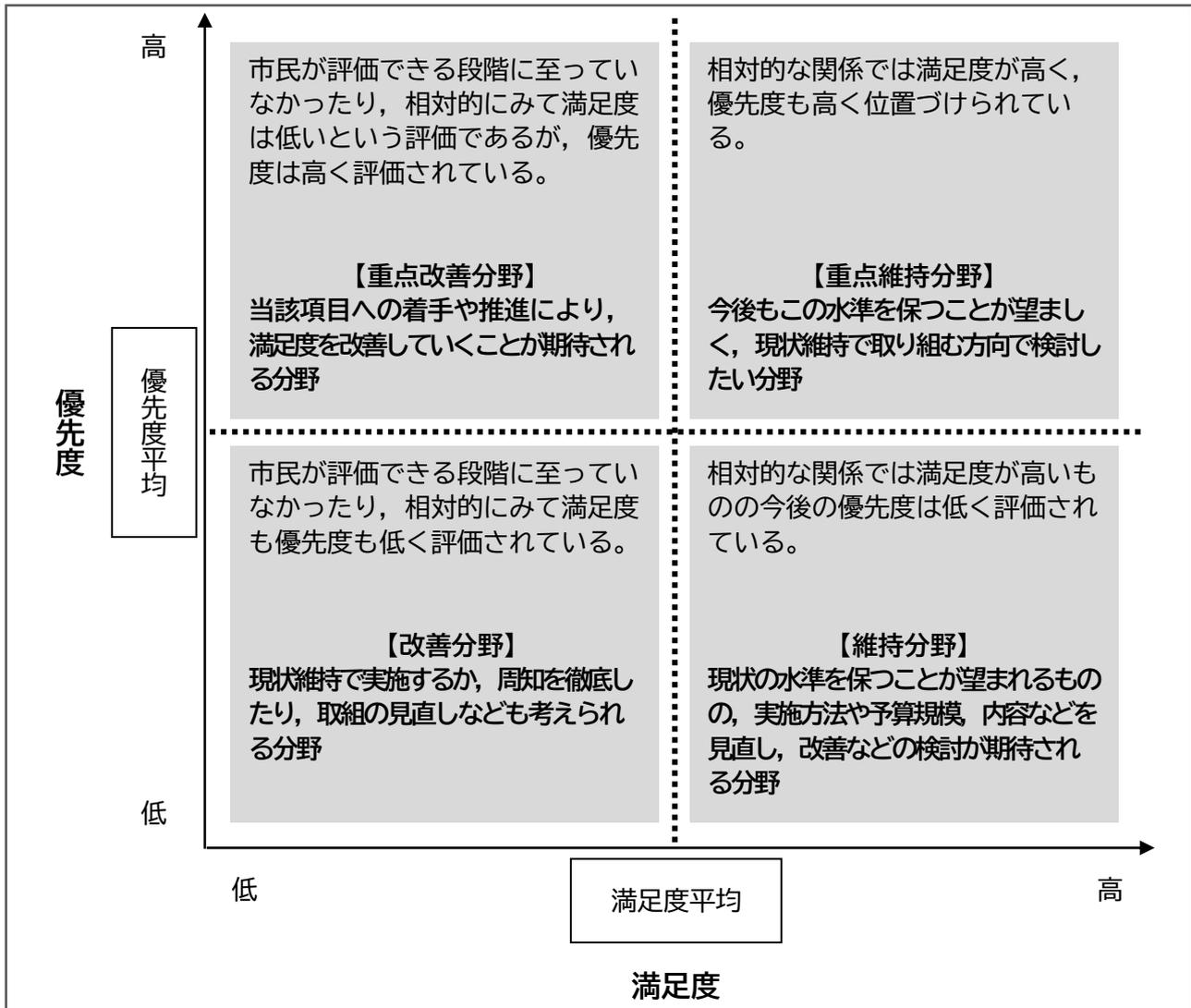
※ は、上位又は下位 3 項目

ウ 満足度と優先度の比較

○満足度（満足度平均スコア）を横軸，優先度（優先度平均スコア）を縦軸にとり，4つの区分に分類しました。

○4区分のうち，左上の区分は，優先度が高いものの，満足度が低く，ニーズが相対的に高い項目となっています。一方，右下の区分は，満足度が高いものの，優先度が低く，ニーズが相対的に低い項目となっています。

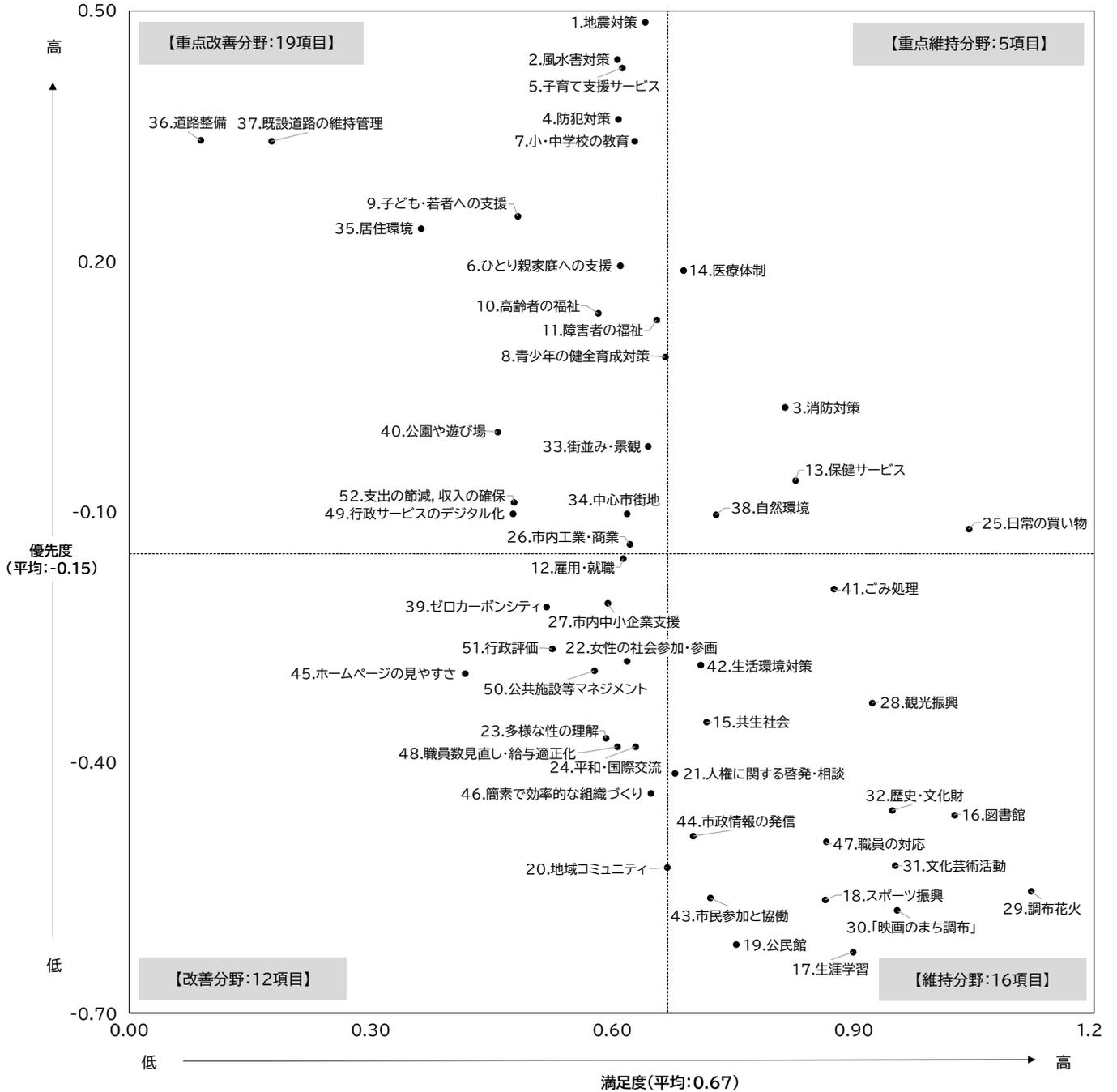
【図表 満足度・優先度散布図の概念】



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

- 本調査の満足度・優先度散布図を見ると、52項目はおおむね左上の「重点改善分野」（満足度：低、優先度：高）から右下の「維持分野」（満足度：高、優先度：低）にかけて分布しており、優先度が高い分野ほど、満足度が低い傾向にあることが分かります。
- ニーズが高い、左上の「重点改善分野」には19項目が該当しています。

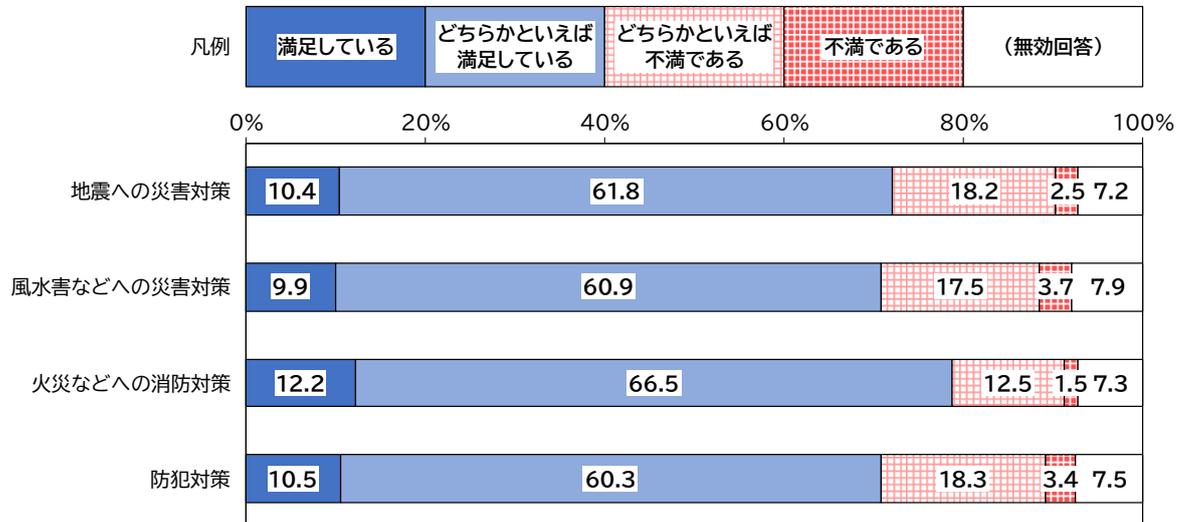
【図表 満足度・優先度散布図】



基本目標 1 安全に安心して住み続けられるために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.01~04)

<満足度>

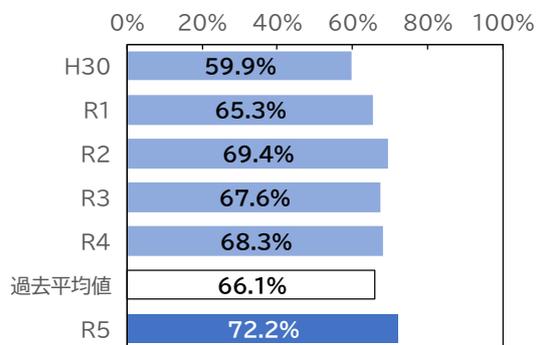
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「火災などへの消防対策」(78.7%)、「地震への災害対策」(72.2%)、「防犯対策」,「風水害などへの災害対策」(70.8%)の順となっており、いずれも70%を超えています。



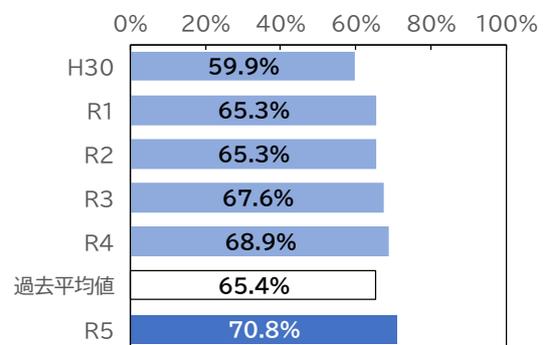
<満足度の経年推移>

○令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、全ての項目において過去の平均を上回っています。

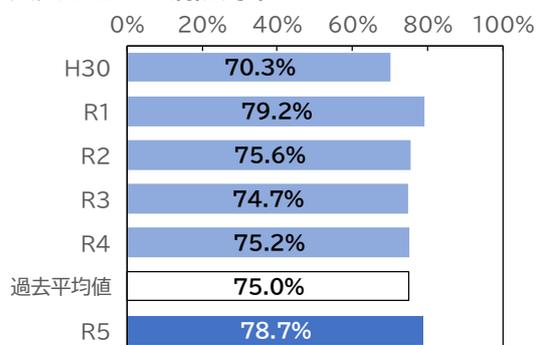
地震への災害対策



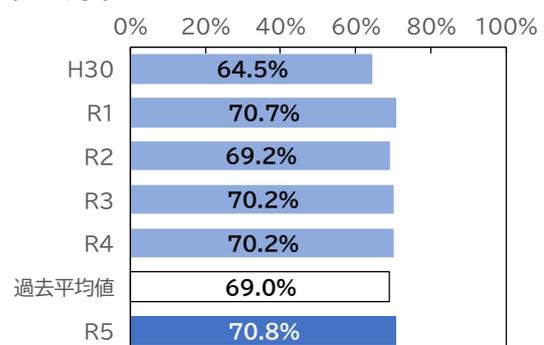
風水害などへの災害対策



火災などへの消防対策



防犯対策

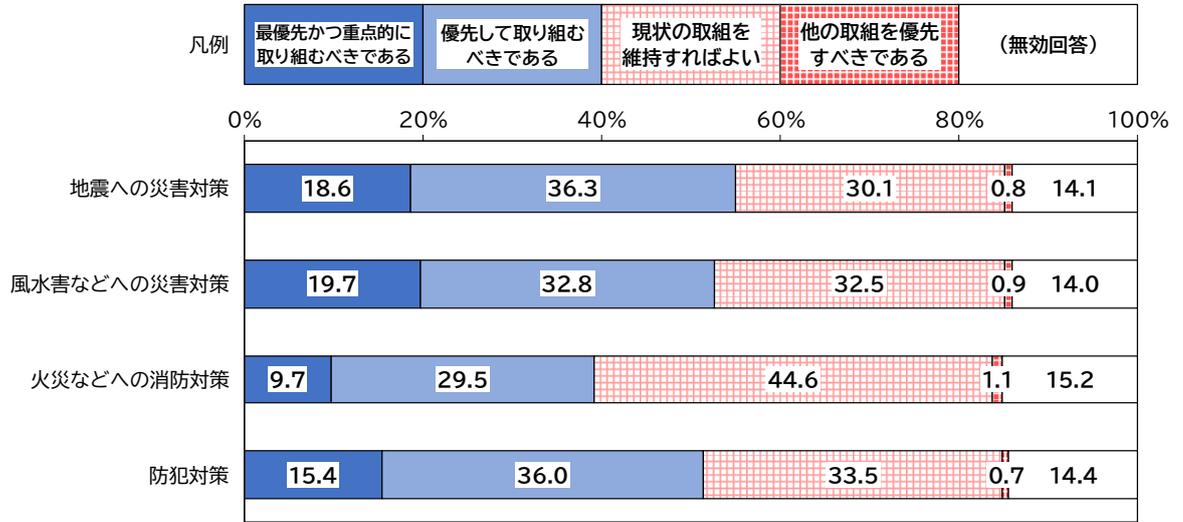


※「地震への災害対策」,「風水害などへの災害対策」は、令和元年度までは「地震、風水害などへの災害対策」という1つの質問項目としていたため、その質問項目における令和元年度以前の推移及び過去の平均値を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

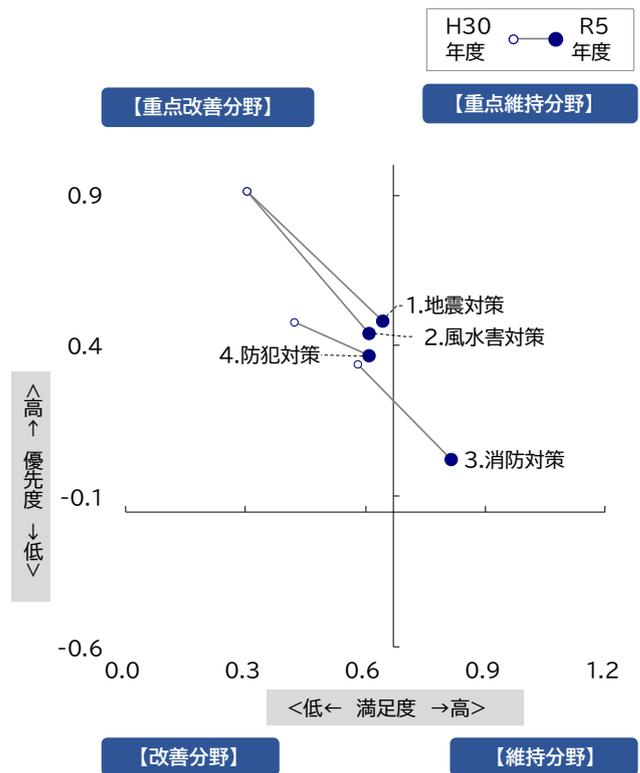
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震への災害対策」(54.9%)、「風水害などへの災害対策」(52.5%)、「防犯対策」(51.4%)、「火災などへの消防対策」(39.2%)の順に高くなっています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「基本目標 1 安全に安心して住み続けられるために」の各項目は、総じて優先度が高くなっています。
- 優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「地震への災害対策」,「風水害などへの災害対策」,「防犯対策」が該当しています。
- 平成 30 年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が高まり、優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
1	地震への災害対策	0.64	0.49
2	風水害などへの災害対策	0.61	0.44
3	火災などへの消防対策	0.82	0.02
4	防犯対策	0.61	0.37

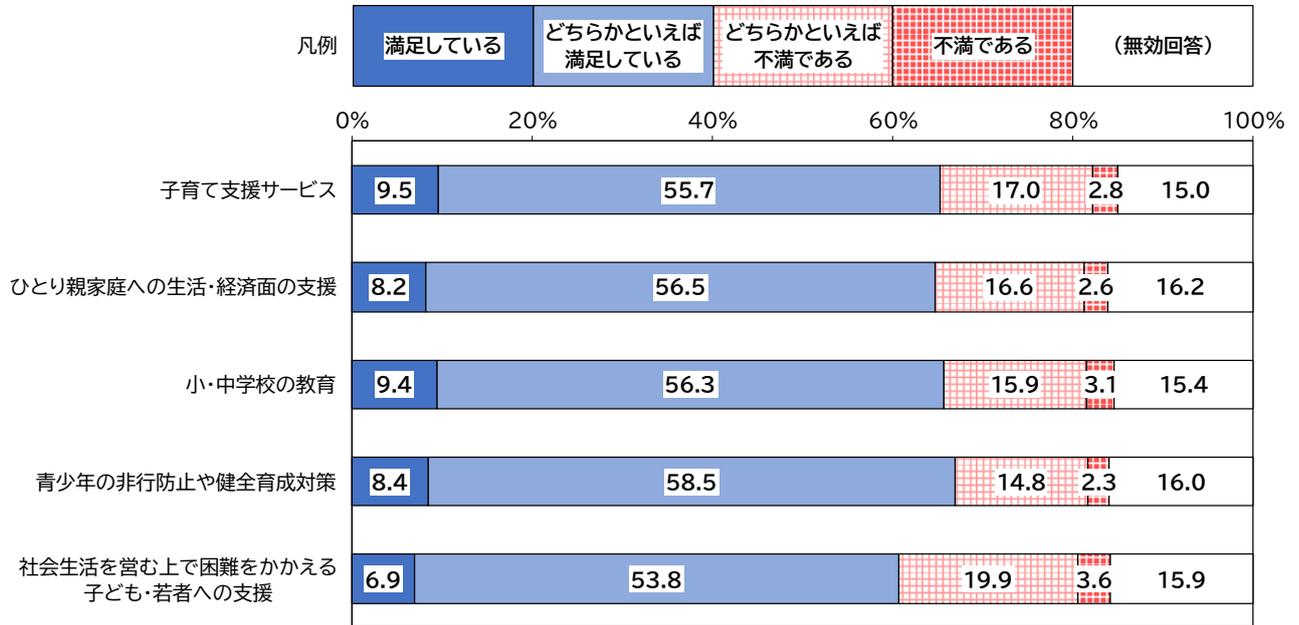


基本目標2 安心して子どもを産み育てられ、将来を担う子ども・若者が力を発揮できるために

(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.05~09)

<満足度>

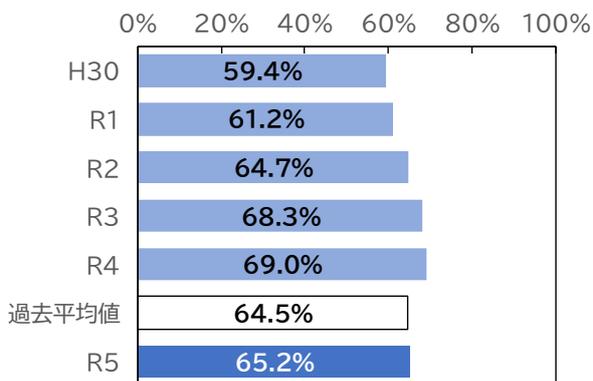
- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「青少年の非行防止や健全育成対策」(66.9%)、「小・中学校の教育」(65.7%)、「子育て支援サービス」(65.2%)の順となっており、全5項目全てで60%を超えています。



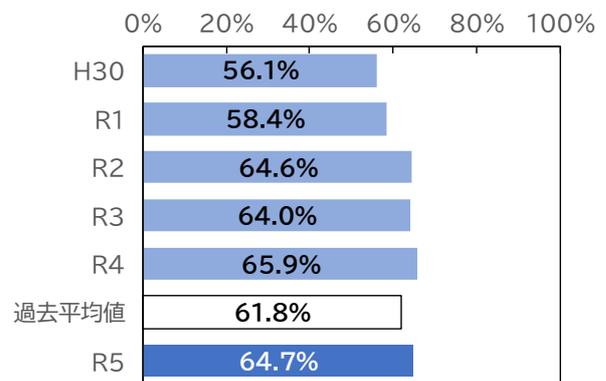
<満足度の経年推移>

- 令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

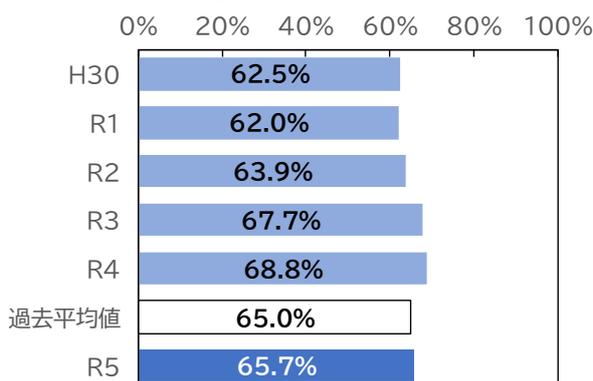
子育て支援サービス



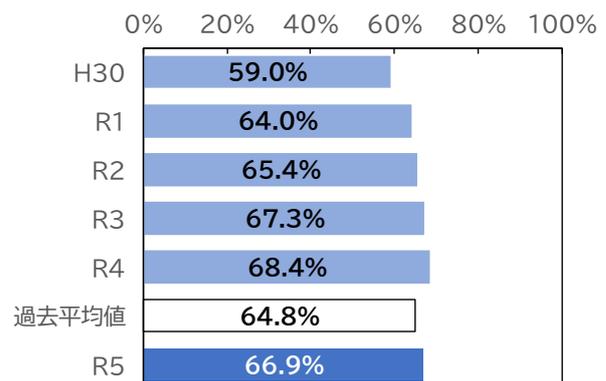
ひとり親家庭への生活・経済面の支援



小・中学校の教育

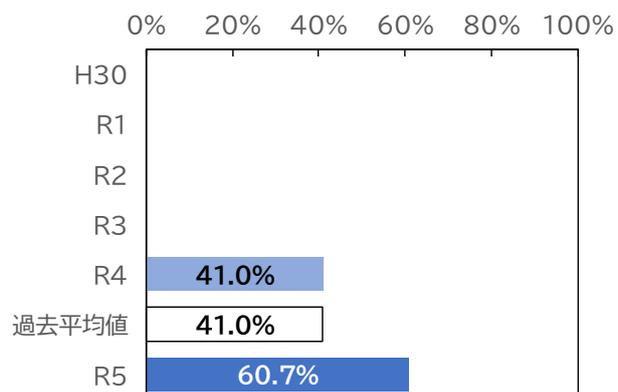


青少年の非行防止や健全育成対策



第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

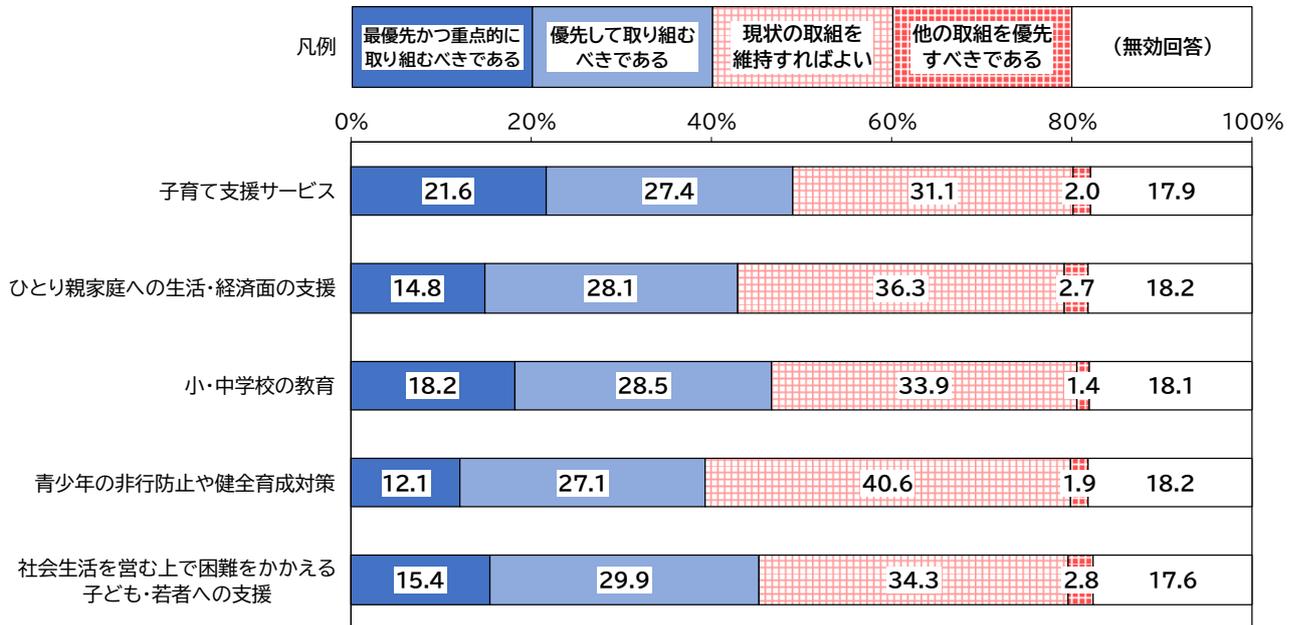
社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援



※「社会生活を営む上で困難を抱える子ども・若者への支援」は、「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12～12. 28)」から新設した調査項目です。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「子育て支援サービス」(49.0%)、「小・中学校の教育」(46.7%)、「社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援」(45.3%)の順に高くなっています。



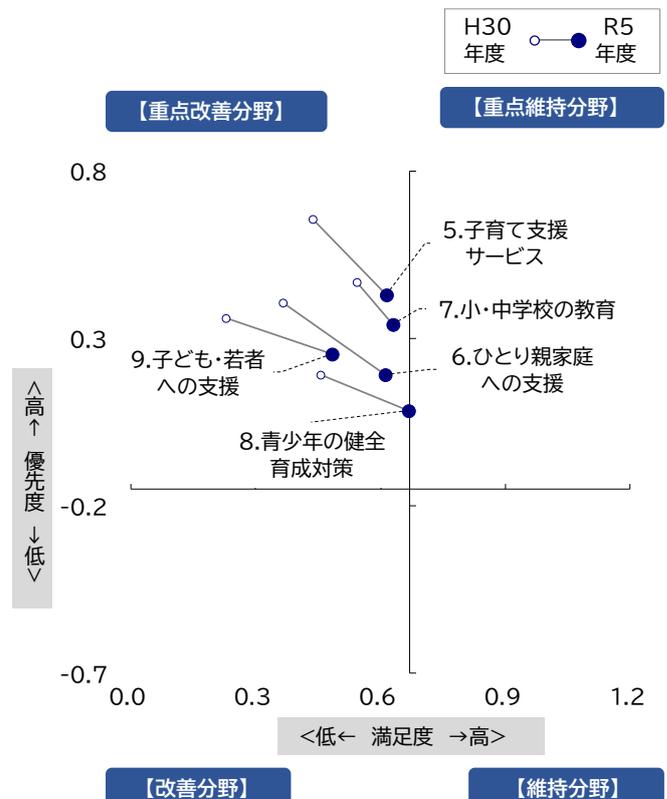
<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 2 安心して子どもを産み育てられ、将来を担う子ども・若者が力を発揮できるために」の各項目は、総じて優先度が高くなっています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「子育て支援サービス」、「小・中学校の教育」、「子ども・若者への支援」、「社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援」が該当します。

○平成 30 年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が高まり、優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
5	子育て支援サービス	0.61	0.43
6	ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.61	0.20
7	小・中学校の教育	0.63	0.34
8	青少年の非行防止や健全育成対策	0.67	0.09
9	社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援	0.48	0.25



※「社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援」は「調布市基本権計画策定に関する市民アンケート調査 (R4. 12. 12~12. 28)」から新設した調査項目です。そのため、令和 4 年度からの推移を参考に掲載しています。

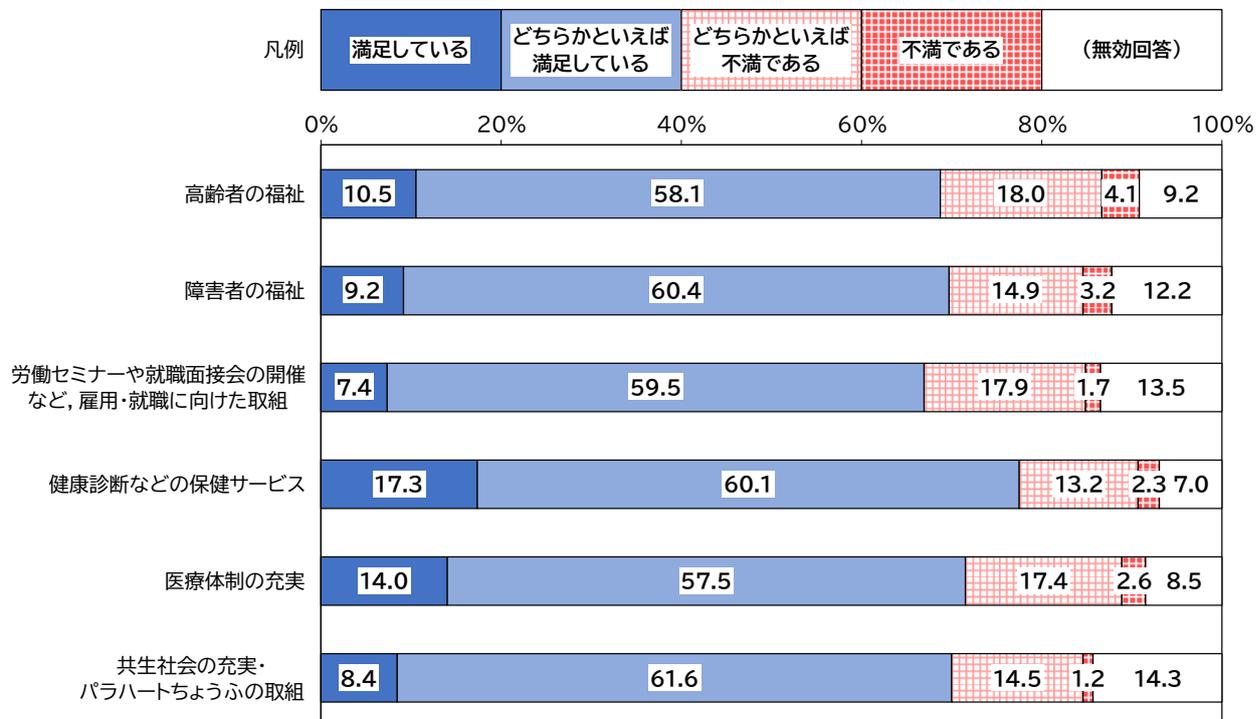
第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標3 みんなで支え合い、いつまでも心穏やかに暮らすために

（「市政全般（くらし）」についての取組項目No.10～15）

<満足度>

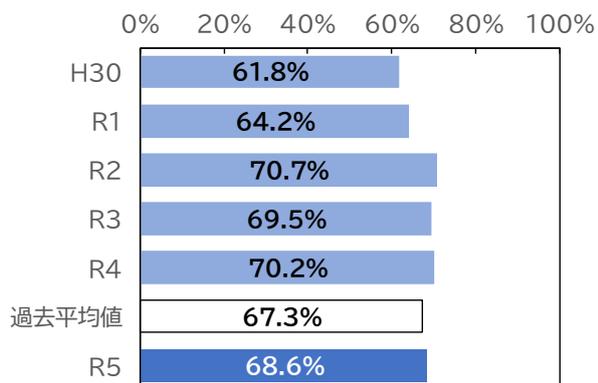
- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「健康診断などの保健サービス」（77.4%）、「医療体制の充実」（71.5%）、「共生社会の充実・パラハートちょうふの取組」（70.0%）の順となっており、全項目で60%を超えています。



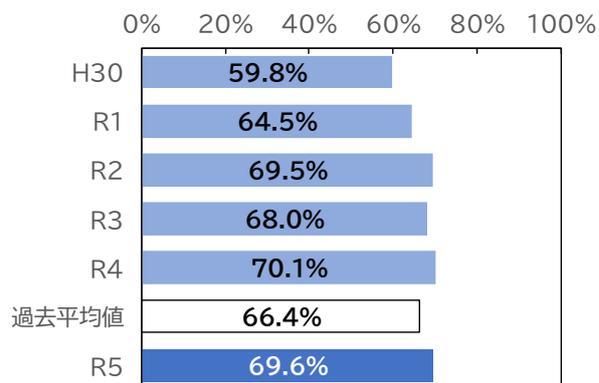
<満足度の経年推移>

- 令和5年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、「共生社会の充実・パラハートちょうふの取組」を除いた5項目で過去の平均を上回っています。

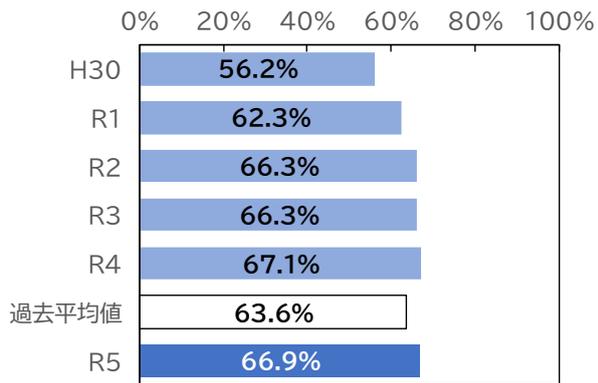
高齢者の福祉



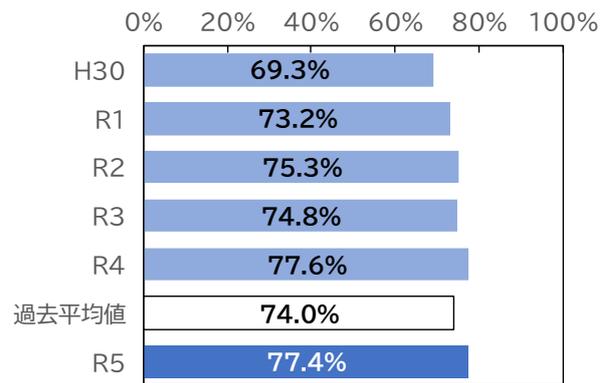
障害者の福祉



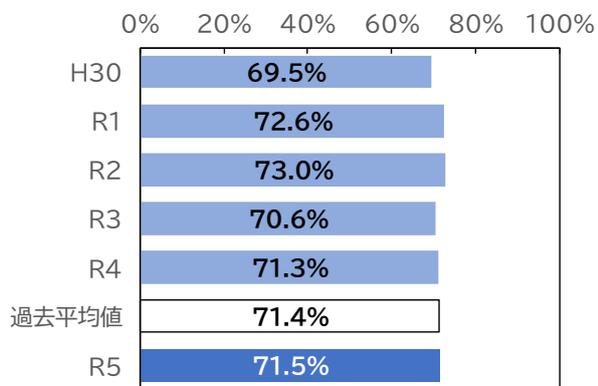
労働セミナーや就職面接会の開催など、
雇用・就職に向けた取組



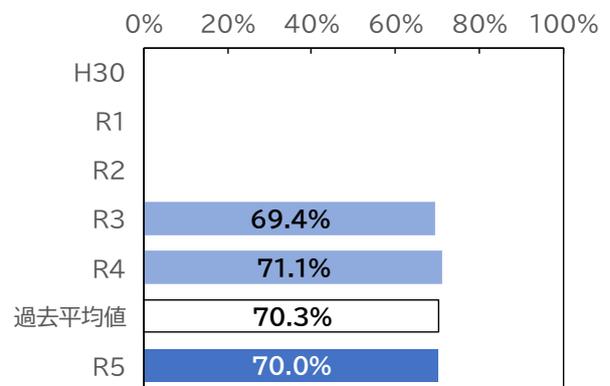
健康診断などの保健サービス



医療体制の充実



共生社会の充実・パラハートちょうふの取組

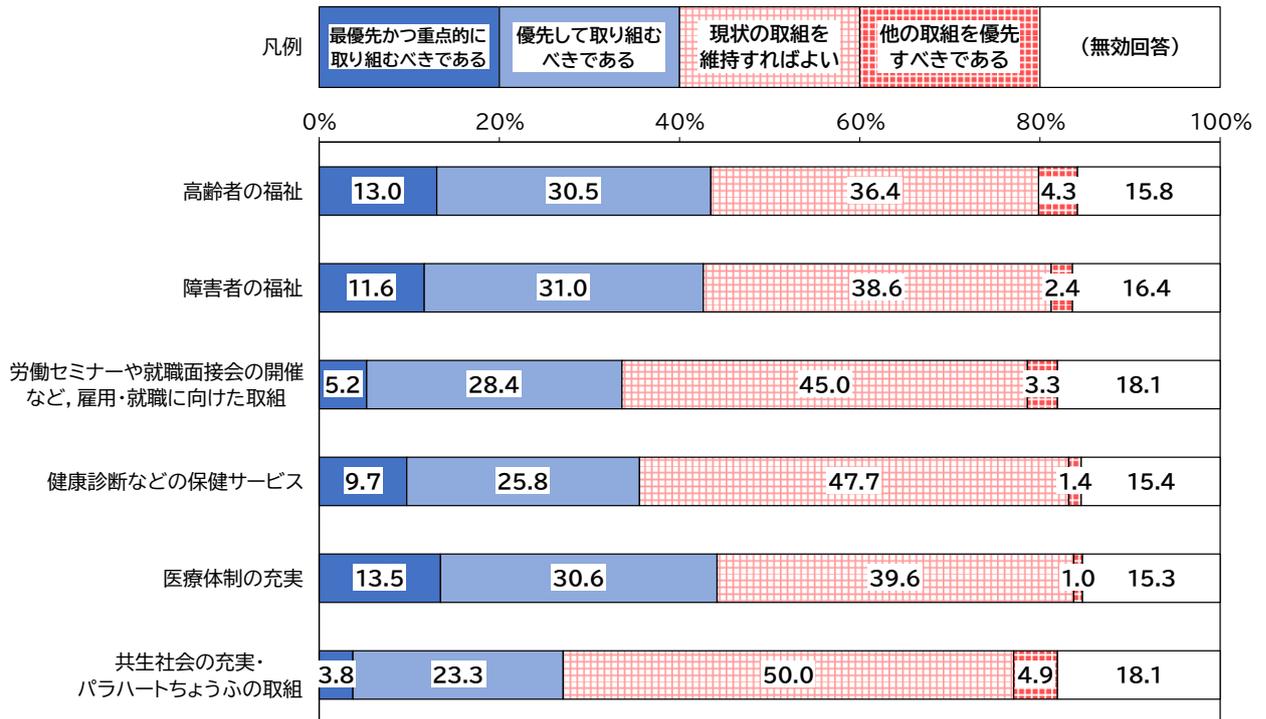


※「共生社会の充実・パラハートちょうふの取組」は令和3年度に新設した調査項目です。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「医療体制の充実」(44.1%)、「高齢者の福祉」(43.5%)、「障害者の福祉」(42.6%)の順に高くなっています。

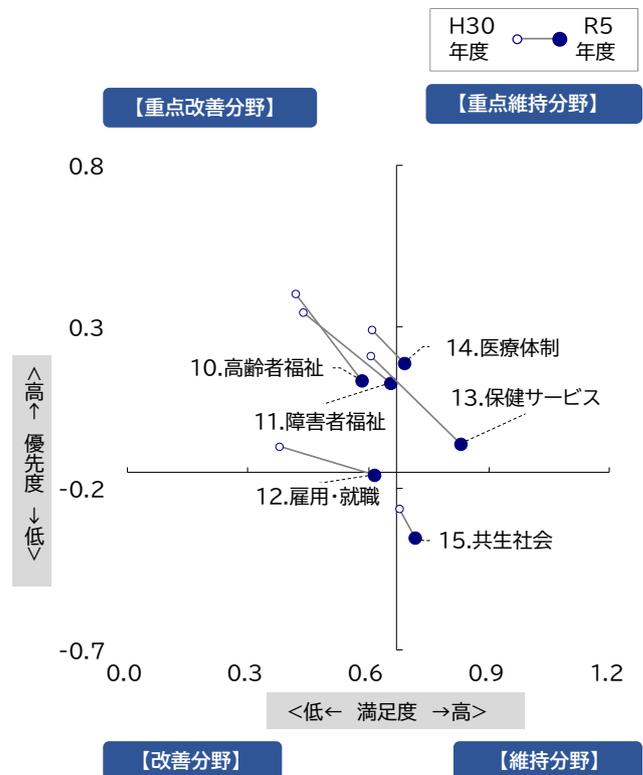


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 3 みんなで支え合い、いつまでも穏やかに暮らすために」の各項目は、平成 30 年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が高くなっています。優先度はいずれの項目も低下しています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「高齢者の福祉」、「障害者の福祉」が該当しています。

	取組項目	満足度	優先度
10	高齢者の福祉	0.58	0.14
11	障害者の福祉	0.66	0.13
12	労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	0.61	-0.16
13	健康診断などの保健サービス	0.83	-0.06
14	医療体制の充実	0.69	0.19
15	共生社会の充実・パラハートちょうふの取組	0.72	-0.35



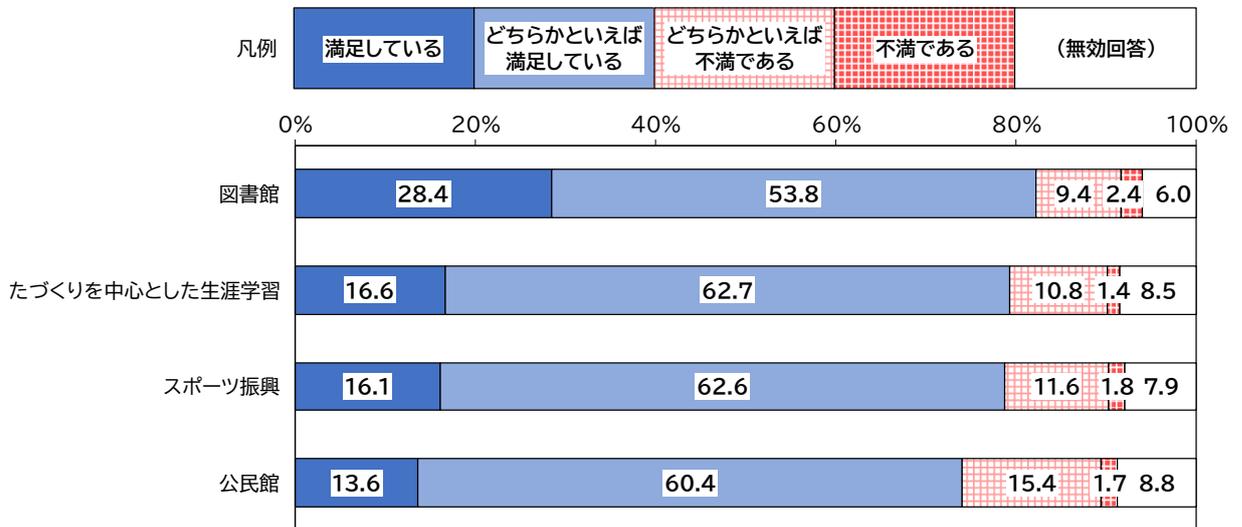
※「共生社会の充実・パラハートちょうふの取組」は令和 3 年度に新設した調査項目です。そのため、令和 3 年度からの推移を参考に掲載しています。

基本目標4 学びやスポーツを通じ、誰もが充実した毎日を過ごすために

(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.16~19)

<満足度>

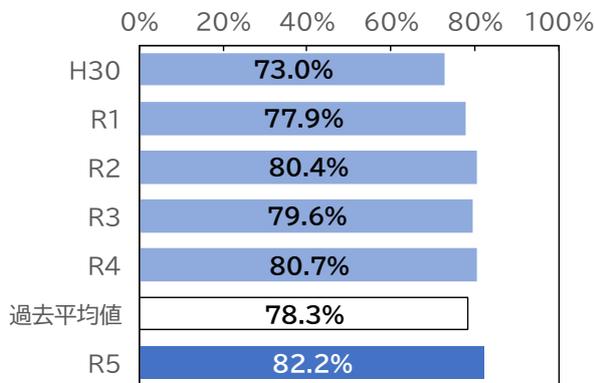
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「図書館」(82.2%)、「たづくりを中心とした生涯学習」(79.3%)、「スポーツ振興」(78.7%)、「公民館」(74.0%)の順となっており、いずれも70%を超えています。



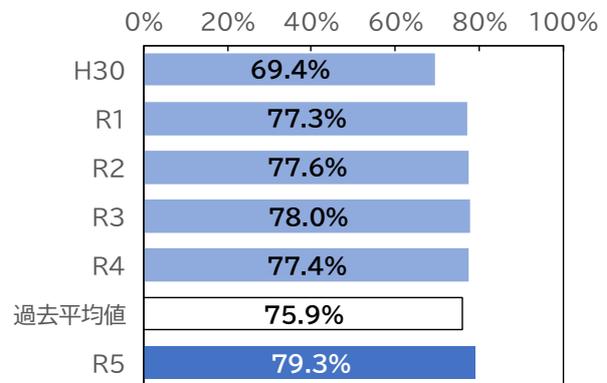
<満足度の経年推移>

○令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、「公民館」を除いた3項目で過去の平均を上回っています。

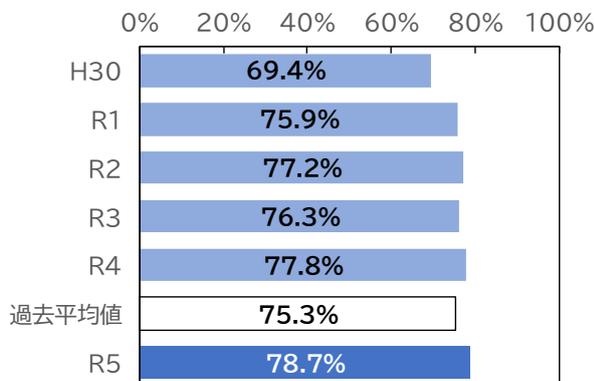
図書館



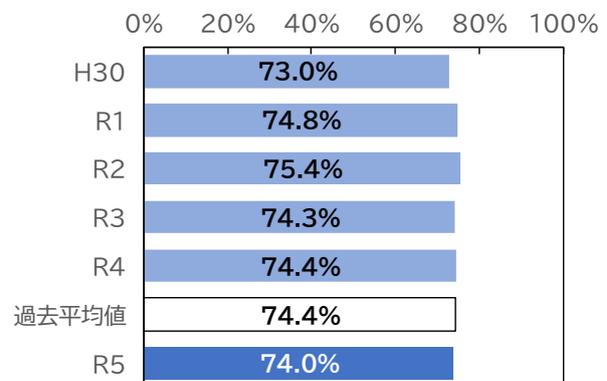
たづくりを中心とした生涯学習



スポーツ振興



公民館

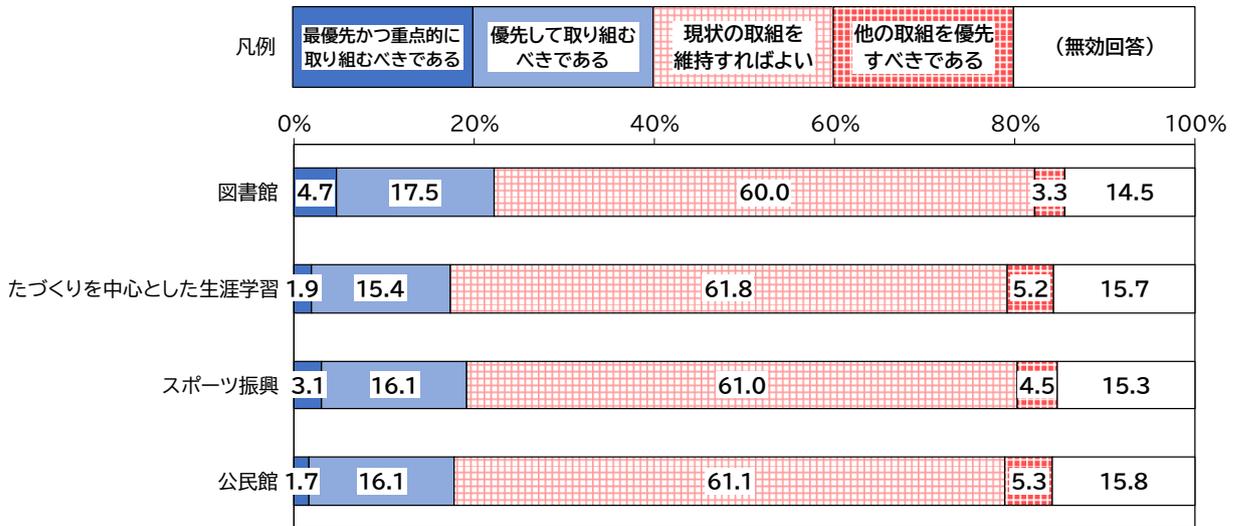


※「公民館」と「図書館」は平成30年度までは「公民館や図書館」としていた調査項目で、令和元年度に分離・新設した項目です。そのため、平成30年度は「公民館や図書館」としていた調査項目での満足度を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも30%を下回っています。なお、全ての項目において「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が60%台となっています。

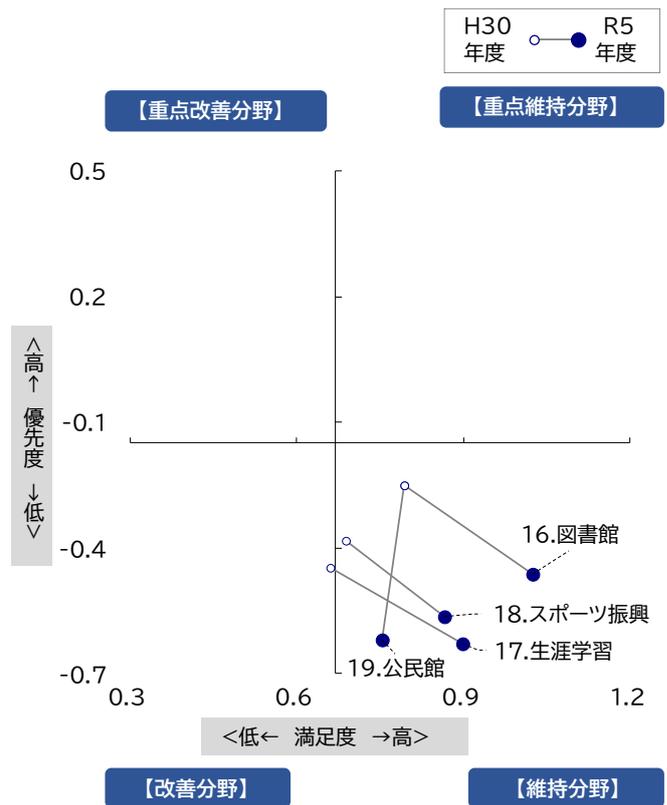


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 4 学びやスポーツを通じ、誰もが充実した毎日を過ごすために」の各項目は、すべて満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成 30 年度の調査結果と比べ、「公民館」を除いた 3 項目で満足度が高まり、優先度はいずれの項目も低下しています。このため、平成 30 年度には改善分野に該当していた「たづくりを中心とした生涯学習」が維持分野へと移行しています。

	取組項目	満足度	優先度
16	図書館	1.03	-0.46
17	たづくりを中心とした生涯学習	0.90	-0.63
18	スポーツ振興	0.87	-0.57
19	公民館	0.75	-0.62

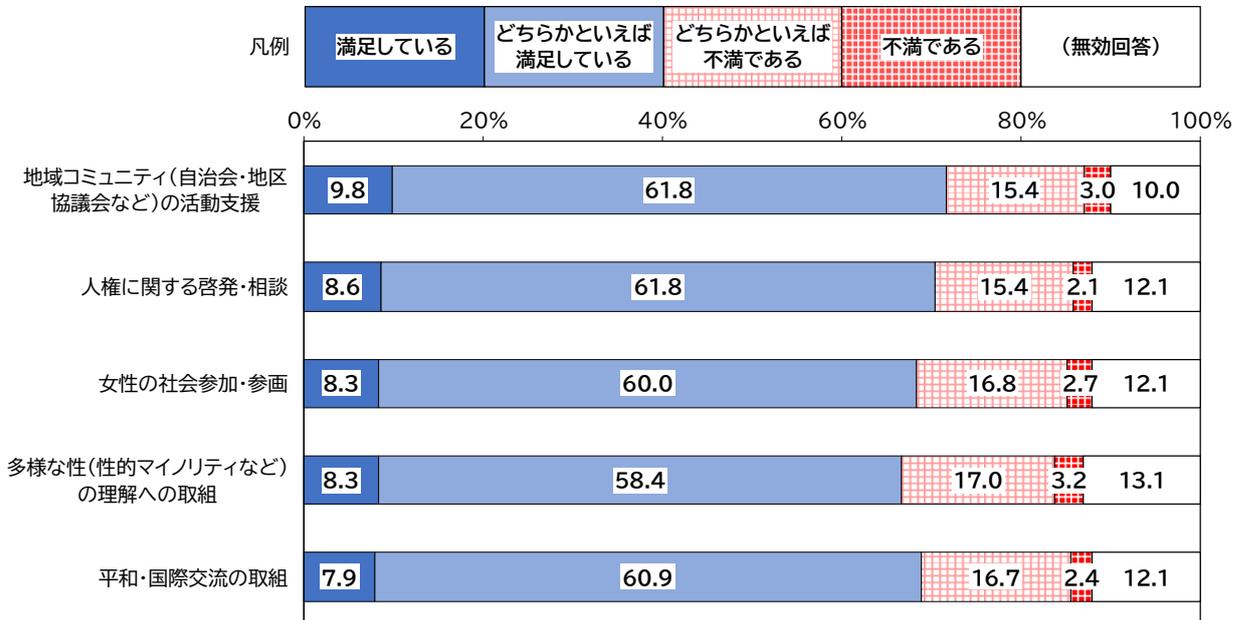


基本目標5 多様性を認め合い、安心して自分らしく暮らせるために

(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.20~24)

<満足度>

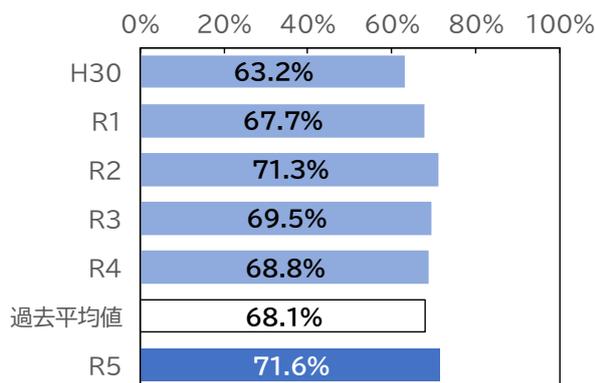
- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援」(71.6%),「人権に関する啓発・相談」(70.4%),「平和・国際交流の取組」(68.8%)の順となっており、全項目で60%を超えています。



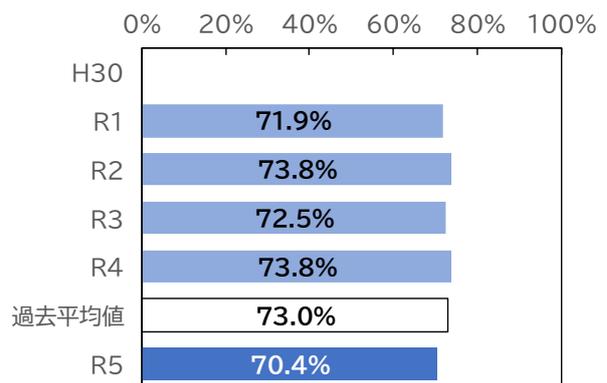
<満足度の経年推移>

- 令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援」と「女性の社会参加・参画」において過去の平均を上回っていますが、他の項目では下回っています。

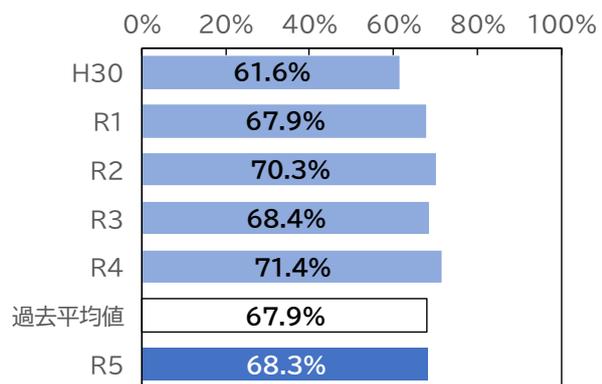
地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援



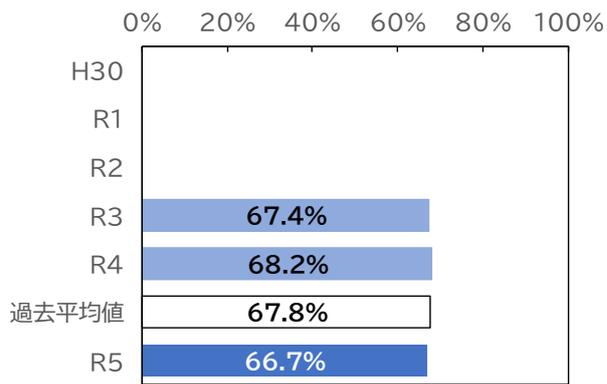
人権に関する啓発・相談



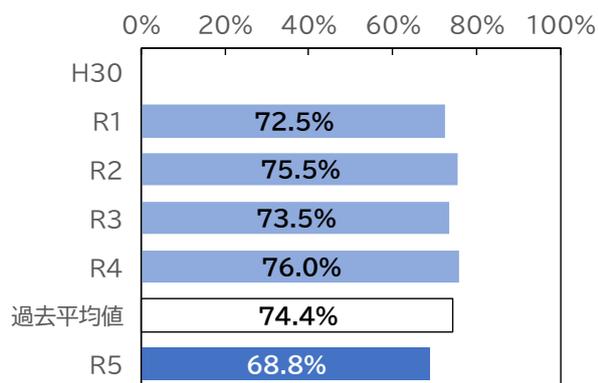
女性の社会参加・参画



多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組



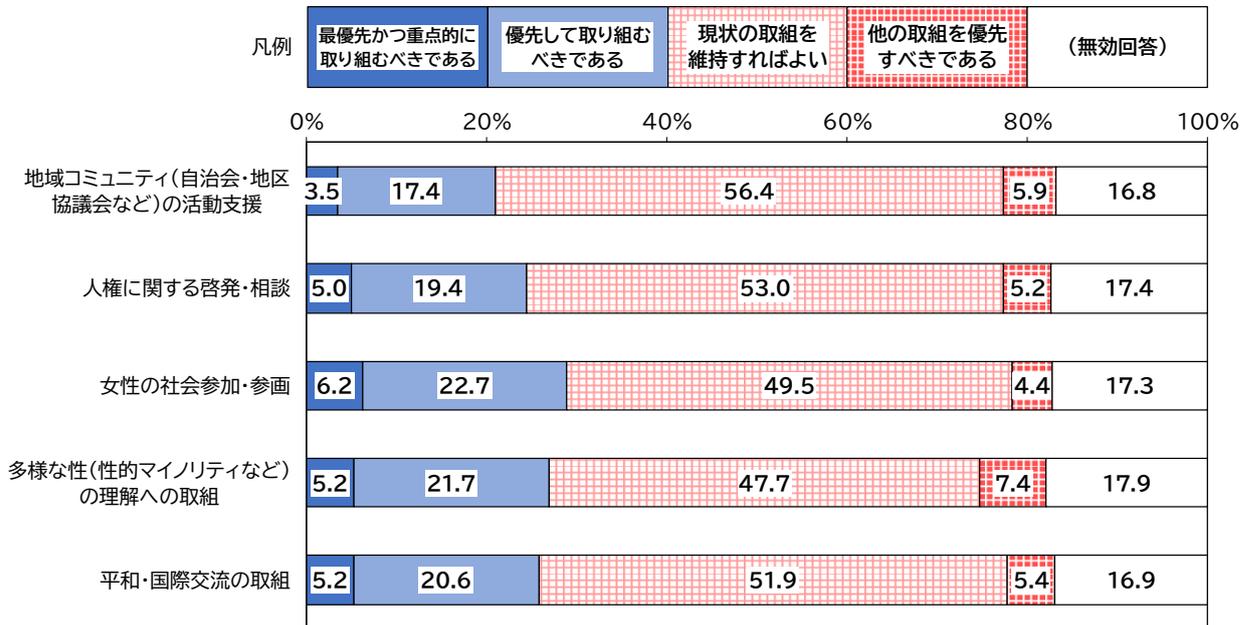
平和・国際交流の取組



※「人権に関する啓発・相談」，「平和・国際交流の取組」は令和元年度に，「多様な性（性的マイノリティなど）の理解への取組」は令和3年度に新設した調査項目です。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも30%を下回っています。また全5項目すべてで、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を超えています。

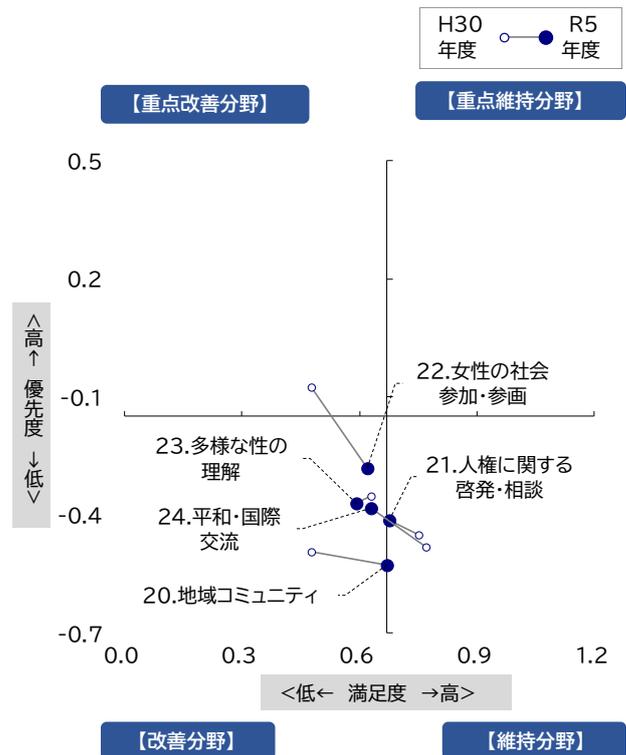


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 5 多様性を認め合い、安心して自分らしく暮らせるために」の5項目中、「女性の社会参加・参画」、「多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組」、「平和・国際交流の取組」の3項目が、満足度及び優先度がともに低い「改善分野」に該当しています。

○平成30年度の調査結果と比べ、「女性の社会参加・参画」は重点改善分野から改善分野に移行し、「平和・国際交流の取組」は維持分野から改善分野に移行しています。

	取組項目	満足度	優先度
20	地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援	0.67	-0.53
21	人権に関する啓発・相談	0.68	-0.41
22	女性の社会参加・参画	0.62	-0.28
23	多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組	0.59	-0.37
24	平和・国際交流の取組	0.63	-0.38



※「人権に関する啓発・相談」、「平和・国際交流の取組」は令和元年度に新設した調査項目です。そのため、令和元年度からの推移を参考に掲載しています。

※「多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組」は令和3年度に新設した調査項目です。そのため、令和3年度からの推移を参考に掲載しています。

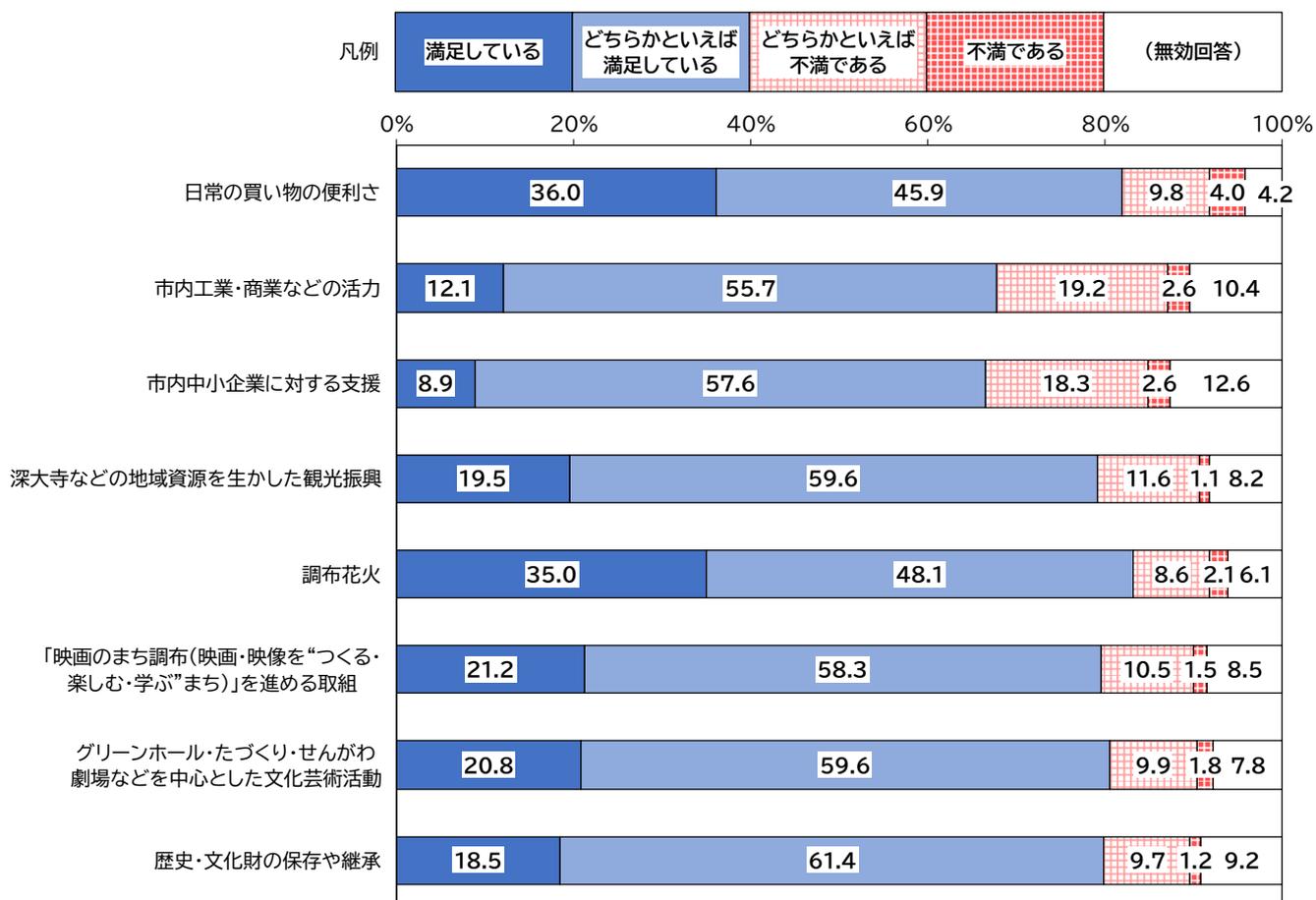
第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

基本目標6 調布ならではの魅力にあふれ、活気に満ちたまちにするために

(「市政全般(くらし)」についての取組項目No.25~32)

<満足度>

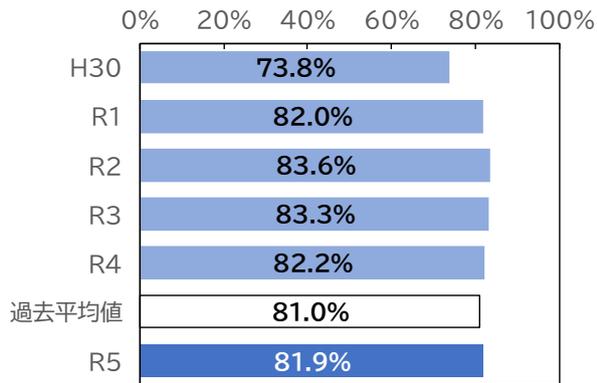
- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「調布花火」(83.1%)、「日常の買い物の便利さ」(81.9%)、「グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした文化芸術活動」(80.4%)、「歴史・文化財の保存や継承」(79.9%)の順となっており、全8項目すべてで60%を超えています。



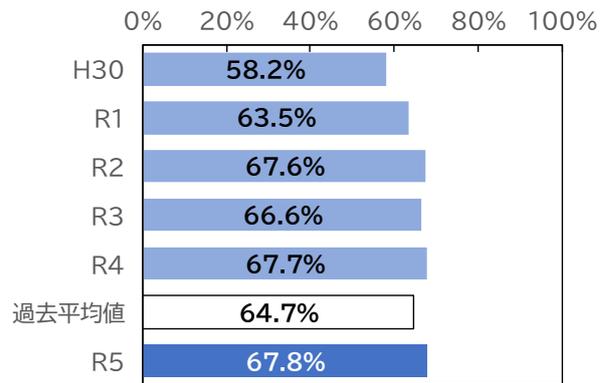
<満足度の経年推移>

○令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、「深大寺などの地域資源を生かした観光振興」において過去の平均を下回っていますが、他の項目では上回っています。

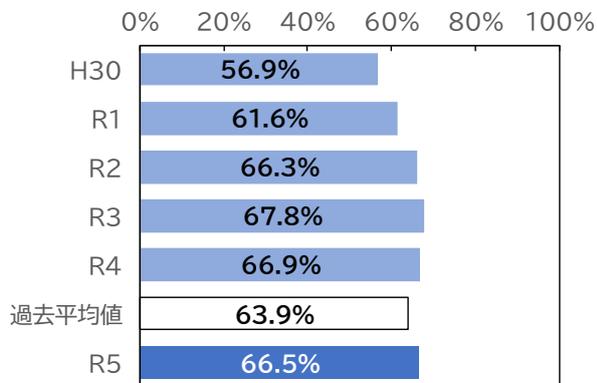
日常の買い物の便利さ



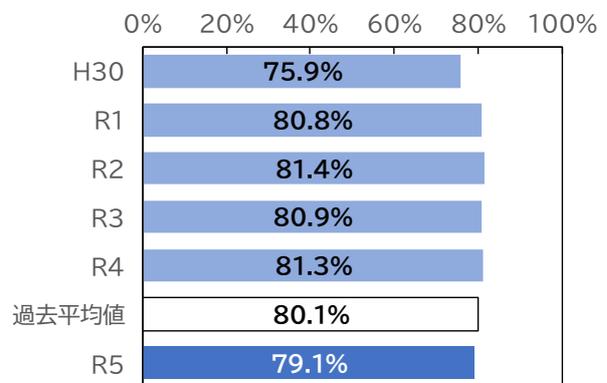
市内工業・商業などの活力



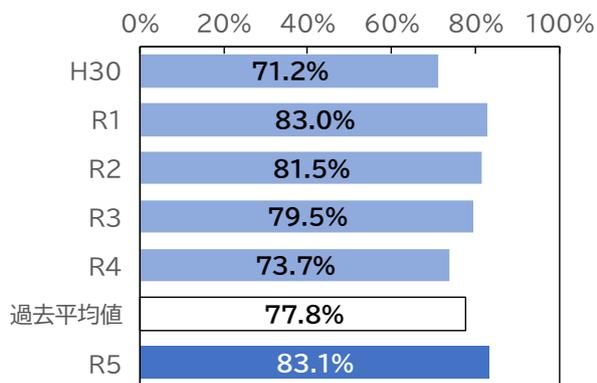
市内中小企業に対する支援



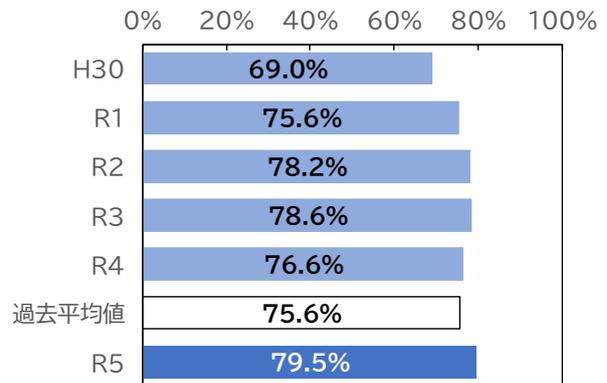
深大寺などの地域資源を生かした観光振興



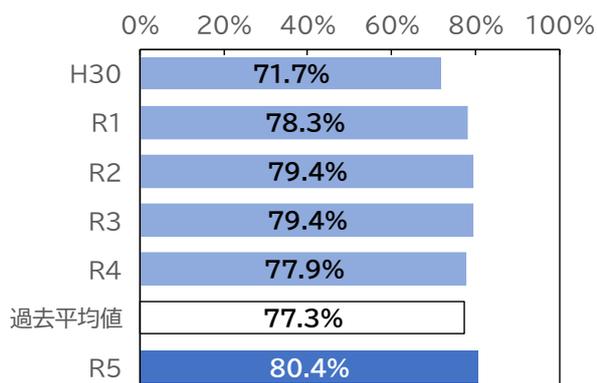
調布花火



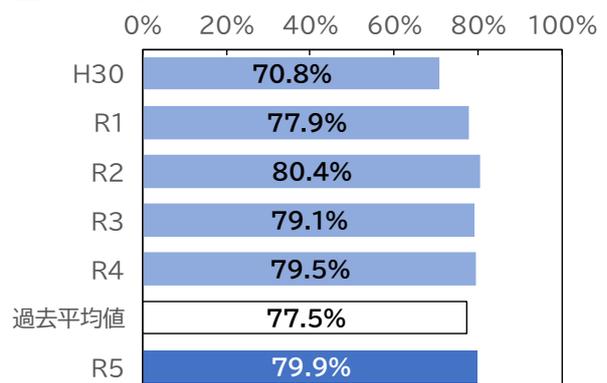
「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組



グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした文化芸術活動



歴史・文化財の保存や継承

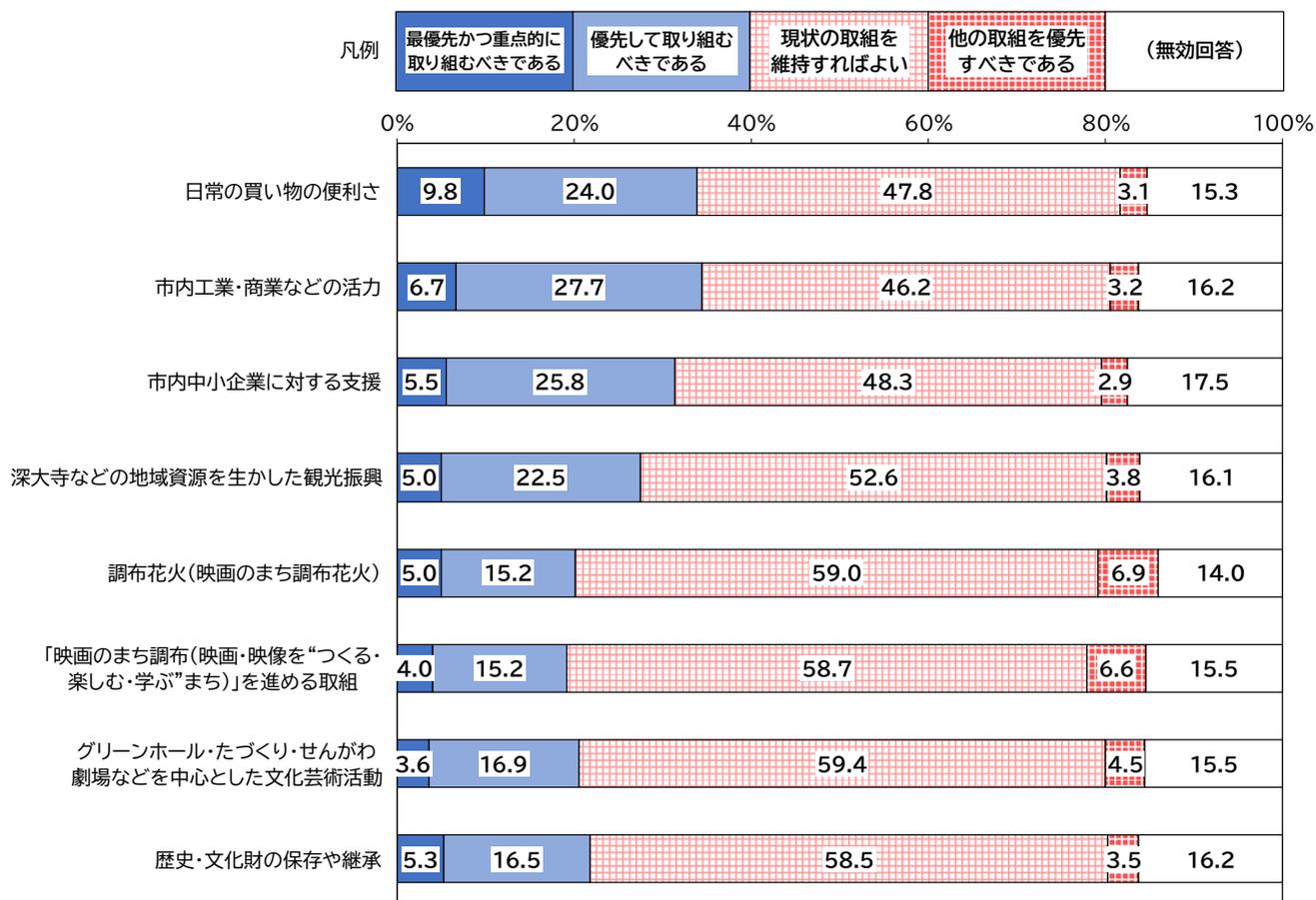


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

※「調布花火」は、令和3年度までは「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」、令和4年度は「調布花火（映画のまち調布花火）」としていた調査項目です。そのため、「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」としていた調査項目における令和3年度以前の推移を参考に掲載しています。

<優先度>

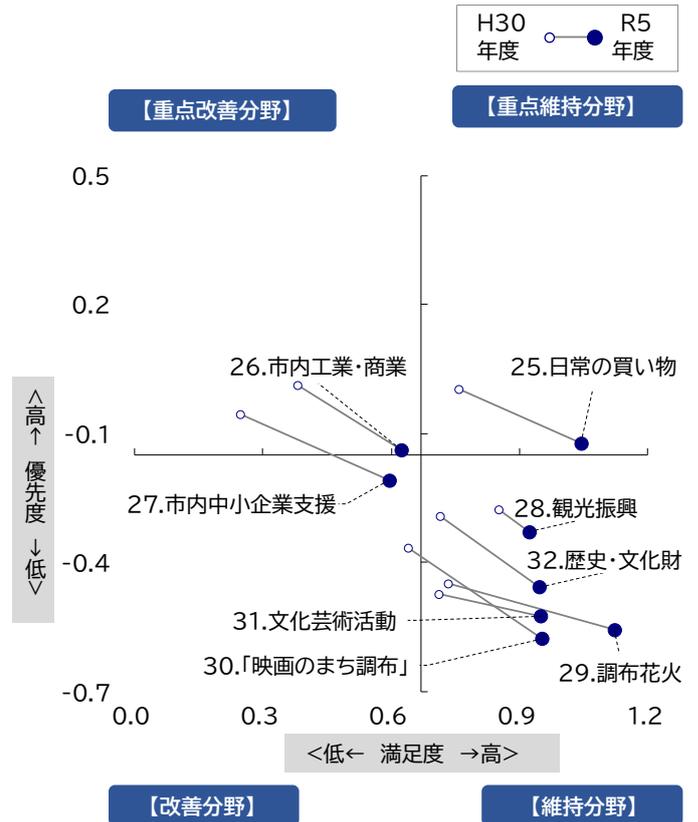
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また、「市内工業・商業などの活力」を除いた7項目で、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を超えています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「基本目標 6 調布ならではの魅力にあふれ、活気に満ちたまちにするために」の全 8 項目中 5 項目が、「維持分野」に該当しています。
- 平成 30 年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が高まり、優先度が低下しています。このうち、平成 30 年度に重点改善分野に該当していた「市内中小企業に対する支援」は改善分野に、改善分野に該当していた「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組」は維持分野に移行しています。

	取組項目	満足度	優先度
25	日常の買い物の便利さ	1.04	-0.12
26	市内工業・商業などの活力	0.62	-0.14
27	市内中小企業に対する支援	0.60	-0.21
28	深大寺などの地域資源を生かした観光振興	0.92	-0.33
29	調布花火	1.12	-0.56
30	「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組	0.95	-0.58
31	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした文化芸術活動	0.95	-0.52
32	歴史・文化財の保存や継承	0.95	-0.46



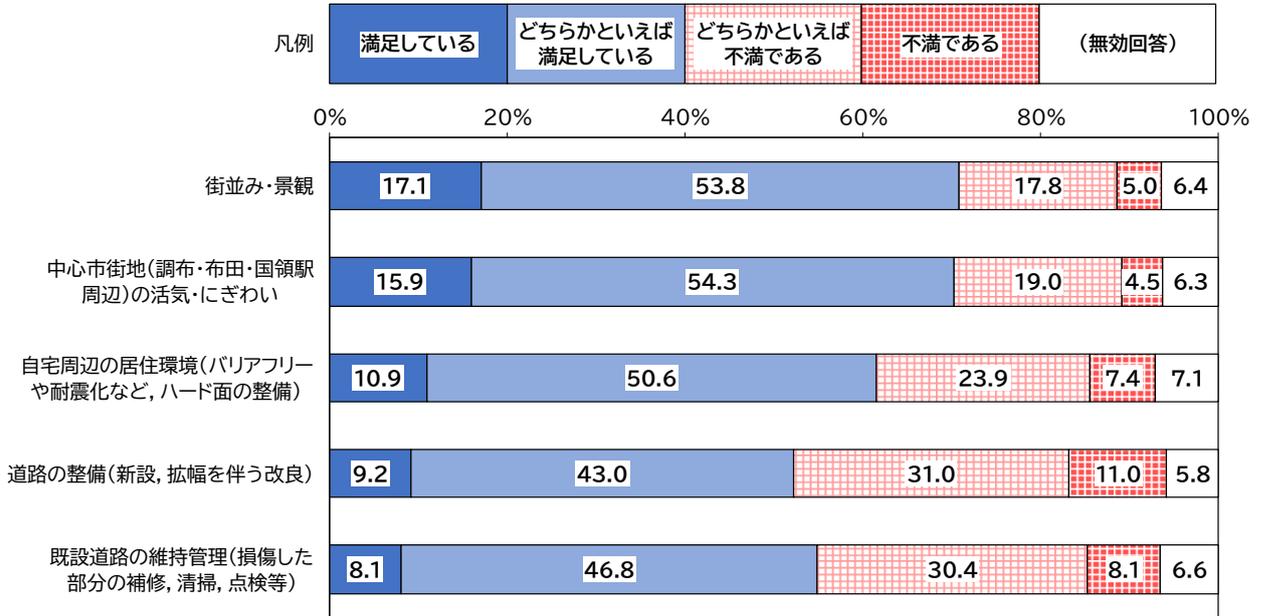
第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

基本目標7 地域の特徴を生かした快適で利便性に富むまちをつくるために

(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.33~37)

<満足度>

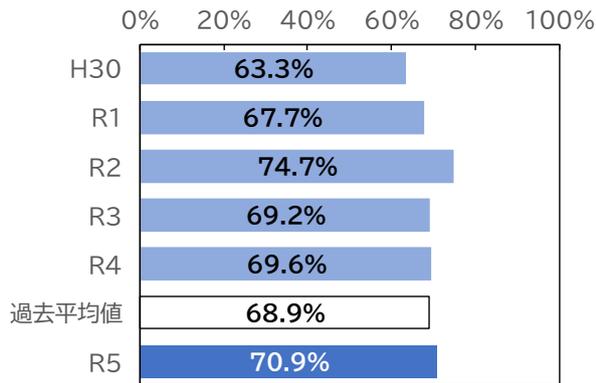
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「街並み・景観」(70.9%)、「中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい」(70.2%)、「自宅周辺の居住環境(バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備)」(61.5%)、「既設道路の維持管理(損傷した部分の補修、清掃、点検等)」(54.9%)の順となっており、全5項目すべてで半数を上回っています。



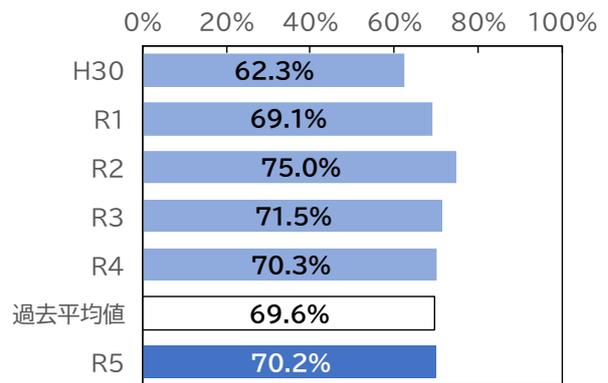
<満足度の経年推移>

○令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

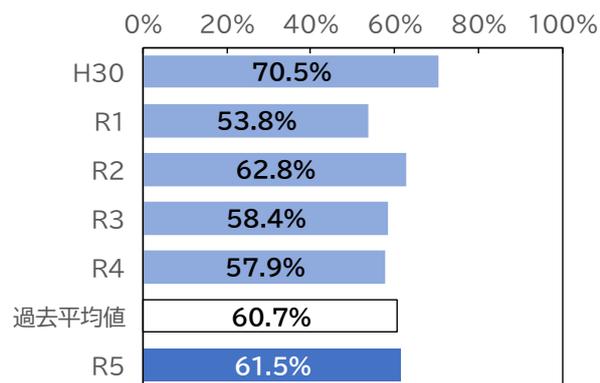
街並み・景観



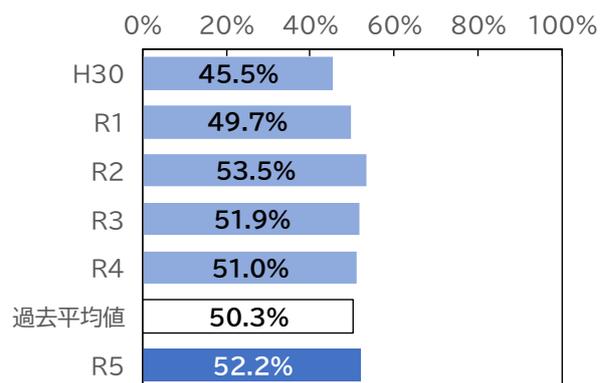
中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい



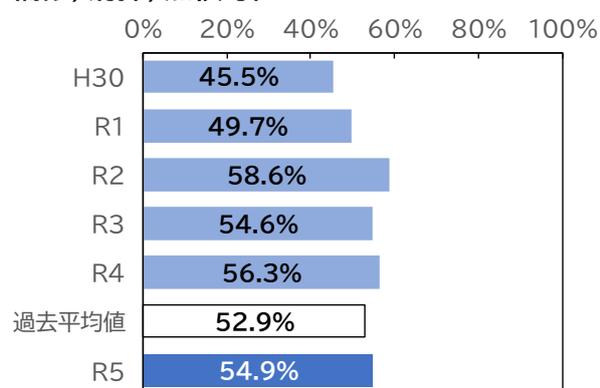
自宅周辺の居住環境(バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備)



道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)



既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 清掃, 点検等)

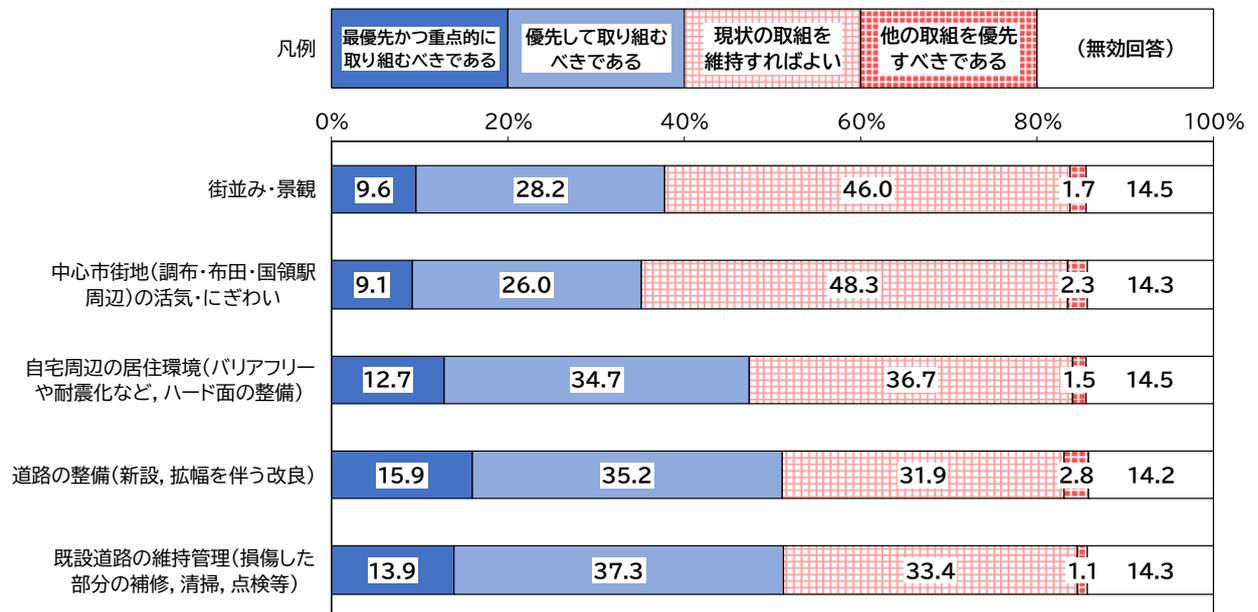


※「道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)」、「既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 補修, 清掃, 点検等)」は、令和元年度までは「道路整備」としていた調査項目で、令和2年度に分離・新設した項目です。そのため、「道路整備」としていた調査項目における令和元年度以前の推移を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

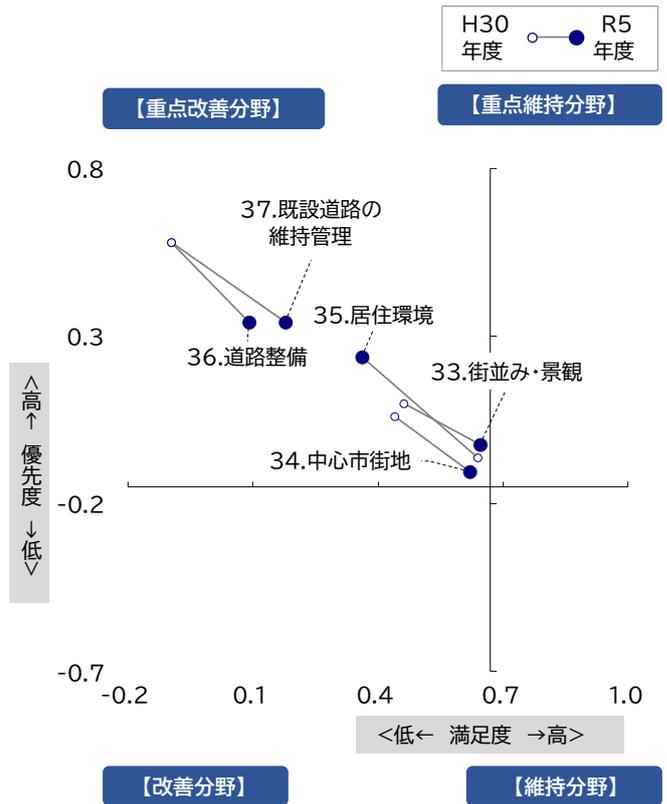
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修，清掃，点検等）」（51.2%），「道路の整備（新設，拡幅を伴う改良）」（51.1%），「自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など，ハード面の整備）」（47.4%），「街並み・景観」（37.8%），「中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい」（35.1%）の順となっています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「基本目標 7 地域の特徴を生かした快適で利便性に富むまちをつくるために」の 5 項目全てが、優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。
- 平成 30 年度の調査結果と比べ、「自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）」の満足度が低下し、優先度が高まっています。その他の項目は、満足度が高まり、優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
33	街並み・景観	0.65	-0.02
34	中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	0.62	-0.10
35	自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）	0.36	0.24
36	道路の整備（新設，拡幅を伴う改良）	0.09	0.35
37	既設道路の維持管理（損傷した部分の補修，清掃，点検等）	0.18	0.34



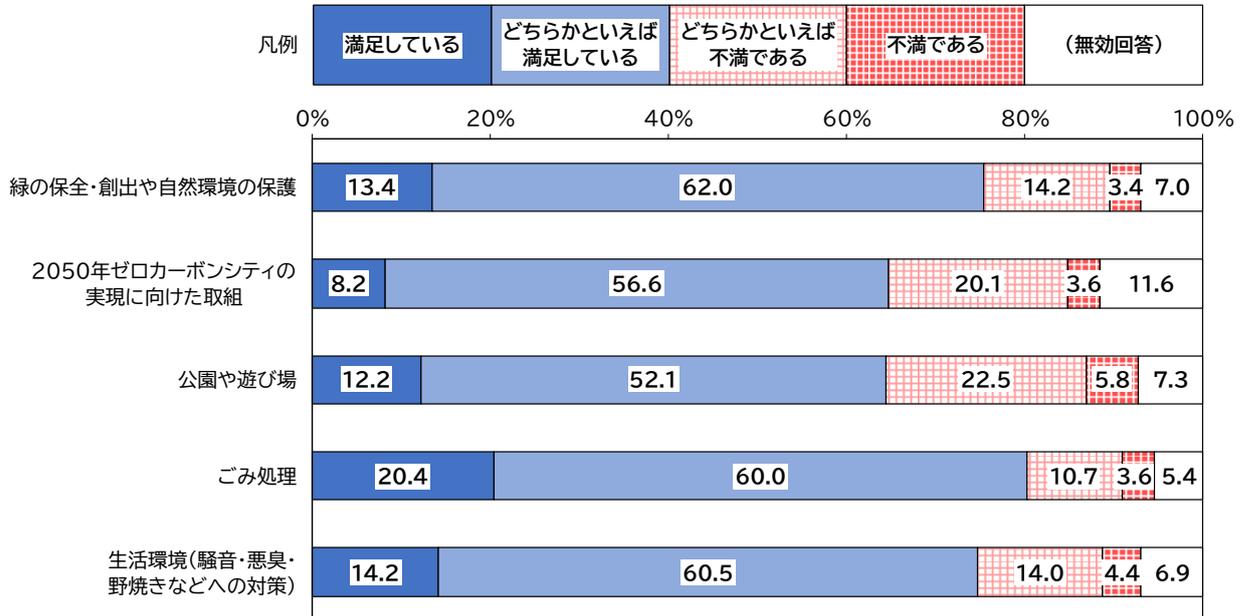
第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

基本目標8 豊かな自然と人が共生する、持続可能なまちをつくるために

(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.38~42)

<満足度>

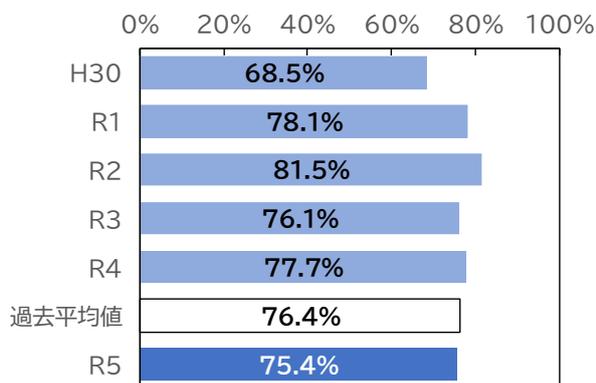
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「ごみ処理」(80.4%)、「緑の保全・創出や自然環境の保護」(75.4%)、「生活環境(騒音・悪臭・野焼きなどへの対策)」(74.7%)、「2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組」(64.8%)の順となっています。



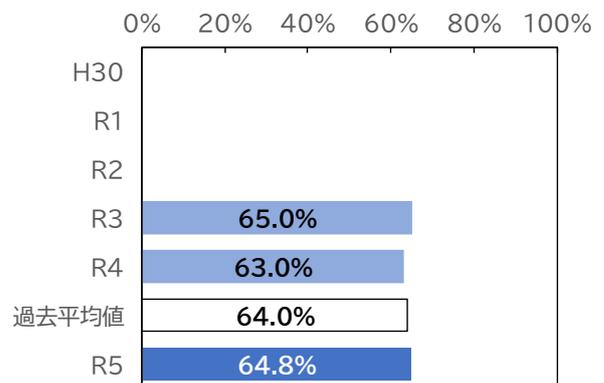
<満足度の経年推移>

○令和5年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、「2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組」と「ごみ処理」において過去平均値をわずかに上回っていますが、他の項目ではいずれも過去平均値を下回っています。

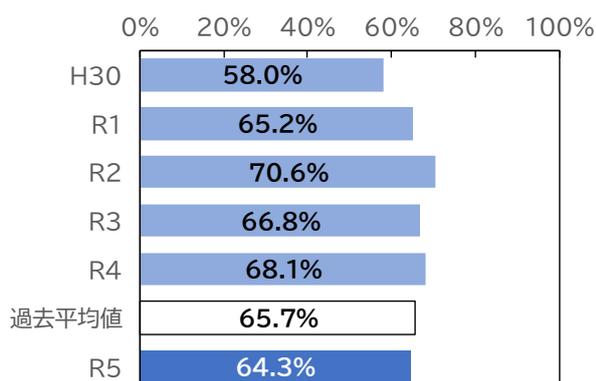
緑の保全・創出や自然環境の保護



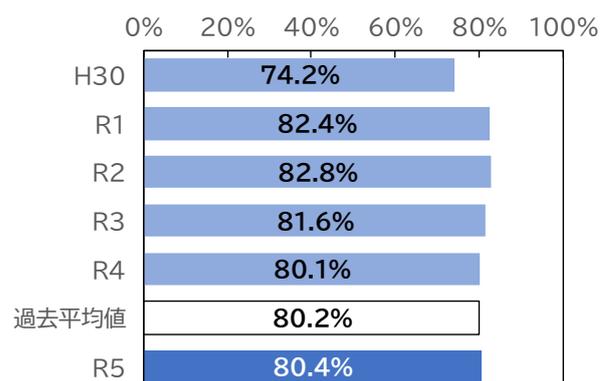
2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組



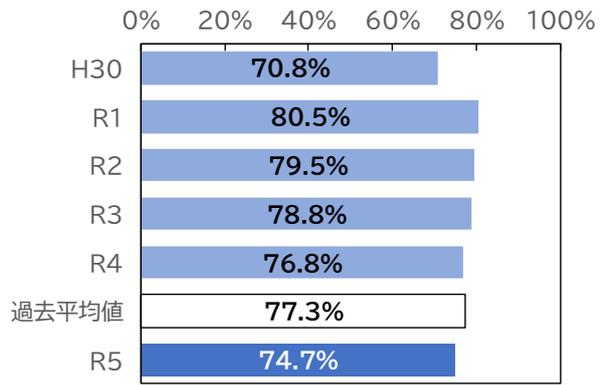
公園や遊び場



ごみ処理



生活環境(騒音・悪臭・野焼きなどへの対策)

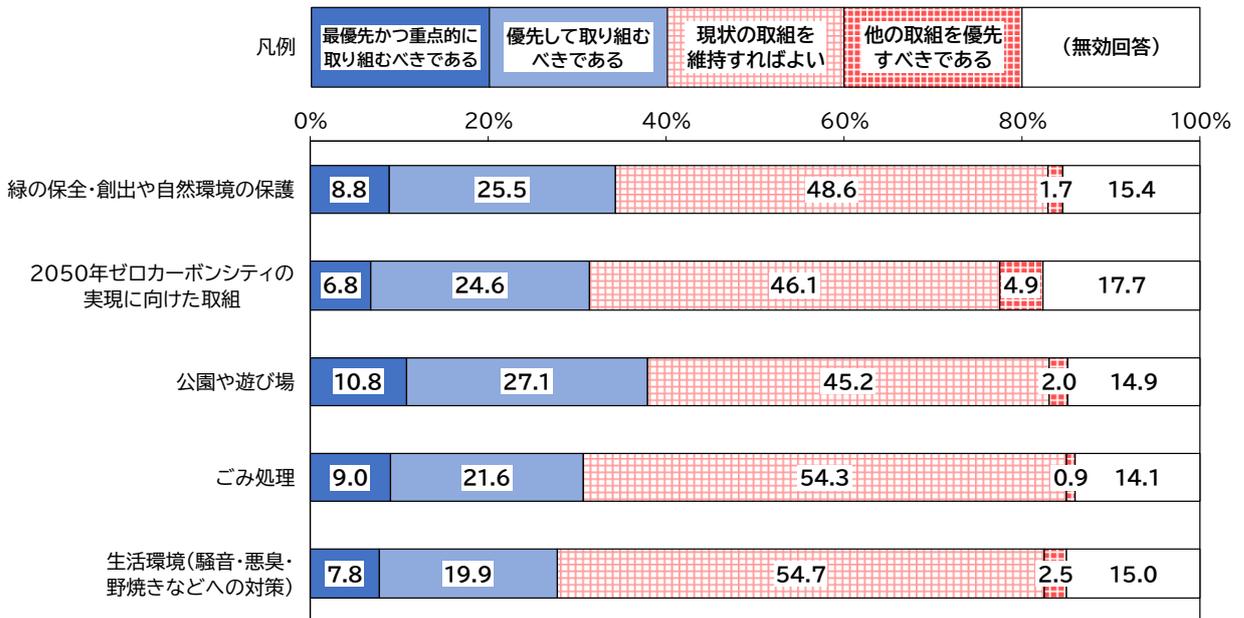


※「2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組」は、令和3年度に新設した調査項目です。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも40%を下回っています。

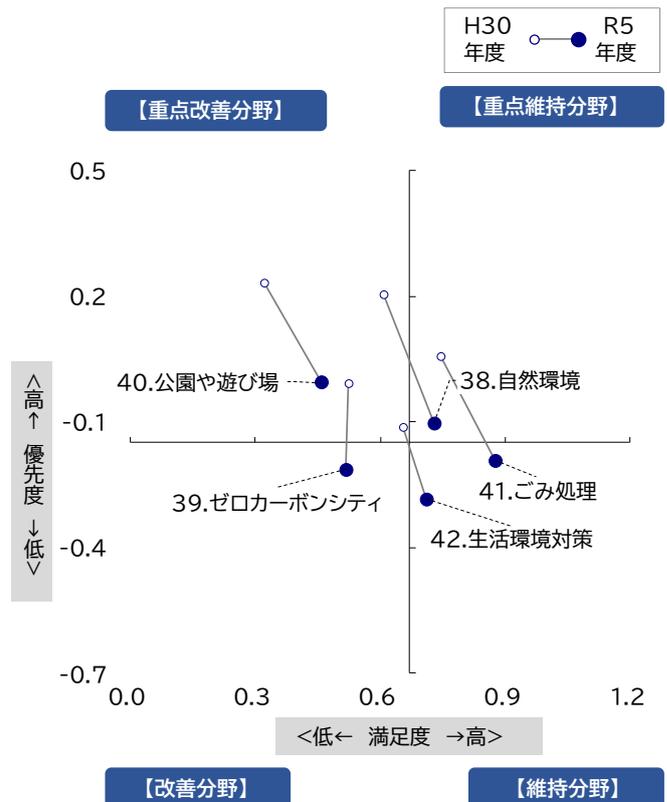


<満足度・優先度平均スコア>

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「公園や遊び場」が該当しています。また、満足度が高く、優先度が低い「維持分野」には、「ごみ処理」, 「生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）」が該当しています。

○平成 30 年度に「重点改善分野」に該当していた「緑の保全・創出や自然環境の保護」は「重点維持分野」に、「生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）」は維持分野に移行しています。また、「重点維持分野」に該当していた「ごみ処理」は「維持分野」に移行しています。

	取組項目	満足度	優先度
38	緑の保全・創出や自然環境の保護	0.73	-0.10
39	2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	0.52	-0.22
40	公園や遊び場	0.46	-0.01
41	ごみ処理	0.88	-0.19
42	生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	0.71	-0.28

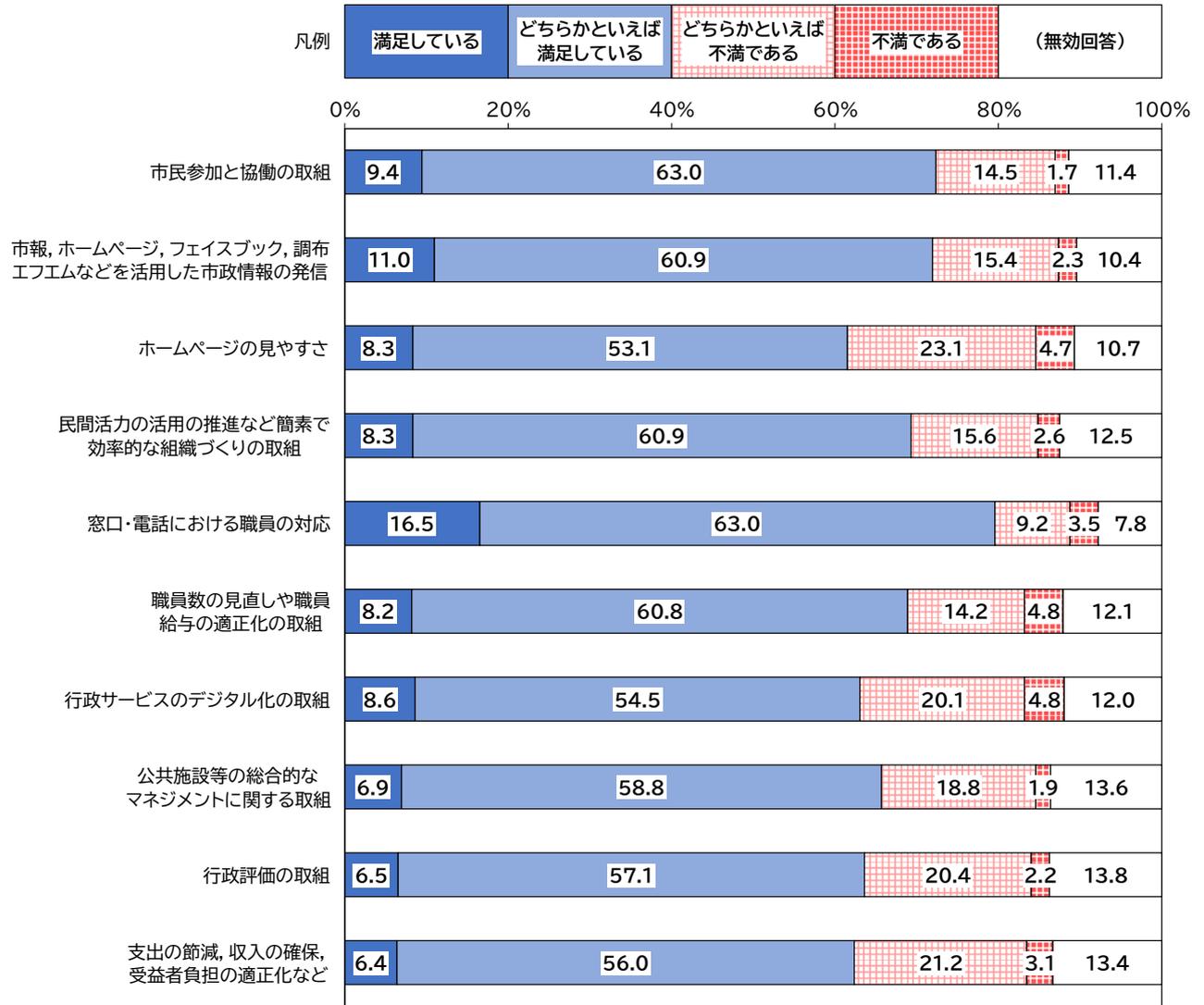


※「2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組」は令和3年度に新設した調査項目です。そのため、令和3年度からの推移を参考に掲載しています。

行革プラン 2023(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.43~52)

<満足度>

○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「窓口・電話における職員の対応」(79.5%)、「市民参加と協働の取組」(72.4%)、「市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」(71.9%)の順となっており、全項目において60%を超えています。

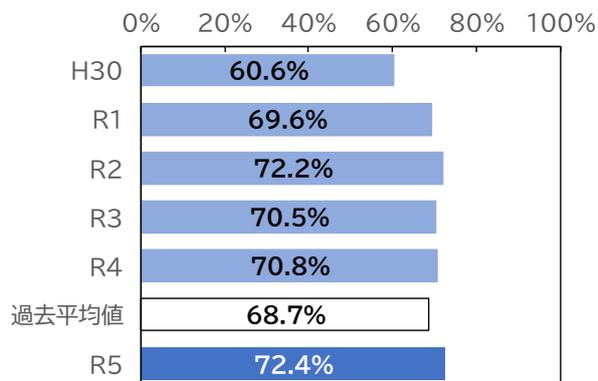


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

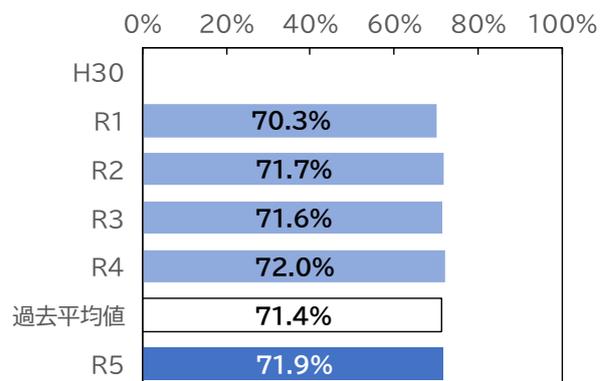
<満足度の経年推移>

○令和5年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、10項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

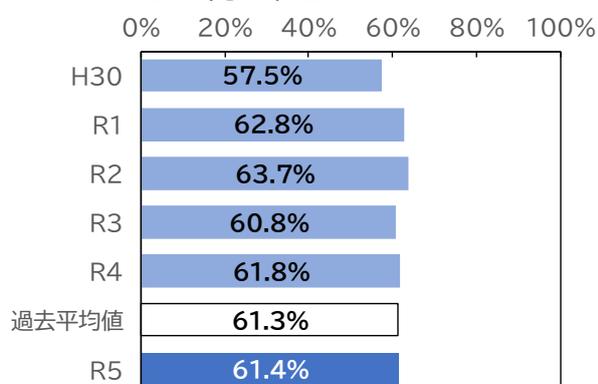
市民参加と協働の取組



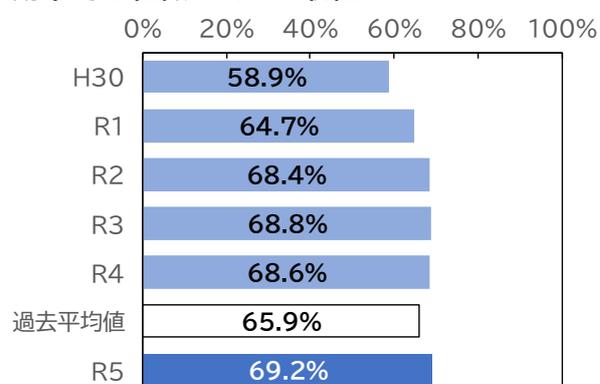
市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信



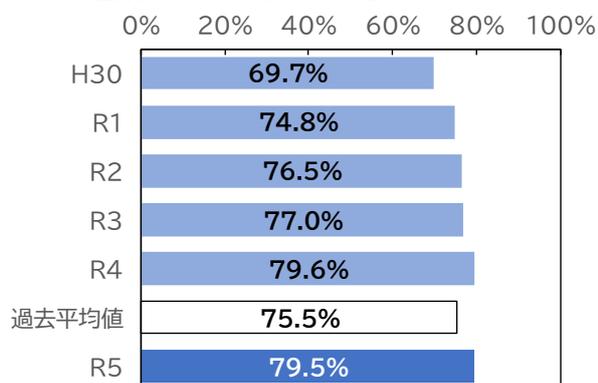
ホームページの見やすさ



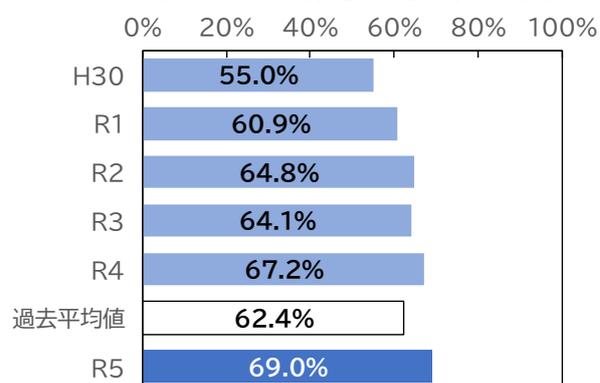
民間活力の活用などの推進など簡素で効率的な組織づくりの取組



窓口・電話における職員の対応

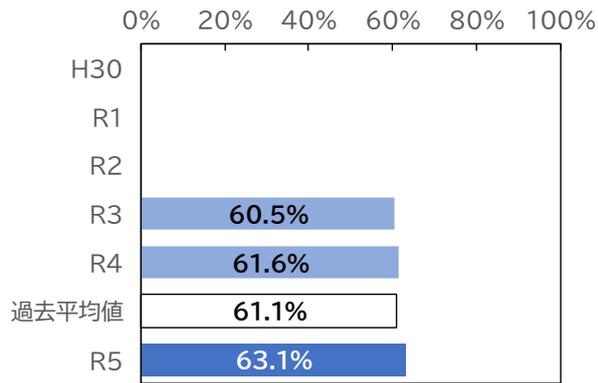


職員数の見直しや職員給与の適正化の取組

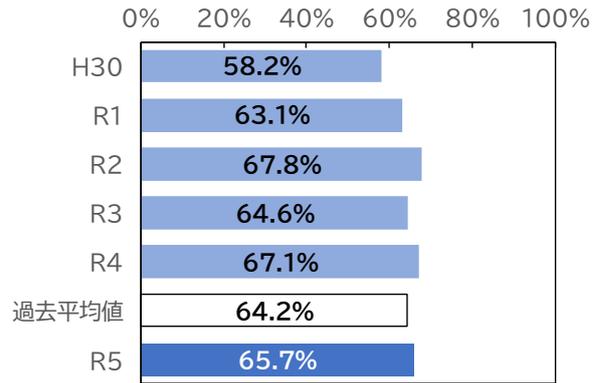


※「市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は、令和元年度に新設した調査項目です。

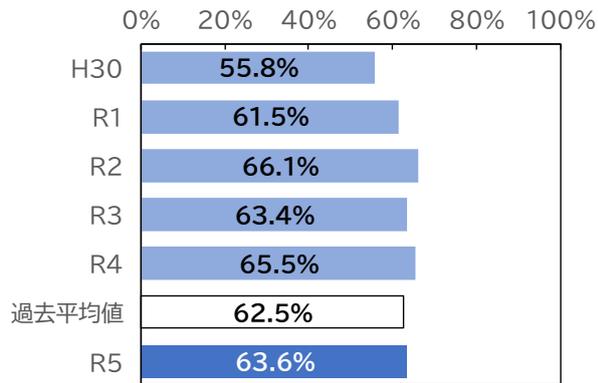
行政サービスのデジタル化の取組



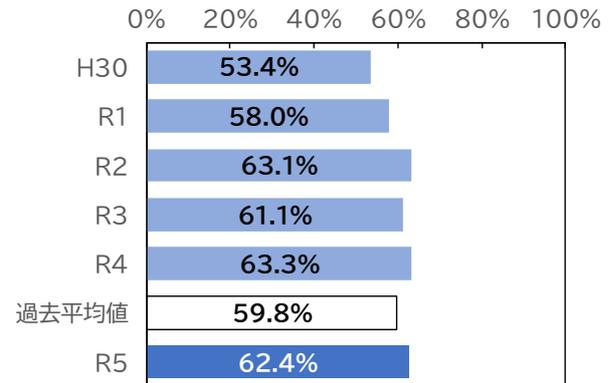
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組



行政評価の取組



支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など

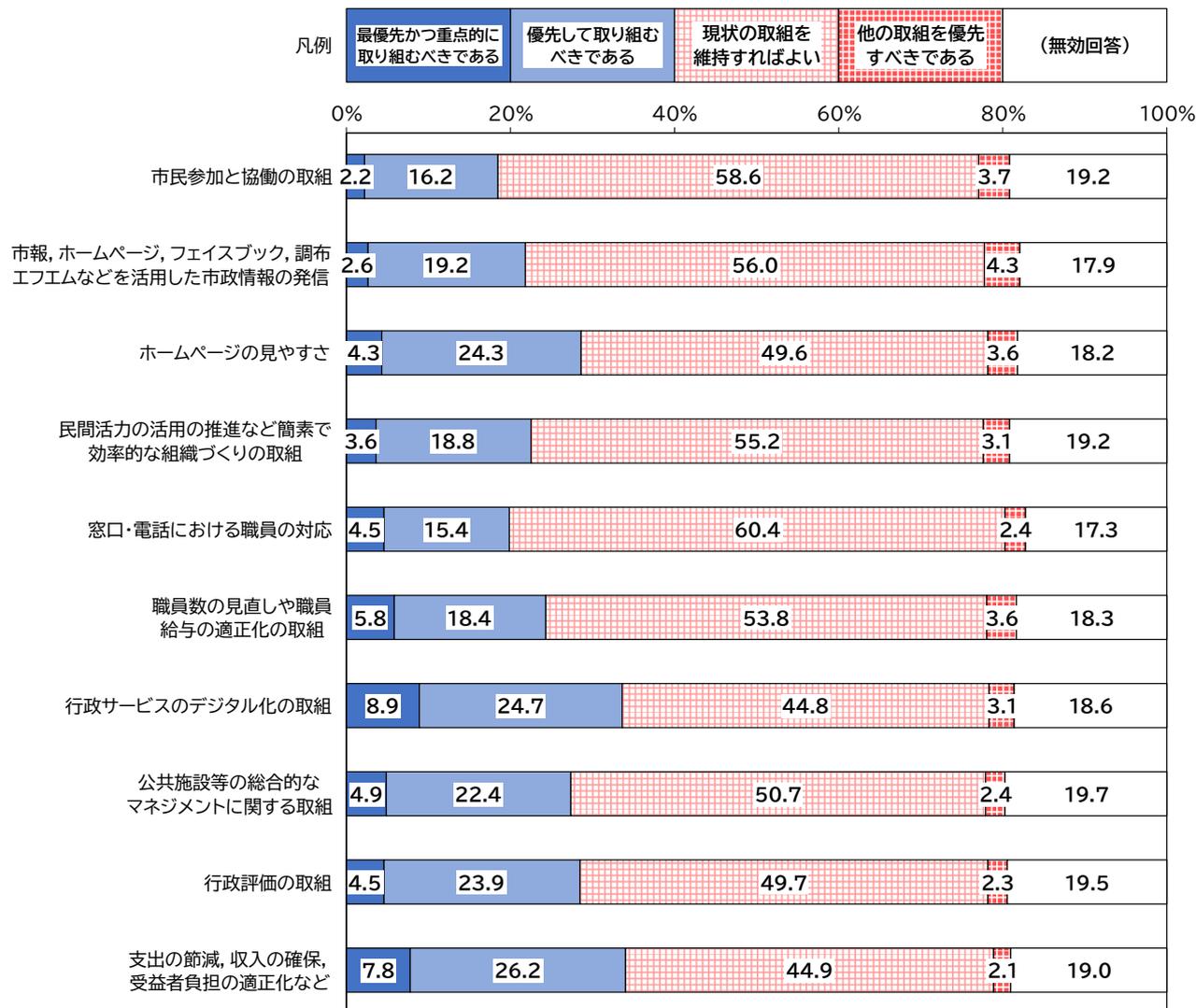


※「行政サービスのデジタル化の取組」は令和3年度に新設した調査項目です。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

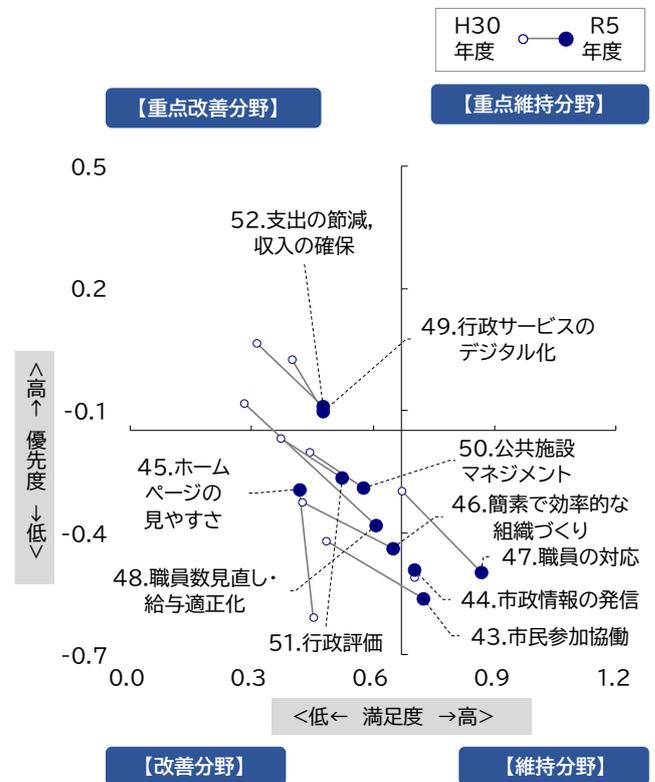
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも40%を下回っています。なお、「行政サービスのデジタル化の取組」と「支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など」を除く8項目では、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「行革プラン 2023」の各項目は、おおむね優先度が低くなっています。
- 優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「行政サービスのデジタル化の取組」、「支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など」が該当しています。
- 平成 30 年度の調査結果と比べ、「職員数の見直しや職員給与の適正化の取組」は重点改善分野から改善分野に移行し、「市民参加と協働の取組」は改善分野から維持分野に移行しています。

	取組項目	満足度	優先度
43	市民参加と協働の取組	0.72	-0.56
44	市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	0.70	-0.49
45	ホームページの見やすさ	0.42	-0.29
46	民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.65	-0.44
47	窓口・電話における職員の対応	0.87	-0.50
48	職員数の見直しや職員給与の適正化	0.61	-0.38
49	行政サービスのデジタル化の取組	0.48	-0.10
50	公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.58	-0.29
51	行政評価の取組	0.53	-0.27
52	支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など	0.48	-0.09



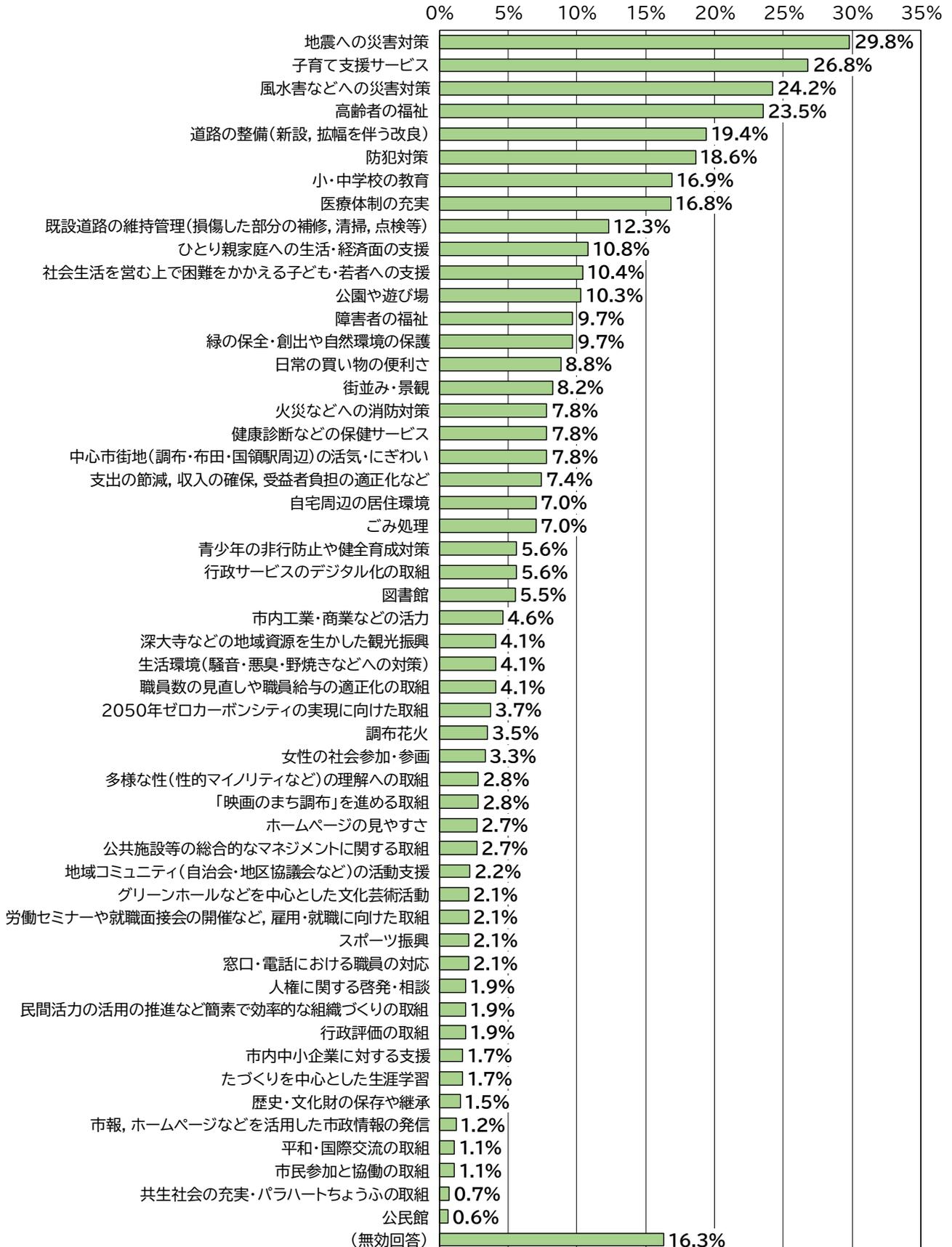
- ※「市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は, 令和元年度に新設した調査項目です。そのため, 令和元年度からの推移を参考に掲載しています。
- ※「行政サービスのデジタル化の取組」は, 令和3年度に新設した調査項目です。そのため, 令和3年度からの推移を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

問 13-1) あなたは、問 13 の No. 1～No. 52 までの取組項目の中で、今後、市がもっと力を入れるべきだと思う取組はどれですか。

<全体（n=1,211）>

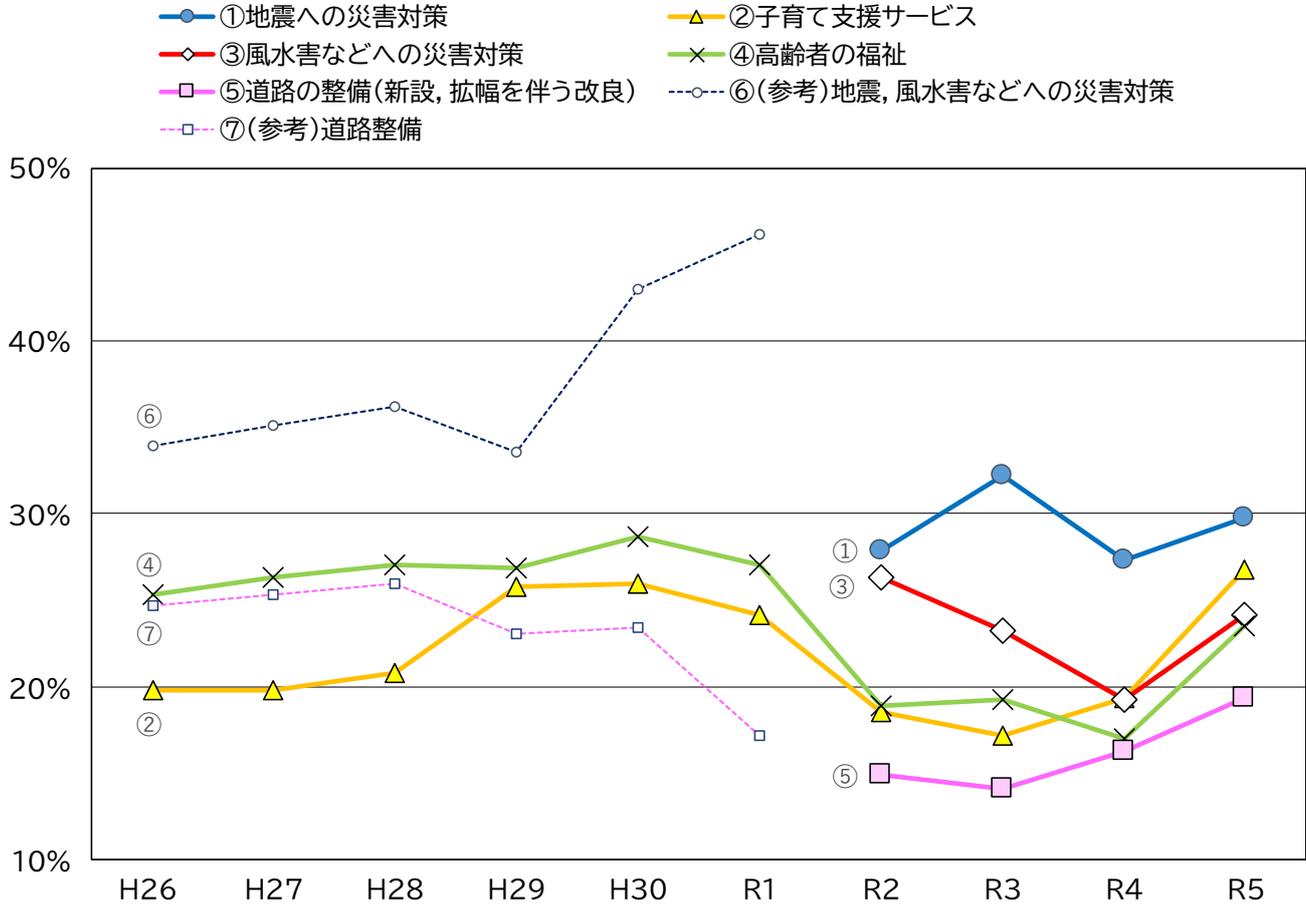
○「地震への災害対策」が 29.8%で最も高く、次いで「子育て支援サービス」の 26.8%、「風水害などへの災害対策」の 24.2%となっています。



<経年比較>

- 平成 26 年度から令和元年度まで、「地震，風水害などへの災害対策」※1 が最も高くなっています。
- 令和 5 年度も「地震への災害対策」が最も高く，令和 2～3 年度で 2 番目に高かった「風水害などへの災害対策」に代わって，「子育て支援サービス」が令和 4 年度以降第 2 位となっています。

【図表 令和 5 年度における上位 5 項目の経年比較】



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
①地震への災害対策							27.9%	32.2%	27.3%	29.8%	※1
②子育て支援サービス	19.8%	19.8%	20.8%	25.8%	26.0%	24.2%	18.6%	17.2%	19.4%	26.8%	
③風水害などへの災害対策							26.3%	23.3%	19.3%	24.2%	
④高齢者の福祉	25.3%	26.3%	27.1%	26.9%	28.7%	27.1%	18.9%	19.3%	17.0%	23.5%	
⑤道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)							14.9%	14.1%	16.3%	19.4%	※2

参考：令和元年度までの項目

⑥(参考)地震, 風水害などへの災害対策	33.9%	35.1%	36.2%	33.6%	43.0%	46.2%					令和元年度1位
⑦(参考)道路整備	24.7%	25.3%	26.0%	23.1%	23.4%	17.2%					令和元年度5位

※1 平成 30 年度までは「地震などの災害対策」，令和元年度は「地震，風水害などへの災害対策」

※2 令和元年度までは「道路整備」

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<年齢層別>

○16～19歳では「風水害などへの災害対策」が最も高く、20歳から49歳までは「子育て支援サービス」が最も高くなっています。また、50歳以上では「地震への災害対策」と「高齢者の福祉」が1番目または2番目に高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,211	27	87	132	196	254	99	108	162	140
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
地震への災害対策	361	2	32	37	60	89	34	32	39	35
	29.8%	7.4%	36.8%	28.0%	30.6%	35.0%	34.3%	29.6%	24.1%	25.0%
子育て支援サービス	324	7	36	70	78	54	12	17	31	19
	26.8%	25.9%	41.4%	53.0%	39.8%	21.3%	12.1%	15.7%	19.1%	13.6%
風水害などへの災害対策	293	9	18	33	52	76	28	22	30	25
	24.2%	33.3%	20.7%	25.0%	26.5%	29.9%	28.3%	20.4%	18.5%	17.9%
高齢者の福祉	284	4	6	17	25	79	31	38	49	34
	23.5%	14.8%	6.9%	12.9%	12.8%	31.1%	31.3%	35.2%	30.2%	24.3%
道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）	235	3	21	33	44	43	22	20	23	26
	19.4%	11.1%	24.1%	25.0%	22.4%	16.9%	22.2%	18.5%	14.2%	18.6%
防犯対策	225	3	15	30	38	58	24	19	22	16
	18.6%	11.1%	17.2%	22.7%	19.4%	22.8%	24.2%	17.6%	13.6%	11.4%
小・中学校の教育	205	8	16	42	70	30	6	6	15	11
	16.9%	29.6%	18.4%	31.8%	35.7%	11.8%	6.1%	5.6%	9.3%	7.9%
医療体制の充実	204	6	11	23	40	47	15	18	24	19
	16.8%	22.2%	12.6%	17.4%	20.4%	18.5%	15.2%	16.7%	14.8%	13.6%
既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）	149	1	10	20	29	41	8	18	11	11
	12.3%	3.7%	11.5%	15.2%	14.8%	16.1%	8.1%	16.7%	6.8%	7.9%
ひとり親家庭への生活・経済面の支援	131	3	14	16	19	23	14	13	15	13
	10.8%	11.1%	16.1%	12.1%	9.7%	9.1%	14.1%	12.0%	9.3%	9.3%
社会生活を営む上で困難をかかえる子ども・若者への支援	126	1	9	15	15	29	13	12	19	12
	10.4%	3.7%	10.3%	11.4%	7.7%	11.4%	13.1%	11.1%	11.7%	8.6%
公園や遊び場	125	4	8	24	37	14	3	10	11	12
	10.3%	14.8%	9.2%	18.2%	18.9%	5.5%	3.0%	9.3%	6.8%	8.6%
障害者の福祉	117	4	6	11	20	33	4	10	19	9
	9.7%	14.8%	6.9%	8.3%	10.2%	13.0%	4.0%	9.3%	11.7%	6.4%
緑の保全・創出や自然環境の保護	117	5	7	6	14	23	12	13	18	19
	9.7%	18.5%	8.0%	4.5%	7.1%	9.1%	12.1%	12.0%	11.1%	13.6%
日常の買い物の便利さ	106	6	11	18	23	18	7	7	9	7
	8.8%	22.2%	12.6%	13.6%	11.7%	7.1%	7.1%	6.5%	5.6%	5.0%
街並み・景観	99	5	8	6	15	25	12	8	8	12
	8.2%	18.5%	9.2%	4.5%	7.7%	9.8%	12.1%	7.4%	4.9%	8.6%
火災などへの消防対策	95	1	9	10	16	25	9	11	8	6
	7.8%	3.7%	10.3%	7.6%	8.2%	9.8%	9.1%	10.2%	4.9%	4.3%
健康診断などの保健サービス	94	2	3	7	12	26	11	7	15	11
	7.8%	7.4%	3.4%	5.3%	6.1%	10.2%	11.1%	6.5%	9.3%	7.9%
中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	94	7	10	15	16	20	7	4	9	5
	7.8%	25.9%	11.5%	11.4%	8.2%	7.9%	7.1%	3.7%	5.6%	3.6%
支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	90	1	6	9	11	24	7	11	8	12
	7.4%	3.7%	6.9%	6.8%	5.6%	9.4%	7.1%	10.2%	4.9%	8.6%
自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）	85	3	7	9	12	21	4	7	14	8
	7.0%	11.1%	8.0%	6.8%	6.1%	8.3%	4.0%	6.5%	8.6%	5.7%
ごみ処理	85	3	7	8	14	20	7	8	9	9
	7.0%	11.1%	8.0%	6.1%	7.1%	7.9%	7.1%	7.4%	5.6%	6.4%
青少年の非行防止や健全育成対策	68	1	3	10	17	7	4	8	13	5
	5.6%	3.7%	3.4%	7.6%	8.7%	2.8%	4.0%	7.4%	8.0%	3.6%
行政サービスのデジタル化の取組	68	3	5	9	16	18	9	2	2	4
	5.6%	11.1%	5.7%	6.8%	8.2%	7.1%	9.1%	1.9%	1.2%	2.9%
図書館	66	5	3	7	10	13	6	5	8	9
	5.5%	18.5%	3.4%	5.3%	5.1%	5.1%	6.1%	4.6%	4.9%	6.4%
市内工業・商業などの活力	56	2	5	10	9	12	4	4	6	4
	4.6%	7.4%	5.7%	7.6%	4.6%	4.7%	4.0%	3.7%	3.7%	2.9%
深大寺などの地域資源を生かした観光振興	50	1	1	6	11	15	3	2	6	5
	4.1%	3.7%	1.1%	4.5%	5.6%	5.9%	3.0%	1.9%	3.7%	3.6%

第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	50	0	10	6	10	9	1	5	7	1
	4.1%	0.0%	11.5%	4.5%	5.1%	3.5%	1.0%	4.6%	4.3%	0.7%
職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	50	1	4	2	4	12	4	6	7	9
	4.1%	3.7%	4.6%	1.5%	2.0%	4.7%	4.0%	5.6%	4.3%	6.4%
2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	45	2	5	3	4	11	5	4	4	7
	3.7%	7.4%	5.7%	2.3%	2.0%	4.3%	5.1%	3.7%	2.5%	5.0%
調布花火	42	2	5	3	11	12	1	3	4	1
	3.5%	7.4%	5.7%	2.3%	5.6%	4.7%	1.0%	2.8%	2.5%	0.7%
女性の社会参加・参画	40	3	7	3	6	2	3	4	6	6
	3.3%	11.1%	8.0%	2.3%	3.1%	0.8%	3.0%	3.7%	3.7%	4.3%
多様な性（性的マイノリティなど）の理解への取組	34	2	4	5	4	5	1	5	5	2
	2.8%	7.4%	4.6%	3.8%	2.0%	2.0%	1.0%	4.6%	3.1%	1.4%
「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	34	1	6	5	5	7	2	2	6	0
	2.8%	3.7%	6.9%	3.8%	2.6%	2.8%	2.0%	1.9%	3.7%	0.0%
ホームページの見やすさ	33	1	1	7	7	9	3	4	1	0
	2.7%	3.7%	1.1%	5.3%	3.6%	3.5%	3.0%	3.7%	0.6%	0.0%
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	33	1	1	4	1	6	2	3	7	8
	2.7%	3.7%	1.1%	3.0%	0.5%	2.4%	2.0%	2.8%	4.3%	5.7%
地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	27	0	1	1	2	5	1	4	5	8
	2.2%	0.0%	1.1%	0.8%	1.0%	2.0%	1.0%	3.7%	3.1%	5.7%
グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした文化芸術活動	26	0	1	5	3	4	5	2	2	4
	2.1%	0.0%	1.1%	3.8%	1.5%	1.6%	5.1%	1.9%	1.2%	2.9%
労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組	25	0	1	5	5	5	2	2	4	1
	2.1%	0.0%	1.1%	3.8%	2.6%	2.0%	2.0%	1.9%	2.5%	0.7%
スポーツ振興	25	1	3	2	11	3	2	2	0	1
	2.1%	3.7%	3.4%	1.5%	5.6%	1.2%	2.0%	1.9%	0.0%	0.7%
窓口・電話における職員の対応	25	0	1	3	4	7	2	4	2	2
	2.1%	0.0%	1.1%	2.3%	2.0%	2.8%	2.0%	3.7%	1.2%	1.4%
人権に関する啓発・相談	23	1	3	3	4	4	1	2	3	2
	1.9%	3.7%	3.4%	2.3%	2.0%	1.6%	1.0%	1.9%	1.9%	1.4%
民間活力の活用や推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	23	0	1	3	4	7	1	1	4	2
	1.9%	0.0%	1.1%	2.3%	2.0%	2.8%	1.0%	0.9%	2.5%	1.4%
行政評価の取組	23	1	1	3	2	5	2	0	4	5
	1.9%	3.7%	1.1%	2.3%	1.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.5%	3.6%
市内中小企業に対する支援	21	0	1	3	5	5	0	1	6	0
	1.7%	0.0%	1.1%	2.3%	2.6%	2.0%	0.0%	0.9%	3.7%	0.0%
たづくりを中心とした生涯学習	20	2	0	3	3	2	2	2	3	3
	1.7%	7.4%	0.0%	2.3%	1.5%	0.8%	2.0%	1.9%	1.9%	2.1%
歴史・文化財の保存や継承	18	1	0	2	1	5	4	0	3	2
	1.5%	3.7%	0.0%	1.5%	0.5%	2.0%	4.0%	0.0%	1.9%	1.4%
市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	15	0	1	3	4	3	1	0	2	1
	1.2%	0.0%	1.1%	2.3%	2.0%	1.2%	1.0%	0.0%	1.2%	0.7%
平和・国際交流の取組	13	0	1	2	4	2	1	1	1	1
	1.1%	0.0%	1.1%	1.5%	2.0%	0.8%	1.0%	0.9%	0.6%	0.7%
市民参加と協働の取組	13	0	1	0	0	4	4	0	2	2
	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	1.6%	4.0%	0.0%	1.2%	1.4%
共生社会の充実・バラハートちょうふの取組	8	0	0	0	4	1	1	1	0	1
	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.4%	1.0%	0.9%	0.0%	0.7%
公民館	7	1	0	4	0	0	1	0	1	0
	0.6%	3.7%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.6%	0.0%
（無効回答）	197	2	10	4	14	29	17	21	51	46
	16.3%	7.4%	11.5%	3.0%	7.1%	11.4%	17.2%	19.4%	31.5%	32.9%

（上段：実数（人），下段：構成比）

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：

